

豊田市美術館  
年報

ANNUAL REPORT  
Toyota Municipal Museum of Art

NO. **17**

目次

	<b>常設展</b>			<b>作品管理</b>
004	第1期常設展示		045	収集作品一覧
007	第2期常設展示		047	作品貸出実績
009	第3期常設展示			
011	第4期常設展示			<b>教育・普及</b>
013	高橋節郎館 第1期常設展示		049	講演会、シンポジウム
016	高橋節郎館 第2期常設展示			講座、解説会、ギャラリートーク、ワークショップ
			051	コンサート、映画上映会、パフォーマンス 等
				作品ガイド・ボランティア
				出版、ビデオ制作
018	常世の夢—高橋節郎の世界—		052	美術館学習
021	小沢剛—あなたが誰かを好きのように、誰もが誰かを好き			研修会
022	円環—現代美術と漆の饗宴—			博物館実習
025	Organic Form			
027	黒田辰秋・田中信行—漆という力			<b>利用実績</b>
031	さわらないでください!?		053	観覧者数
			054	ギャラリー利用状況
			055	図書閲覧室利用状況
				レストラン等付属施設利用状況
	<b>企画展</b>			<b>組織</b>
033	アントワープ王立美術館所蔵		056	組織図
	ジェームズ・アンソール—写真と幻想の系譜—		057	美術館運営協議会
038	カルペ・ディエム 花として今日を生きる			美術品収集委員会
043	青木野枝   ふりそぐものたち			美術館ボランティア
				作品ガイドボランティア
				<b>関係法規</b>
			058	豊田市美術館条例
			059	豊田市美術館管理規則
			062	沿革

凡例

◎常設展示、企画展示の出品作品および購入作品、寄贈作品のデータは、原則として以下のとおりに記した。

作家名

作品名

制作年

技法/素材

寸法(縦×横×奥行、高さはH、直径はφで表示)

所蔵者

不明な項目は記載していない。また、常設展示と購入作品、寄贈作品における所蔵者「豊田市美術館」の記載も省略した。

# 第1期常設展示

2012年4月14日[土] - 6月17日[日]

57日間

展示室 1-7

## 展示室 1

### 01

田中 敦子  
Work 1963 B  
1963年  
合成樹脂エナメル塗料、カンヴァス  
162.2×133.5cm

### 02

田中 敦子  
'94B  
1994年  
合成樹脂エナメル塗料、カンヴァス  
300.0×510.0cm

### 03

金山 明  
無題  
1976年  
アクリル、カンヴァス  
140.0×140.0cm  
寄託作品

### 04

金山 明  
宇宙図 赤黒  
1978-98年  
油彩、カンヴァス  
215.5×292.0cm

### 05

金山 明  
三原色  
2004年  
油彩、カンヴァス  
214.5×289.0cm

### 06

白髪 一雄  
無題  
1957年  
油彩、紙  
182.0×242.0cm

### 07

白髪 一雄  
無題  
1959年  
油彩、カンヴァス  
182.0×272.8cm

## 展示室 2

### 08

元永 定正  
作品 65-3  
1965年  
油彩、綿布  
182.6×274.3cm

### 09

杉全 直  
作品  
1960年  
油彩、アクリル、カンヴァス  
145.5×96.0cm

### 10

杉全 直  
眼 No. 14  
1960年  
油彩、アクリル、カンヴァス  
112.0×145.5cm

### 11

吉原 治良  
無題  
1961年  
油彩、カンヴァス  
162.0×131.0cm

## 展示室 3

### 12

ギュンター・ユッカー  
変動する白の場  
1965年  
釘、カンヴァス、木、アクリル  
150.0×150.0cm

### 13

ピエロ・マンゾーニ  
無色  
1958/59年  
カオリン、裏のあるカンヴァス  
80.0×60.0cm

### 14

ビーノ・バスカーリ  
ミサイル-平和の鳩  
1965年  
ブリキ、木、塗料  
500.0×100.0×100.0cm

### 15

ルーチョ・フォンターナ  
空間概念  
1962年  
油彩、カンヴァス  
129.0×97.0cm

### 16

ルーチョ・フォンターナ  
空間概念  
1962年  
油彩、カンヴァス  
100.0×81.3cm  
寄託作品

### 17

ルーチョ・フォンターナ  
空間概念 N3  
1959-60年  
ブロンズ  
63.5×63.5×64.5cm

### 18

アルベルト・ブツリ  
赤 プラスチック  
1964年  
燃焼、プラスチック、カンヴァス  
60.0×50.0cm

## 展示室 4

### 19

アルマン  
カシャ バシヤ、シッパイ  
1962年  
カメラ、木箱  
60.0×100.0×22.0cm

### 20

クリスト  
梱包  
1961年  
南京袋、ロープ、ボード  
75.0×60.0×20.0cm

### 21

イヴ・クライン  
モノクローム IKB 65  
1960年  
顔料、合成樹脂、カンヴァス、合板  
199.0×152.5cm

### 22

ピエロ・マンゾーニ  
ビエロ・マンゾーニ  
8.01メートルの線  
1959年  
インク、紙、紙筒  
紙巻801.0×21.7cm、筒Φ5.6cm

### 23

ダニエル・スペーリ  
レストラン・シティ・ギャラリー  
1965年  
ミクストメディア  
135.0×135.0×34.0cm

### 24

ダニエル・スペーリ  
テーニャの16の廃品、変調  
1969年  
ミクストメディア  
110.0×105.0×10.0cm

### 25

ヴォルフ・フォステル  
アイゼンハワーとド・ゴール #1  
1962年  
ミクストメディア  
43.0×58.0×8.0cm  
寄託作品

### 26

ヴォルフ・フォステル  
ベルリンの壁の崩壊 II  
1990年  
ミクストメディア  
221.0×180.0×9.0cm  
寄託作品

### 27

マッシモ・カンビーリ  
裸婦  
1928年  
油彩、カンヴァス  
60.9×37.8cm  
寄託作品

### 28

ジョルジオ・モランティ  
花  
1925年  
油彩、カンヴァス  
33.1×42.7cm  
寄託作品

### 29

エゴン・シーレ  
レオポルト・ツィハチェックの肖像  
1907年  
油彩、カンヴァス  
149.8×49.7cm

### 30

エゴン・シーレ  
カール・グリュンヴァルトの肖像  
1917年  
油彩、カンヴァス  
140.7×110.2cm

### 31

オスカー・ココシュカ  
絵筆を持つ自画像  
1914年  
油彩、カンヴァス  
82.3×66.0cm

### 32

グスタフ・クリムト  
オイゲニア・プリマフェージの肖像  
1913/14年  
油彩、カンヴァス  
140.0×85.0cm

### 33

ルネ・マグリット  
無謀な企て  
1928年  
油彩、カンヴァス  
116.0×81.1cm

### 34

イヴ・タンギー  
失われた鐘  
1929年  
油彩、カンヴァス  
64.2×53.2cm

### 35

ジョアン・ミロ  
絵画  
1933年  
油彩、カンヴァス  
128.0×162.0cm

### 36

サルバドール・ダリ  
皿のない二つの目玉焼きを背に乗せ、ポルト  
ガルバンのかげらを犯そうとしている平凡な  
フランスパン  
1932年  
油彩、板  
16.0×22.0cm

### 37

フランシス・ペーコン  
スフィンクス  
1954年  
油彩、カンヴァス  
151.0×116.0cm

### 38

ウィレム・デ・クーニング  
二人の人物  
1967年  
油彩、カンヴァスに貼った紙  
90.8×60.3cm

### 39

ジャン・デュビュッフェ  
存在の漏出  
1950年  
油彩、イソレール  
55.0×46.0cm

## 展示室 5

### 40

井田 照一  
Tantra  
1997-2006年  
ミクストメディア  
各32.2×21.2cm (201枚組のうち10枚)

### 41

大野 椒嵩  
寂  
1961年  
綿、麻袋、顔料  
172.0×143.0cm

### 42

大野 椒嵩  
円(濃)  
1962-64年  
紙、墨、膠、ホワイトクレヨン  
179.5×179.5cm

### 43

竹内 浩一  
昨日の雨  
1982年  
膠彩、紙  
234.0×170.0cm

### 44

法貴 信也  
無題  
2008年  
墨液、紙  
190.0×133.0cm

### 45

法貴 信也  
無題  
2008年  
墨液、紙  
190.0×133.0cm

### 46

小池 隆英  
無題  
2008年  
アクリル、カンヴァス  
196.0×244.5cm

### 47

設楽 知昭  
鍾乳洞  
2007年  
油彩、カンヴァス  
72.7×116.8cm

### 48

設楽 知昭  
夜のクレマチス  
2007年  
油彩、カンヴァス  
80.4×100.2cm

### 49

中村 一美  
赤紫缸  
1987年  
油彩、ウレタン樹脂、綿布

260.0×500.0cm

### 50

丸山 直文  
appear  
2008年  
アクリル、綿布  
183.0×366.0cm

### 51

村瀬 恭子  
Guru-guru  
2002年  
油彩、綿布  
70.0×61.0cm

### 52

村瀬 恭子  
Milky Cave  
2009年  
油彩、色鉛筆、綿布  
190.0×320.0cm

## 展示室 6

### 53

小堀 四郎  
桃  
1938年  
油彩、カンヴァスボード  
45.9×55.0cm

### 54

小堀 四郎  
小梨と藤  
1950年  
油彩、カンヴァス  
116.5×80.6cm

### 55

小堀 四郎  
高原暮色(夢科)  
1953年  
油彩、カンヴァス  
41.2×53.1cm

### 56

小堀 四郎  
秋の星  
1953年  
油彩、カンヴァス  
41.0×53.0cm

### 57

小堀 四郎  
人生とは  
1982年  
油彩、カンヴァス  
162.5×130.5cm

### 58

小堀 四郎  
生命の神秘(伊東の大楠)  
1983年  
油彩、カンヴァス  
130.0×162.0cm

### 59

小堀 四郎  
生命の神秘(千年の藤)  
1986年  
油彩、カンヴァス  
164.8×130.5cm

### 60

小堀 四郎  
滝・動中静(命の振源)  
1991年  
油彩、カンヴァス  
194.0×112.2cm

### 61

小堀 四郎  
豊田市長加藤正一宛書簡 平成3年4月2日  
1991年  
墨、紙  
各25.0×17.8cm(便箋5枚)  
20.5×9.0cm(封筒)

### 62

小堀 四郎  
豊田市長加藤正一宛書簡 平成3年6月8日  
1991年  
墨、紙  
各25.0×17.8cm(便箋3枚)  
20.5×9.0cm(封筒)

## 展示室 7

### 63

宮脇 晴  
髪を編む  
1932年  
油彩、カンヴァス  
91.0×72.7cm

### 64

宮脇 晴  
樹上姉弟図  
1936年  
油彩、カンヴァス  
130.0×97.0cm

### 65

宮脇 晴  
家族  
1951年  
油彩、カンヴァス  
72.7×100.0cm

- 66**  
宮脇 晴  
戯れる  
1954年  
油彩、カンヴァス  
100.0×80.3cm
- 67**  
宮脇 綾子  
たち魚とやがら  
1961年  
アプリケ  
24.6×96.3cm
- 68**  
宮脇 綾子  
あやめ  
1962年  
アプリケ  
39.2×99.5cm
- 69**  
宮脇 綾子  
たこ  
1965年  
アプリケ  
55.5×30.5cm
- 70**  
宮脇 綾子  
束ねた唐辛子  
1967年  
アプリケ  
17.3×44.8cm
- 74**  
宮脇 綾子  
アネモネ  
1969年  
アプリケ  
28.5×40.5cm
- 72**  
宮脇 綾子  
紫花菜  
1972年  
アプリケ  
113.0×187.0cm
- 73**  
宮脇 綾子  
はりえ日記  
1972-90年  
水彩、アプリケ  
30.2×21.0cm
- 74**  
宮脇 綾子  
山うど  
1976年  
アプリケ
- 26.7×23.6cm
- 75**  
宮脇 綾子  
菊  
1977年  
アプリケ  
101.4×72.2cm
- 76**  
宮脇 綾子  
ぼうふらのいる瓶  
1981年  
アプリケ  
106.5×112.5cm
- 77**  
宮脇 綾子  
メロン  
1982年  
アプリケ  
38.3×51.4cm
- 78**  
宮脇 綾子  
甘夏みかんと柚子  
1985年  
アプリケ  
34.0×34.5cm

## 第2期常設展示

2012年6月30日[土]-9月23日[日]

77日間

展示室 5-7

## 展示室 5

- 01**  
コンスタンティン・ブランクーシ  
眠る幼児  
1907年(1960/62年鑄造)  
ブロンズ  
10.6×16.3×14.2cm
- 02**  
オスカー・ココシュカ  
絵筆を持つ自画像  
1914年  
油彩、カンヴァス  
82.3×66.0cm
- 03**  
エゴン・シーレ  
カール・グリュンヴァルトの肖像  
1917年  
油彩、カンヴァス  
140.7×110.2cm
- 04**  
ルネ・マグリット  
無謀な企て  
1928年  
油彩、カンヴァス  
116.0×81.1cm
- 05**  
イヴ・タンギー  
失われた鐘  
1929年  
油彩、カンヴァス  
64.2×53.2cm
- 06**  
サルバドール・ダリ  
皿のない二つの目玉焼きを背に乗せ、ボルト  
ガルパンのかげらを犯そうとしている平凡な  
フランスパン  
1932年  
油彩、板  
16.0×22.0cm
- 07**  
マックス・クリンガー  
間奏曲(作品番号IV) - 第1葉: 熊と妖精  
1881年  
エッチング、アクアティント、紙  
39.4×23.1cm
- 08**  
マックス・クリンガー  
間奏曲(作品番号IV) - 第7葉: ジンプリチ  
ウスの勉強  
1881年  
エッチング、アクアティント、紙  
28.8×23.0cm

## 09

マックス・クリンガー  
間奏曲(作品番号IV) - 第8葉: 隠者の墓の  
傍らのジンプリチウス  
1881年  
エッチング、アクアティント、紙  
29.4×23.4cm

## 10

マックス・クリンガー  
間奏曲(作品番号IV) - 第12葉: 愛、死、彼岸  
1881年  
エッチング、アクアティント、紙  
15.8×41.1cm

## 11

マックス・クリンガー  
手袋(作品番号VI) - 第7葉: 不安  
1881年  
エッチング、紙  
10.9×23.8cm

## 12

マックス・クリンガー  
手袋(作品番号VI) - 第8葉: 休息  
1881年  
エッチング、紙  
11.1×23.5cm

## 13

マックス・クリンガー  
手袋(作品番号VI) - 第9葉: 誘拐  
1881年  
エッチング、アクアティント、紙  
8.9×21.9cm

## 14

マックス・クリンガー  
手袋(作品番号VI) - 第10葉: キュービッド  
1881年  
エッチング、紙  
10.9×23.8cm

## 15

マックス・クリンガー  
ミューズの頭部  
1890年以前  
大理石に着色  
17.5×34.5×23.2cm

## 16

モーリツ・コルネリス・エッシャー  
反射球体と手  
1935年  
リトグラフ、紙  
31.8×21.3cm

## 17

モーリツ・コルネリス・エッシャー  
爬虫類  
1943年

リトグラフ、紙  
33.4×38.5cm

## 18

モーリツ・コルネリス・エッシャー  
邂逅  
1944年  
リトグラフ、紙  
34.2×46.4cm

## 19

モーリツ・コルネリス・エッシャー  
上昇と下降  
1960年  
リトグラフ、紙  
35.5×28.5cm

## 20

藤田 綱治  
美しいスペイン女  
1949年  
油彩、カンヴァス  
76.0×63.5cm

## 21

長谷川 潔  
二つのアネモネ  
1934年  
アクアチント、紙  
24.2×19.0cm

## 22

長谷川 潔  
飼い馴らされた小鳥(草花と種子)  
1962年  
メゾチント、紙  
36.6×26.4cm

## 23

浜口 陽三  
壺ととうがらし  
1955年  
メゾチント、紙  
44.0×30.0cm

## 24

速水 御舟  
菊に猫  
1922年  
膠彩、絹布  
130.6×50.1cm

## 25

速水 御舟  
向日葵  
1922年  
膠彩、絹布  
64.5×49.7cm  
寄託作品

## 26

小茂田 青樹  
芍薬  
1925年  
膠彩、絹布  
127.0×43.0cm

## 27

村上 華岳  
山淵含春図  
1936年  
墨、膠彩、紙  
74.4×30.8cm

## 28

村上 華岳  
牡丹花遊蝶之図  
1936年  
膠彩、紙  
132.1×31.4cm

## 29

前田 青邨  
二日月  
1946年  
墨、膠彩、紙  
79.5×109.0cm

## 展示室 6

## 30

小堀 四郎  
ツールの街 I  
1928年頃  
鉛筆、紙  
25.3×33.9cm

## 31

小堀 四郎  
ツールの街 II  
1928年頃  
鉛筆、紙  
25.5×33.8cm

## 32

小堀 四郎  
伊太利の女 II  
1932年  
バステル、紙  
32.5×32.7cm

## 33

小堀 四郎  
バルコン  
1932年頃  
油彩、カンヴァス  
46.0×37.6cm

- |   |  |  |  |
|---|--|--|--|
| <p><b>34</b><br/>小堀 四郎<br/>伊太利の女 I<br/>1932年頃<br/>バステル、紙<br/>32.5×32.7cm</p> <p><b>35</b><br/>小堀 四郎<br/>アトリエの一隅<br/>1932-33年頃<br/>バステル、紙<br/>32.5×32.7cm</p> <p><b>36</b><br/>小堀 四郎<br/>イタリア フィレンツェにて<br/>1933年<br/>油彩、カンヴァスボード<br/>18.5×23.8cm</p> <p><b>37</b><br/>小堀 四郎<br/>老人の顔 (下駄屋)<br/>1939年<br/>油彩、板<br/>40.0×31.5cm</p> <p><b>38</b><br/>小堀 四郎<br/>鶴川風景 (ひぐらし)<br/>1944年<br/>油彩、カンヴァス<br/>72.5×50.3cm</p> <p><b>39</b><br/>小堀 四郎<br/>釧路茅沼<br/>1975年<br/>水彩、鉛筆、紙<br/>29.8×20.8cm</p> <p><b>40</b><br/>小堀 四郎<br/>アブ・マリア部落<br/>1976年<br/>バステル、鉛筆、紙<br/>28.2×38.6cm</p> <p><b>41</b><br/>小堀 四郎<br/>古都バクダット ユーカリの古樹の並木<br/>1976年<br/>バステル、水彩、鉛筆、紙<br/>28.2×38.6cm</p> <p><b>42</b><br/>小堀 四郎<br/>モスール市の街はずれ<br/>1976年<br/>バステル、鉛筆、紙</p> | <p>28.1×38.2cm</p> <p><b>43</b><br/>小堀 四郎<br/>古都バクダット 日本大使館近く<br/>1976年<br/>バステル、鉛筆、紙<br/>28.2×38.2cm</p> <p><b>44</b><br/>小堀 四郎<br/>アブ・マリアの南 テル・エ・サラサートにて<br/>1976年<br/>バステル、鉛筆、水彩、紙<br/>28.2×38.7cm</p> <p><b>45</b><br/>小堀 四郎<br/>湿原<br/>1982年頃<br/>バステル、ボールペン、厚紙<br/>18.5×25.5cm</p> <p><b>46</b><br/>小堀 四郎<br/>雨の道<br/>1983年<br/>墨、水彩、紙<br/>25.4×34.5cm</p> <p><b>47</b><br/>小堀 四郎<br/>空想の世界<br/>1983年<br/>水彩、ボールペン、厚紙<br/>16.0×25.0cm</p> <p><b>48</b><br/>宮脇 晴<br/>ハンモックの少女<br/>1933年<br/>油彩、カンヴァス<br/>90.9×116.7cm</p> <p><b>49</b><br/>宮脇 晴<br/>葡萄を食べる子<br/>1935年<br/>油彩、カンヴァス<br/>100.0×73.0cm</p> <p><b>50</b><br/>宮脇 晴<br/>樹上姉弟図<br/>1936年<br/>油彩、カンヴァス<br/>130.0×97.0cm</p> | <p><b>51</b><br/>宮脇 晴<br/>子供たちと母<br/>1942年<br/>油彩、カンヴァス<br/>97.0×130.3cm</p> <p><b>52</b><br/>宮脇 晴<br/>鳥羽川の橋<br/>1946年<br/>油彩、カンヴァス<br/>72.7×116.7cm</p> <p><b>53</b><br/>宮脇 晴<br/>食後<br/>1946年<br/>油彩、カンヴァス<br/>72.7×100.0cm</p> <p><b>54</b><br/>宮脇 綾子<br/>かれい<br/>1955年<br/>アブリケ<br/>35.0×43.0cm</p> <p><b>55</b><br/>宮脇 綾子<br/>なす<br/>1960年<br/>アブリケ<br/>28.8×52.3cm</p> <p><b>56</b><br/>宮脇 綾子<br/>はもの干もの<br/>1978年<br/>アブリケ<br/>75.5×31.0cm</p> <p><b>57</b><br/>宮脇 綾子<br/>すいかの切り口<br/>1978年<br/>アブリケ<br/>43.8×36.2cm</p> <p><b>58</b><br/>宮脇 綾子<br/>枝豆<br/>1979年<br/>アブリケ<br/>39.0×29.0cm</p> <p><b>59</b><br/>宮脇 綾子<br/>いちご<br/>1980年<br/>アブリケ</p> | <p>31.0×38.0cm</p> <p><b>60</b><br/>宮脇 綾子<br/>陀豆<br/>1989年<br/>アブリケ<br/>54.0×90.0cm</p> <p><b>61</b><br/>宮脇 綾子<br/>バイナッブル<br/>制作年不詳<br/>アブリケ<br/>38.0×27.0cm</p> |
|---|--|--|--|

## 第3期常設展示

2012年10月13日 [土] - 12月24日 [日]

63日間

展示室 5-7

## 展示室 5

**01**  
エゴン・シーレ  
カール・グリュンヴァルトの肖像  
1917年  
油彩、カンヴァス  
140.7×110.2cm

**02**  
アルトゥーロ・マルティーニ  
少年のトルソ  
1928年 (1950年頃鑄造)  
ブロンズ  
77.2×36.7×21.8cm

**03**  
ルネ・マグリット  
無謀な企て  
1928年  
油彩、カンヴァス  
116.0×81.1cm

**04**  
マリノ・マリーニ  
若い女  
1938年 (1985年鑄造)  
ブロンズ  
154.5×44.5×34.0cm

**05**  
マリノ・マリーニ  
ボモナのための習作  
1941年  
鉛筆、インク、紙  
27.5×35.0cm

**06**  
ヘンリー・ムア  
彫刻のための習作  
1953-55年頃  
チョーク、鉛筆、水彩、紙  
25.5×43.2cm

**07**  
アルベルト・ジャコメッティ  
ディエゴの胸像  
1954年  
ブロンズ  
39.5×33.0×19.0cm

**08**  
フランシス・ベーコン  
スフィンクス  
1954年  
油彩、カンヴァス  
151.0×116.0cm

**09**  
辻 晋堂  
坐像

1952年  
石膏  
63.0×48.0×50.0cm

**10**  
岸田 劉生  
横臥裸婦  
1913年  
油彩、カンヴァス  
45.5×53.0cm

**11**  
加藤 泉  
Untitled  
2002年  
油彩、カンヴァス  
各194.0×130.3cm (2点組)

**12**  
横山 大観  
達磨  
1907年  
膠彩、絹布  
148.2×57.2cm

**13**  
横山 大観  
月明  
1909年頃  
膠彩、墨、絹布  
119.2×41.2cm

**14**  
今村 紫紅  
秋風五丈原  
1907年  
膠彩、絹布  
165.0×112.4cm

**15**  
速水 御舟  
夕陽  
1913年  
膠彩、絹布  
57.7×41.7cm

**16**  
棟方 志功  
釈迦出山図  
制作年不詳  
墨、彩色、紙  
131.3×33.5cm

**17**  
棟方 志功  
明王図  
制作年不詳  
墨、彩色、紙  
69.0×33.0cm

**18**  
中村 正義  
老子散策之図  
1974年  
墨、膠彩、紙  
40.0×63.3cm

## 2階ギャラリー

**19**  
アン・ハミルトン  
アレフ  
1993年  
ビデオ、LCDスクリーン  
8.9×11.4cm

## 展示室 6

**20**  
小堀 四郎  
ツールの朝  
1928年  
油彩、カンヴァス  
50.0×60.8cm

**21**  
小堀 四郎  
バリ郊外  
1929年  
油彩、カンヴァス  
46.2×53.7cm

**22**  
小堀 四郎  
イタリアの少年  
1929年  
油彩、カンヴァス  
117.0×64.5cm

**23**  
小堀 四郎  
厨房 (アトリエの一隅)  
1931年  
油彩、カンヴァスボード  
55.0×46.1cm

**24**  
小堀 四郎  
アトリエにて  
1931年  
油彩、カンヴァス  
73.5×54.2cm

**25**  
小堀 四郎  
パロー街の夕暮れ  
1932年  
油彩、カンヴァス  
114.0×162.5cm

**26**  
小堀 四郎  
赤衣の女  
1932年  
油彩、カンヴァスボード  
45.5×38.0cm

**27**  
小堀 四郎  
イタリア フィレンツェにて  
1933年  
油彩、カンヴァスボード  
18.5×23.8cm

**28**  
小堀 四郎  
秋の星  
1953年  
油彩、カンヴァス  
41.0×53.0cm

**29**  
小堀 四郎  
雑木林  
1983年  
水彩、紙  
36.1×24.9cm

**30**  
小堀 四郎  
暮色  
1990年  
バステル、紙  
33.1×42.4cm

## 展示室 7

**31**  
宮脇 晴  
柿  
1929年頃  
油彩、カンヴァス  
37.9×45.5cm

**32**  
宮脇 晴  
ドローイング  
1918年  
鉛筆、紙  
23.9×31.1cm

**33**  
宮脇 晴  
ドローイング  
1950年  
水彩、コンテ、紙  
25.8×36.5cm

- 34**  
宮脇 晴  
ドローイング  
1950年  
バステル、紙  
25.8×36.5cm
- 35**  
宮脇 晴  
ドローイング  
1950年  
バステル、紙  
36.5×25.8cm
- 36**  
宮脇 晴  
ドローイング (林檎と蜜柑)  
制作年不詳  
水彩、紙  
18.2×26.0cm
- 37**  
宮脇 晴  
ドローイング  
制作年不詳  
コンテ、水彩、紙  
26.0×36.4cm
- 38**  
宮脇 晴  
ドローイング  
制作年不詳  
水彩、紙  
25.6×35.6cm
- 39**  
宮脇 晴  
ドローイング  
制作年不詳  
水彩、紙  
26.9×38.5cm
- 40**  
宮脇 綾子  
柿  
1948年  
アブリケ  
24.2×29.2cm
- 41**  
宮脇 綾子  
干柿  
1955年  
アブリケ  
59.3×89.5cm
- 42**  
宮脇 綾子  
柿をついばむ雀  
1961年  
紙
- 27.6×24.6cm
- 43**  
宮脇 綾子  
さんまと干柿  
1963年  
アブリケ  
34.0×51.3cm
- 44**  
宮脇 綾子  
奈良の柿  
1964年  
アブリケ  
29.2×24.0cm
- 45**  
宮脇 綾子  
思い出の布 (ちりめん百柿文様衝立)  
1969年  
アブリケ、布  
90.3×83.3cm
- 46**  
宮脇 綾子  
干柿 のれん  
1973年  
アブリケ  
94.0×62.0cm
- 47**  
宮脇 綾子  
枝のついた柿  
1979年  
アブリケ  
36.0×59.5cm
- 48**  
宮脇 綾子  
干柿  
1986年  
アブリケ  
43.2×38.5cm
- 49**  
宮脇 綾子  
木綿藍型染干柿  
制作年不詳  
アブリケ  
28.7×18.1cm
- 50**  
宮脇 綾子  
木綿縞乾柿型集  
制作年不詳  
アブリケ

## 第4期常設展示

2013年1月12日[土] - 4月7日[日]  
82日間  
展示室 5-7

## 展示室 5

**01**  
岸田 劉生  
自画像  
1913年  
油彩、カンヴァス  
45.6×38.0cm

**02**  
岸田 劉生  
横臥裸婦  
1913年  
油彩、カンヴァス  
45.5×53.0cm

**03**  
岸田 劉生  
代々木附近  
1915年  
油彩、カンヴァス  
37.7×45.4cm

**04**  
岸田 劉生  
麗子洋装之図 (青果持テル)  
1921年  
水彩、紙  
50.6×34.6cm

**05**  
岸田 劉生  
鯉坊主  
1922年  
油彩、板  
41.1×31.5cm

**06**  
コンスタンティン・ブランクーシ  
雄鶏  
1924年 (1972年鑄造)  
ブロンズ  
92.4×10.5×45.0cm

**07**  
エゴン・シーレ  
カール・グリュンヴァルトの肖像  
1917年  
油彩、カンヴァス  
140.7×110.2cm

**08**  
オスカー・ココシュカ  
絵筆を持つ自画像  
1914年  
油彩、カンヴァス  
82.3×66.0cm

**09**  
ルネ・マグリット  
無謀な企て

1928年  
油彩、カンヴァス  
116.0×81.1cm

**10**  
イヴ・タンギー  
失われた鐘  
1929年  
油彩、カンヴァス  
64.2×53.2cm

**11**  
中村 彝  
少女の像  
1912年頃  
油彩、カンヴァス  
32.5×23.0cm

**12**  
中村 彝  
静物  
1917年頃  
油彩、カンヴァス  
39.5×52.0cm

**13**  
安井 曾太郎  
花と少女  
1928年  
油彩、カンヴァス  
76.0×95.5cm

**14**  
前田 寛治  
I子像  
1928年  
油彩、カンヴァス  
90.6×72.8cm

**15**  
佐分 眞  
アリス  
1927年  
油彩、カンヴァス  
60.5×50.0cm

**16**  
坂本 繁二郎  
ポルテ・シャンチー  
1922年  
油彩、カンヴァス  
31.9×40.9cm

**17**  
大澤 錠一郎  
少年  
1918年  
油彩、カンヴァス  
35.0×27.3cm

**18**  
牧野 義雄  
チェルシー・エンバンクメント  
1909/10年  
水彩、紙  
27.3×50.3cm

**19**  
牧野 義雄  
ヴィクトリア・アンド・アルバート・ミュージアム  
1912年  
水彩、紙  
23.2×35.2cm

**20**  
牧野 義雄  
満月  
1912年頃  
水彩、紙  
29.9×22.3cm

## 展示室 6

**21**  
小堀 四郎  
谷中風景  
1922年  
油彩、カンヴァス  
60.8×60.8cm

**22**  
小堀 四郎  
影  
1927年  
油彩、カンヴァス  
130.5×89.8cm  
寄託作品

**23**  
小堀 四郎  
ツールの朝  
1928年  
油彩、カンヴァス  
50.0×60.8cm

**24**  
小堀 四郎  
バリ郊外  
1929年  
油彩、カンヴァス  
46.2×53.7cm

**25**  
小堀 四郎  
イタリアの少年  
1929年  
油彩、カンヴァス  
117.0×64.5cm

**26**  
小堀 四郎  
ドーミエ作《洗濯女》の模写  
1929年  
油彩、板  
51.3×35.2cm

**27**  
小堀 四郎  
プルターニュの男  
1930年  
油彩、カンヴァス  
162.0×96.5cm

**28**  
小堀 四郎  
想ひ  
1931年  
油彩、カンヴァスボード  
55.0×46.1cm

**29**  
小堀 四郎  
黄衣の女  
1932年  
油彩、カンヴァス  
162.2×114.0cm

**30**  
小堀 四郎  
フェスの門 (モロッコ)  
1932年  
油彩、カンヴァス  
46.3×38.3cm

**31**  
小堀 四郎  
バルコン  
1932年頃  
油彩、カンヴァス  
46.0×37.6cm

**32**  
小堀 四郎  
ボジリボの丘より  
1933年  
油彩、カンヴァス  
38.3×55.3cm

## 展示室 7

**33**  
宮脇 晴  
自画像 (17才)  
1919年  
油彩、カンヴァス  
45.5×33.3cm

<b>34</b> 宮脇 晴 えりまきの少女 1920年 油彩、カンヴァス 45.6×33.2cm	42.9×31.5cm	1989年 アプリケ 35.0×31.0cm
<b>35</b> 宮脇 晴 藪の道 1921年 油彩、カンヴァス 45.5×37.9cm	<b>43</b> 宮脇 晴 赤椅子の裸婦 1928年 油彩、カンヴァス 100.0×72.7cm	
<b>36</b> 宮脇 晴 ボタン 1921年 油彩、カンヴァス 45.5×37.9cm	<b>44</b> 宮脇 綾子 梅と菜の花 1921年 アプリケ 30.5×58.0cm	
<b>37</b> 宮脇 晴 人形を持って立つ少女 1921年 油彩、カンヴァス 116.5×72.5cm	<b>45</b> 宮脇 綾子 日本レモン 1973年 アプリケ 30.5×35.5cm	
<b>38</b> 宮脇 晴 りんご 1921年 水彩、紙 29.2×38.5cm	<b>46</b> 宮脇 綾子 藍型染縦じ合せ壁掛 1973年頃 アプリケ 189.5×178.0cm	
<b>39</b> 宮脇 晴 風景 大野川 1922年 油彩、カンヴァス 38.3×45.5cm	<b>47</b> 宮脇 綾子 蟹 1985年 アプリケ 41.5×79.0cm	
<b>40</b> 宮脇 晴 自画像 1922年 木炭、紙 46.9×31.1cm	<b>48</b> 宮脇 綾子 ひなげし 1985年 アプリケ 45.0×37.0cm	
<b>41</b> 宮脇 晴 少女の像 1923年 油彩、カンヴァス 45.5×37.9cm	<b>49</b> 宮脇 綾子 唐辛子 1985年 アプリケ 40.0×79.0×0.8cm	
<b>42</b> 宮脇 晴 母の像 1923年 木炭、紙	<b>50</b> 宮脇 綾子 皮はぎ 1987年 アプリケ 33.0×41.0cm	
	<b>51</b> 宮脇 綾子 あかこち	

## 高橋節郎館 第1期常設展示

2012年3月27日[火] - 6月20日[日]  
73日間

<b>01</b> 高橋 節郎 夢・太古の星座 1995年 鍍金、箔押、螺鈿、堆朱 176.0×86.0cm	乾漆 101.5cm、Φ19.9cm (公財) 高橋記念美術文化振興財団	<b>17</b> 高橋 節郎 乾漆壺 10 1989年 乾漆 24.0cm (公財) 高橋記念美術文化振興財団	<b>25</b> 高橋 節郎 花の星座 1949年 彩研出蒔絵、アルミニウム合金板 41.9×110.4cm
<b>02</b> 高橋 節郎 夢・緋文の星座 1996年 鍍金、箔押、螺鈿、堆朱 176.0×86.0cm	<b>10</b> 高橋 節郎 乾漆壺 16 1989年 乾漆 93.5cm、Φ20.0cm (公財) 高橋記念美術文化振興財団	<b>18</b> 高橋 節郎 乾漆壺 12 1989年 乾漆 23.8cm (公財) 高橋記念美術文化振興財団	<b>26</b> 高橋 節郎 円の中のさくらんぼ(薫風) 1987年 鍍金、螺鈿、堆朱 1.3cm、Φ41.3cm (公財) 高橋記念美術文化振興財団
<b>03</b> 高橋 節郎 古墳映像 1976年 鍍金、螺鈿 175.5×173.2cm	<b>11</b> 高橋 節郎 乾漆壺 2 1989年 乾漆 59.4cm (公財) 高橋記念美術文化振興財団	<b>19</b> 高橋 節郎 山高水清 制作年不詳 墨、水彩、紙 175.0×365.0cm (六曲一隻屏風)	<b>27</b> 高橋 節郎 飾盆 薔薇 1955-64年 漆絵 Φ27.4cm
<b>04</b> 高橋 節郎 天宙の記 1972年 鍍金 182.0×182.8cm	<b>12</b> 高橋 節郎 乾漆壺 3 1989年 乾漆 59.4cm (公財) 高橋記念美術文化振興財団	<b>20</b> 高橋 節郎 朝霧 1986年 墨、水彩、紙 44.3×93.4cm (公財) 高橋記念美術文化振興財団	<b>28</b> 高橋 節郎 飾盆 櫻 1955-64年 漆絵 Φ27.4cm
<b>05</b> 高橋 節郎 古墳月彩 1979年 鍍金、螺鈿 179.2×169.6cm	<b>13</b> 高橋 節郎 乾漆壺 4 1989年 乾漆 24.5cm (公財) 高橋記念美術文化振興財団	<b>21</b> 高橋 節郎 峻岳 1989年 墨、水彩、紙 94.0×181.4cm	<b>29</b> 高橋 節郎 飾盆 風信子 1955-64年 漆絵 Φ27.4cm
<b>06</b> 高橋 節郎 悠久の記 1971年 鍍金、彩錆絵 182.0×182.4cm	<b>14</b> 高橋 節郎 乾漆壺 19 1989年 乾漆 91.5cm、Φ12.2cm (公財) 高橋記念美術文化振興財団	<b>22</b> 高橋 節郎 嶽 1984年 墨、紙 93.0×184.0cm	<b>30</b> 高橋 節郎 鍍金四方盆 花 1994年 蒔絵 3.0×23.0×23.0cm
<b>07</b> 高橋 節郎 古墳松韻 1982年 鍍金、螺鈿、堆朱 176.3×171.0cm	<b>15</b> 高橋 節郎 乾漆壺 5 1989年 乾漆 42.0cm (公財) 高橋記念美術文化振興財団	<b>23</b> 高橋 節郎 晩彩 1992年 墨、水彩、紙 45.0×90.0cm (公財) 高橋記念美術文化振興財団	<b>31</b> 高橋 節郎 地平線の見える静物 1965年 鍍金 37.0×44.0cm (公財) 高橋記念美術文化振興財団
<b>08</b> 高橋 節郎 乾漆壺 13 1989年 乾漆 46.7cm (公財) 高橋記念美術文化振興財団	<b>16</b> 高橋 節郎 乾漆壺 7 1989年 乾漆 42.2cm (公財) 高橋記念美術文化振興財団	<b>24</b> 高橋 節郎 童子神 1995年 木芯乾漆 322.0×146.0cm、Φ60.0cm	<b>32</b> 高橋 節郎 花のセレナード 制作年不詳 鍍金 27.5×22.3cm (公財) 高橋記念美術文化振興財団
<b>09</b> 高橋 節郎 乾漆壺 15 1989年			

**33**  
高橋 節郎  
花天  
1990年  
鍍金、螺鈿、堆朱  
90.7×116.6cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**34**  
高橋 節郎  
宙  
1977年  
鍍金  
121.3×85.0cm

**35**  
高橋 節郎  
踊り  
1954年  
鍍金、螺鈿、アルミニウム合金板  
121.5×84.8cm

**36**  
高橋 節郎  
都会の朝  
制作年不詳  
モノタイプ(版画)、漆、紙  
41.0×33.0cm

**37**  
高橋 節郎  
都会の詩 A  
制作年不詳  
モノタイプ(版画)、漆、紙  
42.0×33.0cm

**38**  
高橋 節郎  
円の中の松(寿松)  
1987年  
蒔絵、螺鈿  
1.4cm、Φ41.2cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**39**  
高橋 節郎  
鍍金線紋四方盆 琴弦 1  
1994年  
鍍金  
3.0×23.1×23.0cm

**40**  
高橋 節郎  
鍍金線紋四方盆 琴弦 2  
1994年  
鍍金  
3.0×23.0×23.0cm

**41**  
高橋 節郎  
鍍金線紋棗 琴弦

1982年  
鍍金  
6.4cm、Φ6.7cm

**42**  
高橋 節郎  
蒔絵棗 新月  
1982年  
蒔絵  
6.7cm、Φ6.0cm

**43**  
高橋 節郎  
無題(静物 S)  
制作年不詳  
鍍金  
30.3×40.3cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**44**  
高橋 節郎  
無題(静物 V)  
制作年不詳  
鍍金  
45.6×38.2cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**45**  
高橋 節郎  
無題(ハニワ T)  
制作年不詳  
鍍金  
37.1×45.4cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**46**  
高橋 節郎  
無題(静物 C)  
制作年不詳  
鍍金  
31.8×40.8cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**47**  
高橋 節郎  
ゴールデンデリシャス カーマインレッド 2  
1953年  
銅箔、化学塗料、鉄  
2.3×14.1×11.6cm

**48**  
高橋 節郎  
ゴールデンデリシャス マルーン 2  
1953年  
銅箔、化学塗料、鉄  
1.5×12.0×14.5cm

**49**  
高橋 節郎  
ゴールデンデリシャス アイボリーブラック  
1953年

銅箔、化学塗料、鉄  
1.3×14.2×11.8cm

**50**  
高橋 節郎  
ゴールデンデリシャス エメラルドグリーン  
1953年  
銅箔、化学塗料、鉄  
1.3×14.1×11.8cm

**51**  
高橋 節郎  
灰皿:シルクハット バイオレット  
1953年  
化学塗料、鉄  
7.6×12.3×10.5cm

**52**  
高橋 節郎  
灰皿:シルクハット レモン  
1953年  
化学塗料、鉄  
7.3×12.4×10.6cm

**53**  
高橋 節郎  
灰皿:シルクハット レッド  
1953年  
化学塗料、鉄  
7.3×12.4×10.2cm

**54**  
高橋 節郎  
三角ユニット花器 I 黄  
1950年代  
木胎漆器  
27.3×10.5×9.0cm

**55**  
高橋 節郎  
三角ユニット花器 I 白  
1950年代  
木胎漆器  
27.3×10.5×9.0cm

**56**  
高橋 節郎  
四角ユニット花器 白  
1938年  
木胎漆器  
6.3×10.5×10.5cm

**57**  
高橋 節郎  
四角ユニット花器 赤  
1938年  
木胎漆器  
6.4×10.6×10.6cm

**58**  
高橋 節郎  
四角ユニット花器 黒  
1938年  
木胎漆器  
6.4×10.6×10.6cm

**59**  
高橋 節郎  
二等辺三角水盤 1  
1945-54年  
金胎漆器  
4.0×25.0×30.0cm

**60**  
高橋 節郎  
二等辺三角水盤 2  
1945-54年  
金胎漆器  
4.0×25.0×35.0cm

**61**  
高橋 節郎  
花器百態 3  
1950年代  
陶胎漆器  
20.6×18.8×13.0cm

**62**  
高橋 節郎  
花器百態 5  
1950年代  
陶胎漆器  
10.3×9.5×26.5cm

**63**  
高橋 節郎  
節盆 果物  
1955-64年  
漆絵  
Φ27.4cm

**64**  
高橋 節郎  
三角ユニット花器 I 赤 2  
1950年代  
木胎漆器  
27.5×10.5×10.5cm

**65**  
高橋 節郎  
乾漆壺 17  
1989年  
乾漆  
39.0cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**66**  
高橋 節郎  
乾漆壺 8  
1989年

乾漆  
42.5cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**67**  
高橋 節郎  
酒場  
1955-64年  
彩漆絵  
Φ27.2cm

**68**  
高橋 節郎  
街角  
1955-64年  
彩漆絵  
Φ27.2cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**69**  
高橋 節郎  
地久大恵 8  
1993年  
木芯乾漆  
53.0×10.5×27.0cm

**70**  
高橋 節郎  
寓話  
1962年  
鍍金  
48.3×29.5cm

**71**  
高橋 節郎  
ハーブ:銀河響奏  
1999年  
金箔、プラチナ箔みだれ押し  
186.5×56.5×102.0cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**72**  
高橋 節郎  
ピアノ:宇宙紀行  
1995年  
鍍金、螺鈿  
104.5×150.5×188.0cm



# 高橋節郎館 第2期常設展示

2013年1月12日[土]~4月7日[日]  
76日間

**01**  
高橋節郎  
標  
1977年  
鍍金、螺鈿  
121.3×85.0cm

**02**  
高橋節郎  
宙  
1977年  
鍍金  
121.3×85.0cm

**03**  
高橋節郎  
花天  
1990年  
鍍金、螺鈿、堆朱  
90.7×116.6cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**04**  
高橋節郎  
遠森の記  
1974年  
鍍金  
175.8×163.4cm

**05**  
高橋節郎  
天宙の記  
1972年  
鍍金  
182.0×182.8cm

**06**  
高橋節郎  
古墳月彩  
1979年  
鍍金、螺鈿  
179.2×169.6cm

**07**  
高橋節郎  
蟹気楼「空中都市」  
1961年  
朱印き塗、鍍金  
187.8×181.6cm

**08**  
高橋節郎  
古墳悠悠  
1985年  
鍍金、螺鈿、堆朱  
176.3×173.0cm

**09**  
高橋節郎  
古墳借景  
1978年

鍍金、螺鈿  
176.0×170.0cm

**10**  
高橋節郎  
古墳群映  
1977年  
鍍金、螺鈿  
182.0×172.0cm

**11**  
高橋節郎  
天宙の記(下絵)  
1971年頃  
鉛筆、紙  
182.0×182.8cm

**12**  
高橋節郎  
蟹気楼「空中都市」(下絵)  
1960年頃  
鉛筆、紙  
187.8×181.6cm

**13**  
高橋節郎  
古墳借景(下絵)  
1977年頃  
鉛筆、紙  
176.0×170.0cm

**14**  
高橋節郎  
童子神  
1995年  
木芯乾漆  
322.0×146.0cm、Φ60.0cm

**15**  
高橋節郎  
地久大恵-海(夏)  
1993年  
鍍金、彩錆絵、螺鈿  
3.0cm、Φ41.5cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**16**  
高橋節郎  
地久大恵-海(春)  
1993年  
鍍金、彩錆絵、螺鈿  
3.0cm、Φ41.5cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**17**  
高橋節郎  
古墳  
1964年  
彩錆絵  
123.3×95.3cm

**18**  
高橋節郎  
踊り  
1954年  
鍍金、螺鈿、アルミニウム合金板  
121.5×84.8cm

**19**  
高橋節郎  
踊りA  
1954年  
鍍金  
19.0×19.0cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**20**  
高橋節郎  
踊りB  
1954年  
鍍金  
19.0×19.0cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**21**  
高橋節郎  
化石  
1963年  
彩錆絵  
180.0×150.0cm

**22**  
高橋節郎  
鏡A  
1955-64年  
彩錆絵  
Φ27.3cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**23**  
高橋節郎  
鏡B  
1955-64年  
彩錆絵  
Φ27.1cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**24**  
高橋節郎  
街角  
1955-64年  
彩錆絵  
Φ27.2cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**25**  
高橋節郎  
婦人像A  
1955-64年  
彩錆絵  
Φ27.3cm

**26**  
高橋節郎  
酒場  
1955-64年  
彩錆絵  
Φ27.2cm

**27**  
高橋節郎  
婦人像B  
1955-64年  
彩錆絵  
Φ27.1cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**28**  
高橋節郎  
層煙  
1962年  
モノタイプ(版画)、漆、紙  
119.4×94.7cm

**29**  
高橋節郎  
流雲  
1962年  
モノタイプ(版画)、漆、紙  
119.3×95.0cm

**30**  
高橋節郎  
望  
1975年  
モノタイプ(版画)、漆、紙  
82.6×56.1cm

**31**  
高橋節郎  
踊り(タンゴ)  
1966年  
版画  
56.1×82.6cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**32**  
高橋節郎  
生  
制作年不詳  
モノタイプ(版画)、漆、紙  
62.6×55.9cm

**33**  
高橋節郎  
古都所見 聖林寺  
1982年  
墨、紙  
30.4×45.7cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**34**  
高橋節郎  
当麻寺  
1982年以前  
墨、紙  
28.5×44.0cm

**35**  
高橋節郎  
飛鳥風景  
1982年以前  
墨、紙  
28.5×44.0cm

**36**  
高橋節郎  
大和路  
1982年以前  
墨、紙  
28.5×44.0cm

**37**  
高橋節郎  
龍雲  
1989年  
墨、紙  
93.2×184.0cm

**38**  
高橋節郎  
霧晴れる  
1984年  
墨、紙  
93.5×182.5cm

**39**  
高橋節郎  
鍍金線紋四方盆 琴弦 1  
1994年  
鍍金  
3.0×23.1×23.0cm

**40**  
高橋節郎  
鍍金線紋四方盆 琴弦 2  
1994年  
鍍金  
3.0×23.0×23.0cm

**41**  
高橋節郎  
鍍金線紋扇 琴弦  
1982年  
鍍金  
6.4cm、Φ6.7cm

**42**  
高橋節郎  
時絵畫 新月  
1982年  
時絵

6.7cm、Φ6.0cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**43**  
高橋節郎  
円の中の松(寿松)  
1987年  
時絵、螺鈿  
1.4cm、Φ41.2cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**44**  
高橋節郎  
円の中の杉(杉風)  
1987年  
時絵、螺鈿  
1.4cm、Φ41.2cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**45**  
高橋節郎  
日月の小宮 月  
制作年不詳  
金地  
4.7×6.1×12.3cm

**46**  
高橋節郎  
日月の小宮 日  
制作年不詳  
金地  
4.8×7.0×10.9cm

**47**  
高橋節郎  
地平線の見える静物  
1965年  
鍍金  
37.0×44.0cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**48**  
高橋節郎  
ハーブ: 銀河饗奏  
1999年  
金箔、プラチナ箔みだれ押し  
186.5×56.5×102.0cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**49**  
高橋節郎  
ピアノ: 宇宙紀行  
1995年  
鍍金、螺鈿  
104.5×150.5×188.0cm

**50**  
高橋節郎  
クラリネット: ペガ  
2005年  
プラチナ箔みだれ押し  
時絵  
68.3cm、Φ7.5cm

**51**  
高橋節郎  
クラリネット: アルタイ  
2005年  
金箔、プラチナ箔みだれ押し  
68.2cm、Φ7.5cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**52**  
高橋節郎  
クラリネットケース  
2005年  
プラチナ箔みだれ押し  
4.5×73.0×12.0cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**53**  
高橋節郎  
クラリネットケース  
2005年  
金箔、プラチナ箔みだれ押し  
4.5×73.0×12.0cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**54**  
高橋節郎  
フルート: 銀河  
2001年  
プラチナ箔みだれ押し  
67.0cm、Φ2.5cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**55**  
高橋節郎  
フルート: 金河  
2001年  
金箔、プラチナ箔みだれ押し  
67.0cm、Φ2.5cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**56**  
高橋節郎  
フルートケース  
2003年  
プラチナ箔みだれ押し、ナラ  
5.0×39.5×9.1cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**57**  
高橋節郎  
フルートケース  
2003年  
金箔、プラチナ箔みだれ押し、ナラ  
5.0×39.5×9.1cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

# 常世の夢 —高橋節郎の世界—

2012年6月30日[土] - 9月23日[日]  
70日間  
高橋節郎館

闇に浮かび上がる山々や巨鳥、天空に広がる星座や日月、鮮やかななかにも陰りのある花々など、高橋節郎の作品にはこの世のものともあの世のものとも定まらないモチーフが見られる。なめらかな漆黒は深い静寂な夜を想起させるとともに、果てしない空間への憧れをかきたてる。

常世とは神の領域とも黄泉の国とも言われる、常にかわることのない世界であり、また海のかなたにある理想郷ともされてきた。高橋の故郷、信州・安曇野の地は自然豊かであると同時に、古墳や遺跡も多く神話伝説とも近い土地柄である。自らの作品の中で高橋は、慣れ親しんだ世界を現世の規定から解放し、常世へと昇華したといえる。本展を通じて、来館者には高橋の見出した夢を体感いただいた。

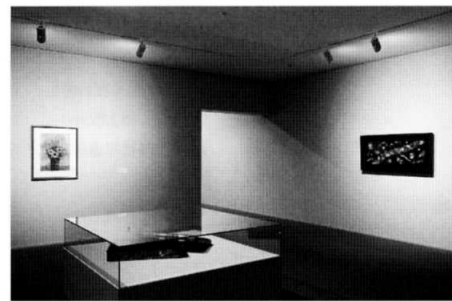
**観覧料:**一般 300円[250円]/高校・大学生 200円[150円]/中学生以下無料  
[ ]内は20名以上の団体料金/市内高校生、障がい者、市内75歳以上は無料[要証明]  
**主催:**(公財)高橋記念美術文化振興財団、豊田市美術館  
**出品点数:**61点  
**観覧者数:**7,636人



チラシ



展示風景



展示風景



展示風景

**印刷物:**  
チラシ:7x14.5cm(チケット型)  
ギャラリーガイド:B5判二つ折り  
**グラフィックデザイン:**plank 中島浩  
**作品展示:**日本通運株式会社  
**会場設営:**株式会社カトウスタチオ  
**学芸担当:**西崎紀衣  
**学芸担当:**倉地弘子、端浦雅人

- |   |   |  |  |
|---|---|--|--|
| <b>01</b><br>高橋節郎<br>化石群<br>1967年<br>鍍金、彩錆絵<br>130.3x95.0cm   | <b>10</b><br>高橋節郎<br>星座物語<br>1994年<br>鍍金<br>176.0x173.0cm<br>(公財)高橋記念美術文化振興財団 | <b>18</b><br>高橋節郎<br>紋<br>1972年<br>鍍金、彩錆絵<br>121.0x90.8cm                            | (公財)高橋記念美術文化振興財団   |
| <b>02</b><br>高橋節郎<br>化石<br>1963年<br>彩錆絵<br>180.0x150.0cm      | <b>11</b><br>高橋節郎<br>遥かなる郷愁<br>1956年<br>鍍金<br>157.5x109.0cm<br>寄託作品           | <b>19</b><br>高橋節郎<br>万化<br>1991年<br>鍍金、螺鈿、堆朱<br>95.7x116.7cm<br>(公財)高橋記念美術文化振興財団     | <b>26</b><br>高橋節郎<br>無題(静物L)<br>制作年不詳<br>鍍金<br>24.0x33.5cm<br>(公財)高橋記念美術文化振興財団 |
| <b>03</b><br>高橋節郎<br>古墳<br>1964年<br>彩錆絵<br>123.3x95.3cm       | <b>12</b><br>高橋節郎<br>夢・縄文の星座<br>1996年<br>鍍金、箔押、螺鈿、堆朱<br>176.0x86.0cm          | <b>20</b><br>高橋節郎<br>赤い絨毯<br>1955年<br>鍍金<br>72.8x60.8cm<br>(公財)高橋記念美術文化振興財団          | <b>27</b><br>高橋節郎<br>無題(静物C)<br>制作年不詳<br>鍍金<br>31.8x40.8cm<br>(公財)高橋記念美術文化振興財団 |
| <b>04</b><br>高橋節郎<br>古墳月彩<br>1979年<br>鍍金、螺鈿<br>179.2x169.6cm  | <b>13</b><br>高橋節郎<br>夢・太古の星座<br>1995年<br>鍍金、箔押、螺鈿、堆朱<br>176.0x86.0cm          | <b>21</b><br>高橋節郎<br>青い絨毯<br>1955年<br>鍍金<br>72.7x60.7cm<br>(公財)高橋記念美術文化振興財団          | <b>28</b><br>高橋節郎<br>赤い化石<br>1997年<br>木芯乾漆<br>51.0x24.5x15.3cm                 |
| <b>05</b><br>高橋節郎<br>断崖<br>1962年<br>朱印き塗<br>188.1x182.8cm     | <b>14</b><br>高橋節郎<br>童子神<br>1995年<br>木芯乾漆<br>322.0x146.0cm、Φ60.0cm            | <b>22</b><br>高橋節郎<br>無題(静物B)<br>制作年不詳<br>鍍金<br>41.5x31.5cm<br>(公財)高橋記念美術文化振興財団       | <b>29</b><br>高橋節郎<br>地久大恵5<br>1993年<br>木芯乾漆<br>50.5x10.5x21.0cm                |
| <b>06</b><br>高橋節郎<br>古墳借景<br>1978年<br>鍍金、螺鈿<br>176.0x170.0cm  | <b>15</b><br>高橋節郎<br>日日草紋衣裳箱<br>1938年<br>彩研出蒔絵<br>45.5x69.5x14.5cm<br>寄託作品    | <b>23</b><br>高橋節郎<br>無題(花W)<br>制作年不詳<br>鍍金<br>53.0x45.5cm<br>(公財)高橋記念美術文化振興財団        | <b>30</b><br>高橋節郎<br>地久大恵6<br>1993年<br>木芯乾漆<br>37.5x9.5x24.0cm                 |
| <b>07</b><br>高橋節郎<br>悠久の記<br>1971年<br>鍍金、彩錆絵<br>182.0x182.4cm | <b>16</b><br>高橋節郎<br>花の星座<br>1949年<br>彩研出蒔絵、アルミニウム合金板<br>41.9x110.4cm         | <b>24</b><br>高橋節郎<br>無題(ひまわりF)<br>制作年不詳<br>鍍金<br>22.3x16.0cm(SM)<br>(公財)高橋記念美術文化振興財団 | <b>31</b><br>高橋節郎<br>地久大恵樹1<br>1994年<br>木芯乾漆<br>36.0cm、Φ17.0cm                 |
| <b>08</b><br>高橋節郎<br>星座創記<br>1975年<br>鍍金<br>175.9x173.0cm     | <b>17</b><br>高橋節郎<br>花花<br>1996年<br>水彩、墨、紙<br>60.5x46.5cm<br>(公財)高橋記念美術文化振興財団 | <b>25</b><br>高橋節郎<br>無題(花G)<br>制作年不詳<br>鍍金<br>21.3x27.0cm                            | <b>32</b><br>高橋節郎<br>地久大恵樹2<br>1994年<br>木芯乾漆<br>20.0cm、Φ6.5cm                  |
| <b>09</b><br>高橋節郎<br>杉の木の寓話<br>1959年<br>鍍金、螺鈿、堆朱              |   |  | <b>33</b><br>高橋節郎<br>地久大恵11a<br>1993年<br>木芯乾漆<br>12.0x17.0x99.5cm              |

- 34**  
高橋 節郎  
地久大恵 11b  
1993年  
木芯乾漆  
11.5×17.0×87.0cm
- 35**  
高橋 節郎  
エッグスタンド ブラウン  
1953年  
化学塗料、針金  
14.0×6.0×5.0cm
- 36**  
高橋 節郎  
エッグスタンド レッド  
1953年  
化学塗料、針金  
14.5×6.2×5.8cm
- 37**  
高橋 節郎  
エッグスタンド グレー  
1953年  
化学塗料、針金  
14.2×8.6×6.1cm
- 38**  
高橋 節郎  
キャンディープレート エメラルドグリーン  
1953年  
化学塗料、鉄  
6.0×7.8×9.0cm
- 39**  
高橋 節郎  
キャンディープレート カーマインレッド  
1953年  
化学塗料、鉄  
1.4×11.8×14.2cm
- 40**  
高橋 節郎  
ラッキープレート クリーム  
1953年  
化学塗料、鉄  
1.1×12.5×10.3cm
- 41**  
高橋 節郎  
ラッキープレート グリーン  
1953年  
化学塗料、鉄  
1.4×12.4×10.4cm
- 42**  
高橋 節郎  
ラッキープレート グレー  
1953年  
化学塗料、鉄
- 1.2×12.5×10.3cm
- 43**  
高橋 節郎  
ラッキープレート パープル  
1953年  
化学塗料、鉄  
1.0×12.6×10.3cm
- 44**  
高橋 節郎  
ラッキープレート ピンク  
1953年  
化学塗料、鉄  
1.3×12.4×10.4cm
- 45**  
高橋 節郎  
ラッキープレート ブルー  
1953年  
化学塗料、鉄  
1.3×12.4×10.4cm
- 46**  
高橋 節郎  
三角ユニット花器 | 黒1  
1950年代  
木胎漆器  
27.3×10.5×9.0cm
- 47**  
高橋 節郎  
三角ユニット花器 | 赤1  
1950年代  
木胎漆器  
27.3×10.5×9.0cm
- 48**  
高橋 節郎  
三角ユニット花器 | 白  
1950年代  
木胎漆器  
27.3×10.5×9.0cm
- 49**  
高橋 節郎  
遠い森の記憶  
1974年  
鍍金  
115.1×90.8cm
- 50**  
高橋 節郎  
踊り A  
1954年  
鍍金  
19.0×19.0cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

- 51**  
高橋 節郎  
踊り B  
1954年  
鍍金  
19.0×19.0cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団
- 52**  
高橋 節郎  
フルーツ：銀河  
2001年  
プラチナ箔みだれ押し  
67.0cm、Φ2.5cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団
- 53**  
高橋 節郎  
フルーツ：金河  
2001年  
金箔、プラチナ箔みだれ押し  
67.0cm、Φ2.5cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団
- 54**  
高橋 節郎  
フルーツケース  
2003年  
プラチナ箔みだれ押し、ナラ  
5.0×39.5×9.1cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団
- 55**  
高橋 節郎  
フルーツケース  
2003年  
金箔、プラチナ箔みだれ押し、ナラ  
5.0×39.5×9.1cm
- 56**  
高橋 節郎  
ハーブ：銀河響奏  
1999年  
金箔、プラチナ箔みだれ押し  
186.5×56.5×102.0cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団
- 57**  
高橋 節郎  
ピアノ：宇宙紀行  
1995年  
鍍金、螺鈿  
104.5×150.5×188.0cm
- 58**  
高橋 節郎  
クラリネット：ペガ  
2005年  
プラチナ箔みだれ押し  
68.3cm、Φ7.5cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

- 59**  
高橋 節郎  
クラリネット：アルタイ  
2005年  
金箔、プラチナ箔みだれ押し  
68.2cm、Φ7.5cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団
- 60**  
高橋 節郎  
クラリネットケース  
2005年  
プラチナ箔みだれ押し  
4.5×73.0×12.0cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団
- 61**  
高橋 節郎  
クラリネットケース  
2005年  
金箔、プラチナ箔みだれ押し  
4.5×73.0×12.0cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

## 夏休み子どものプログラム2012

小沢剛—あなたが誰かを好きなように、  
誰もが誰かを好き

2012年7月14日[土]—8月15日[日]

30日間

展示室 9

日常に眼差しを向け、人々との関係性を築きながら制作活動を展開する美術家、小沢剛。

《あなたが誰かを好きなように、誰もが誰かを好き》は、直径8mの巨大な布団の山を舞台にした、子どものためのアートプロジェクトである。このプロジェクトは、2006年のプリズベンを皮切りに、バンコク、東京、広島で開催され好評を博し、2012年の夏、豊田市美術館へと巡回してきた。ここ豊田の会場においても、「ふとん山」をめぐって大勢の子どもたちが美術館を訪れた。そして、その弾むような笑い声と汗をびっしょりかいて生き生きと遊ぶ光景は、会期を通して絶えることがなかった。

この「ふとん山」には、ふたつの機能がある。ひとつは子どもたちが集う「遊び場」としての機能である。子どもたちは、布団の山を登ったり滑ったりして自由に遊ぶことができる。もうひとつの機能、それは子どもたちが描いた絵を別の町の子どもの手元へと届けるポストとしての役割である。来場した子どもにはまず封筒が手渡される。封筒の中には2枚のカード——一枚は人物が描いてあり、もう一枚は無地の紙が入っている。人物が描かれたカードは、過去に別の会場でこのプログラムに参加した子ども自らが「好きな人の顔」を描いたもので、今回の参加者が持ち帰ることができる。そしてもう一枚の無地のカードに自分の好きな人の顔を書き、「ふとん山」の山頂にあるポストへ投函すると、その絵は作家とともに次のプロジェクト開催地へと旅に出る。

小沢剛によるこのアートプロジェクトは、「好きな人」を描いた絵とそれに纏わる想像力を介して見知らぬ人と人々を繋ぐ、子どもたちの夢の遊び場を創出させる試みなのである。

主催：豊田市美術館

出展作品：1点

観覧者数：13,511人



展示風景



展示風景



印刷物：

チラシ：A4判

小冊子：A4判/16ページ

グラフィックデザイン：大岡寛典事務所

学芸担当：都筑正敏、鈴木俊晴

庶務担当：島村勲、橋本園美

チラシ

# 円環 —現代美術と漆の饗宴—

2012年10月13日[土] - 12月24日[月・祝]

63日間

高橋節郎館

私たちにとって、円はもっとも親しまれてきた形のひとつでありながら、中心点から等距離の点が連続して集合する、自然界では形成され得ない存在である。また円が回転してできるドーナツ状の閉曲面は円環（トーラス）と呼ばれる。始まりも終わりもない2つの形の間で生じる2次元から3次元への変容。視点を換え思考をめぐらせば、形から形へとゆるやかに連続する深遠な変化を私たちは認識する。

高橋節郎の作品には大小の円を用いた表現がしばしば見られる。周囲に満ちる様々な移ろいを、高橋は円を用いて捉えようとしたのかもしれない。本展では高橋作品に併せて、国内外作家による円や弧、もしくは反復や変容をイメージさせる作品を展示した。円環的時間観のもとに存在する連続と集合、表層と境界、死と再生など、作品に内在する連続と繰り返される様々な相互作用を来館者が見出すよう試みたものである。

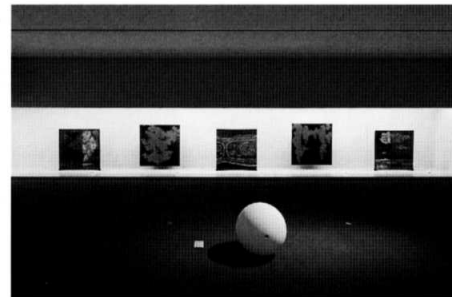
**観覧料:** 一般 300円[250円] / 高校・大学生 200円[150円] / 中学生以下無料  
 [ ]内は20名以上の団体料金 / 市内高校生、障がい者、市内75才以上は無料[要証明]  
**主催:** (公財) 高橋記念美術文化振興財団、豊田市美術館  
**出品点数:** 51点  
**観覧者数:** 5,426人



チラシ



展示風景



展示風景



展示風景

**関連事業:**  
**学芸員によるギャラリートーク**  
 日時: 10月20日[土]、11月10日[土]、12月8日[土]  
 午後3時-

**印刷物:**  
 チラシ: B5判  
 チラシ: 7.5×14.3cm (チケット型)  
 ギャラリーガイド: A4判二つ折り  
**グラフィックデザイン:** 藤本組 藤本康一  
**作品展示:** ヤマトロジスティクス株式会社  
**会場設営:** 株式会社カトウスタチオ  
**学芸担当:** 西崎紀衣  
**学芸担当:** 倉地弘子、端浦雅人

- |  |   |  |  |
|--|---|--|--|
| <p><b>01</b><br/>高橋 節郎<br/>地久大恵 3<br/>1993年<br/>木芯乾漆<br/>54.0×12.5×23.0cm</p> <p><b>02</b><br/>高橋 節郎<br/>地久大恵 15<br/>1993年<br/>木芯乾漆<br/>24.5×8.0×24.5cm</p> <p><b>03</b><br/>野村 仁<br/>赤道上の太陽<br/>1989年<br/>写真、プラスチック<br/>140.0×352.0×60.0cm</p> <p><b>04</b><br/>高橋 節郎<br/>星座回帰<br/>1986年<br/>鍍金、螺鈿、堆朱<br/>176.7×173.7cm</p> <p><b>05</b><br/>高橋 節郎<br/>断層<br/>1962年<br/>朱印き塗<br/>188.1×182.8cm</p> <p><b>06</b><br/>高橋 節郎<br/>化石の年輪<br/>1965年<br/>鍍金、彩錆絵<br/>182.8×182.6cm</p> <p><b>07</b><br/>高橋 節郎<br/>置気楼「空中都市」<br/>1961年<br/>朱印き塗、鍍金<br/>187.8×181.6cm</p> <p><b>08</b><br/>高橋 節郎<br/>悠久の記<br/>1971年<br/>鍍金、彩錆絵<br/>182.0×182.4cm</p> <p><b>09</b><br/>高橋 節郎<br/>広間に置く棚『作品58』<br/>1958年<br/>堆朱絵、箔押</p> | <p><b>10</b><br/>高橋 節郎<br/>古墳群映<br/>1977年<br/>鍍金、螺鈿<br/>182.0×172.0cm</p> <p><b>11</b><br/>田中 敦子<br/>Work 1963 B<br/>1963年<br/>合成樹脂エナメル塗料、カンヴァス<br/>162.2×133.5cm</p> <p><b>12</b><br/>李 禹煥<br/>点より<br/>1980年<br/>膠彩、カンヴァス<br/>182.0×227.0cm</p> <p><b>13</b><br/>中西 夏之<br/>作品-たとえば波打ち際にて I<br/>1985年<br/>油彩、カンヴァス<br/>194.0×142.0cm</p> <p><b>14</b><br/>ジェームズ・リー・バイヤーズ<br/>球形の本 ("Q Is Point")<br/>1990年<br/>大理石<br/>68.0×68.0×68.0cm</p> <p><b>15</b><br/>中川 幸夫<br/>泉<br/>1988年<br/>タイプCプリント<br/>50.0×60.0cm<br/>寄託作品</p> <p><b>16</b><br/>中川 幸夫<br/>たまゆら<br/>2001年<br/>タイプCプリント<br/>60.0×50.0cm<br/>寄託作品</p> <p><b>17</b><br/>高橋 節郎<br/>円の中のさくらんぼ (薫風)<br/>1987年<br/>鍍金、螺鈿、堆朱<br/>1.3cm、Φ41.3cm<br/>(公財) 高橋記念美術文化振興財団</p> | <p><b>18</b><br/>高橋 節郎<br/>紋<br/>1972年<br/>鍍金、彩錆絵<br/>121.0×90.8cm</p> <p><b>19</b><br/>森 綠翠<br/>洋燈<br/>1974年<br/>膠彩、紙<br/>115.0×75.5cm</p> <p><b>20</b><br/>中西 夏之<br/>arc-ellipse II<br/>1980年<br/>油彩、竹弓、カンヴァス<br/>194.0×130.5cm</p> <p><b>21</b><br/>李 禹煥<br/>点より<br/>1978年<br/>膠彩、カンヴァス<br/>181.5×227.2cm</p> <p><b>22</b><br/>ギュンター・ユッカー<br/>変動する白の場<br/>1965年<br/>釘、カンヴァス、木、アクリル<br/>150.0×150.0cm</p> <p><b>23</b><br/>毛利 武士郎<br/>Mr. 阿からのメッセージ 第3信<br/>1996年<br/>ステンレス<br/>12.7×50.7×13.0cm</p> <p><b>24</b><br/>毛利 武士郎<br/>Mr. 阿からのメッセージ 第3信 (図面)<br/>1996年頃<br/>鉛筆、トレーシングペーパー<br/>59.0×84.0cm</p> <p><b>25</b><br/>三上 誠<br/>作品<br/>1965-68年頃<br/>顔料、インク、紙<br/>115.0×150.0cm</p> <p><b>26</b><br/>中西 夏之<br/>arc-ellipse-F120 (作業手順の略図)<br/>1979-81年<br/>ペン、水彩、鉛筆、紙</p> | <p>20.5×14.0cm (22枚)</p> <p><b>27</b><br/>井田 照一<br/>Surface is the Between-Between<br/>Vertical and Horizon-"Descended Level<br/>Well in Rock No.6"<br/>1990年<br/>紙<br/>141.0×118.0×6.5cm</p> <p><b>28</b><br/>井田 照一<br/>Surface is the Between-Between<br/>Vertical and Horizon Well.from Karma<br/>"TRAP" Red Rope in Rope No.2<br/>1989年<br/>スクリーンプリント、ハーブを漉き込んだ紙<br/>115.0×115.0cm</p> <p><b>29</b><br/>井田 照一<br/>Surface is the Between-Between<br/>Vertical and Horizon Well from Karma<br/>"TRAP" Red Rope in Flower Ring No.1<br/>1989年<br/>スクリーンプリント、ハーブを漉き込んだ紙<br/>115.0×115.0cm</p> <p><b>30</b><br/>ジャン・アルブ<br/>7 アルバーデン<br/>1923年<br/>リトグラフ、紙<br/>46.0×36.0cm (7枚組)</p> <p><b>31</b><br/>井田 照一<br/>Surface is the Between-Between<br/>Vertical and Horizon-Descended<br/>Triangle-Circle<br/>1987年<br/>カラーエッチング、ドライポイント、カラス<br/>ビットバイトアクアチント、シーヌコレ、紙<br/>129.5×105.5cm</p> <p><b>32</b><br/>井田 照一<br/>Surface is the Between-Between<br/>Vertical and Horizon-Descended<br/>Triangle-Square<br/>1987年<br/>カラーエッチング、ドライポイント、カラス<br/>ビットバイトアクアチント、シーヌコレ、紙<br/>129.0×105.0cm</p> <p><b>33</b><br/>小清水 漸<br/>a tetrahedron-鑄鉄<br/>1974年<br/>鉄</p> |
|--|---|--|--|

85.0×75.0×70.0cm

**34**  
高橋 節郎  
標  
1977年  
鍍金、螺鈿  
121.3×85.0cm

**35**  
高橋 節郎  
フルート：銀河  
2001年  
プラチナ箔みだれ押し  
67.0cm、Φ2.5cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**36**  
高橋 節郎  
フルート：金河  
2001年  
プラチナ箔みだれ押し  
67.0cm、Φ2.5cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**37**  
高橋 節郎  
フルート：金河  
2001年  
プラチナ箔みだれ押し  
67.0cm、Φ2.5cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**38**  
高橋 節郎  
フルートケース  
2003年  
プラチナ箔みだれ押し、ナラ  
5.0×39.5×9.1cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**39**  
高橋 節郎  
フルートケース  
2003年  
プラチナ箔みだれ押し、ナラ  
5.0×39.5×9.1cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**40**  
高橋 節郎  
ピアノ：宇宙紀行  
1995年  
鍍金、螺鈿  
104.5×150.5×188.0cm

**41**  
高橋 節郎  
クラリネット：ペガ  
2005年  
プラチナ箔みだれ押し  
68.3cm、Φ7.5cm

(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**42**  
高橋 節郎  
クラリネット：アルタイ  
2005年  
金箔、プラチナ箔みだれ押し  
68.2cm、Φ7.5cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**43**  
高橋 節郎  
クラリネットケース  
2005年  
プラチナ箔みだれ押し  
4.5×73.0×12.0cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

**44**  
高橋 節郎  
クラリネットケース  
2005年  
金箔、プラチナ箔みだれ押し  
4.5×73.0×12.0cm  
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

# Organic Form

2012年10月13日[土] - 12月24日[月・祝]

63日間

展示室 8

当館のコレクションの中から、彫刻、レリーフ、インスタレーション、映像など、有機的な形態をした様々な作品を紹介した。ブロンズ、木、皮、フェルト、脂肪、毛糸、サイコロなど、多様な素材でできたそれら有機的な形態は、生命のイメージに繋がるのびやかな奔放さやエネルギーを感じさせる。人間を含んだあらゆる生物のフォルム、身体を構成する諸器官、細胞の増殖などを連想させるそれらの作品は、直線や幾何学形体が持つストイックさや合理性とは対照的に、人間が自然界の中で持っていた固有のリズムを取り戻させるようだ。

**観覧料：**一般 300円[250円] / 高校・大学生 200円[150円]

[ ]内は20名以上の団体料金 / 小・中学生無料

**主催：**豊田市美術館

**出品点数：**23点

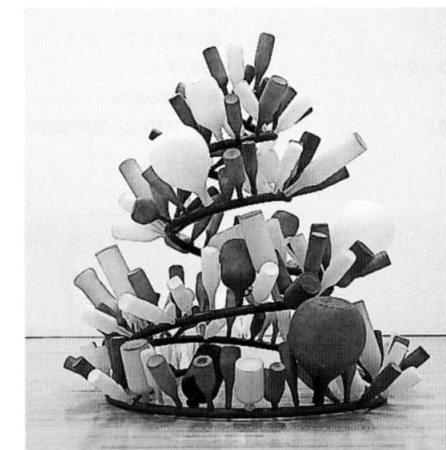
**観覧者数：**10,570人



チラシ



展示作品



展示作品



展示作品

**関連事業：**

■ 学芸員による作品解説

日時：11月4日[日]、11月11日[日]、12月16日[日]

午後2時-

**印刷物：**

チラシ：A4

ギャラリーガイド：A3二つ折り

グラフィックデザイン：小島久弥

作品展示：ヤマトロジスティクス株式会社

学芸担当：能勢陽子、北川智昭

庶務担当：橋本園美

- 01**  
石原 友明  
I. S. M. (H)  
1989年  
発泡スチロール、牛革  
115.0×110.0×180.0cm
- 02**  
草間 彌生  
チェア  
1965年  
詰めもの入り縫製布、木製椅子  
90.0×80.0×87.0cm
- 03**  
小島 久弥  
Critical Point \*IN⇄OUT\*  
2009年  
ビデオインスタレーション DVD、アクリル球  
10分30秒
- 04**  
田中 敦子  
'94B  
1994年  
合成樹脂エナメル塗料、カンヴァス  
300.0×510.0cm
- 05**  
中原 浩大  
ピリジアンアダプター+コウダイノモルフォ II  
1989年  
毛糸、合板  
サイズ可変
- 06**  
三木 富雄  
EAR  
1965年  
アルミニウム  
170.0×138.0×33.5cm
- 07**  
エフレイン・アルメイダ  
足  
2001年  
木、ビーズ  
サイズ可変
- 08**  
エフレイン・アルメイダ  
白鳥 3  
2004年  
オイル、木  
33.0×41.0×38.0cm
- 09**  
ジャン・アルブ  
ひと、ひげ、へそ  
1928-29年  
木に着色
- 79.9×79.3×9.0cm
- 10**  
ヨーゼフ・ボイス  
ブライト エレメント  
1985年  
フェルト・ロール、フェルト原料  
147.0×330.0×41.0cm
- 11**  
ヨーゼフ・ボイス  
ジョッキー帽  
1985年  
フェルト帽、脂肪、絵具、新聞紙  
14.5×25.5×17.5cm
- 12**  
コンスタンティン・ブランクーシ  
眠る幼児  
1907年 (1960/62年 鑄造)  
ブロンズ  
10.6×16.3×14.2cm
- 13**  
コンスタンティン・ブランクーシ  
若い男のトルソ II  
1924年 (1973年 鑄造)  
ブロンズ  
41.7×27.6×13.9cm
- 14**  
レダ・カトウング  
溶ける  
2002年  
アクリル、ヴェルヴェット  
700.0×450.0cm
- 15**  
トニー・クラッグ  
無題 (棚に置いた5本のボトル)  
1982年  
プラスチック・ボトル  
26.0×60.5×11.0cm
- 16**  
トニー・クラッグ  
スパイロジャイラ  
1992年  
ガラス瓶、スチール  
220.0×220.0×220.0cm
- 17**  
トニー・クラッグ  
分泌  
1996-97年  
骰子、ガラス繊維、ポリスチレン  
246.5×235.0×110.0cm  
145.0×268.0×205.0cm

- 18**  
ヴォルフガング・ライプ  
ライスハウス  
1996年  
大理石、米  
18.0×77.0×18.0cm
- 19**  
ヴォルフガング・ライプ  
ライスハウス  
1996年  
大理石、米、花粉  
25.0×97.0×27.0cm
- 20**  
ピーノ・バスカーリ  
キリンの斬首  
1966年  
カンヴァス、木  
270.0×250.0×250.0cm
- 21**  
ミケランジェロ・ピストレット  
ぼろぎれのヴィーナス  
1967年  
石膏、ぼろぎれ  
160.0×100.0×200.0cm
- 22**  
ダニエル・スペーリ  
レストラン・シティ・ギャラリー  
1965年  
ミクストメディア  
135.0×135.0×34.0cm
- 23**  
ジルベルト・ソリオ  
憎しみ  
1969年  
鉛、ロープ  
サイズ可変

## 黒田辰秋・田中信行—漆という力

2013年1月12日[土]—4月7日[日]  
76日間  
展示室 1、2、8

漆は日本においては箱や椀、箸など、日常の器物をはじめとして、古くから日常的に様々な用途に使用されていて、特に親しみ深い素材である。

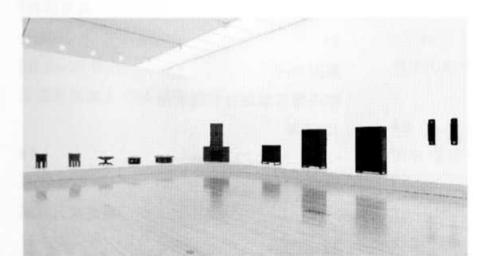
黒田辰秋(1904-1982)は木工芸での初の重要無形文化財保持者として知られているが、当館は黒田のまとまったコレクションを有している。今回はその黒田の代表作を館外からもあらためて集め、精選し展示した。またその芸術を直接育んだ柳宗悦旧蔵の朝鮮木工等や、交流を重ねた河井寛次郎作品も展観することで、この時にマジカルな強い造形を見せる特異な造形作家の源流も探ったものである。

また田中信行(1959-)は漆の長い歴史の中で独自の自立した立体造形を展開し、現代の漆芸術において最も注目すべき活動を展開している作家の一人である。木工芸を基本とした黒田に対して、むしろ皮膜そのもので成り立っているその乾漆技法による造形は、全く異なる角度から漆の本質に迫るものであろう。今回は田中の初期からの代表作に、新作による空間を用意して、今日の漆造形の新たな展開に焦点を当てた、作家にとっても過去最大規模の展示となった。

このように黒田作品(34点・内、追加作品2点含)・田中作品(25点)の計59点に河井寛次郎作品と朝鮮家具等関連作品(10点)も含め、全69点で両者に貫通する漆というものの不可解なまでの力と本質的な魅惑を紹介した。

**観覧料:** 一般 500円[400円] / 高校・大学生 400円[300円] / 中学生以下無料  
[ ]内は20名以上の団体料金及び豊田市郷土資料館での特別展「岸田吟香」の半券提示での割引料金 / 市内高校生、障がい者、市内75歳以上は無料[要証明]

**主催:** 豊田市美術館  
**共催:** 朝日新聞社  
**出品点数:** 69点  
**観覧者数:** 11,633人



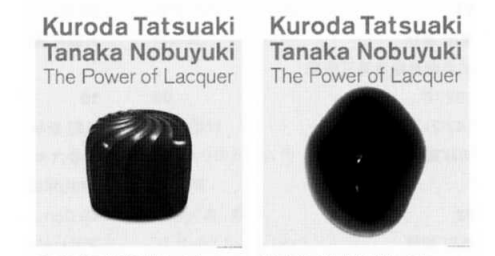
展示風景



展示風景

**関連事業:**

- 作家トーク  
講師: 田中信行 (出品作家)  
日時: 1月12日[土] 午後2時-3時30分  
会場: 美術館講堂
- 対談「漆—皮膜の造形」  
講師: 田中信行×戸谷成雄 (彫刻家・武蔵野美術大学教授)  
日時: 1月13日[日] 午後2時-3時30分  
会場: 美術館講堂
- コンサート「漆と共振するチェロの音」  
演奏: マルモ・ササキ (チェリスト)  
日時: 1月20日[日] 午後2時-3時30分  
会場: 展示室 1
- 講演会「漆のちから・会津漆の芸術祭から」  
講師: 赤坂憲雄 (民俗学者・学習院大学教授・福島県立博物館長)  
日時: 2月2日[土] 午後2時-3時30分  
会場: 美術館講堂
- 作家レクチャー「漆の魅力と表現の可能性」  
講師: 田中信行  
日時: 2月3日[日] 午後2時-3時30分  
会場: 美術館講堂
- 対談「漆—皮膜の造形」  
講師: 田中信行×建畠哲 (詩人・美術評論家・京都市立芸術大学学長)  
日時: 2月11日[月・祝] 午後2時-3時30分  
会場: 美術館講堂
- 関連映画上映  
監督: 飯塚俊男「縄文うるしの世界」  
日時: 3月2日[土] 午後2時-3時  
会場: 美術館講堂



黒田辰秋・田中信行 | 漆という力  
2013年1月12日[土]—4月7日[日]  
豊田市美術館 豊田郷土資料館  
ポスター (黒田編)      ポスター (田中編)

**印刷物:**  
ポスター: B2判  
チラシ: A4判  
ギャラリーガイド: A4判 (A3二つ折り)  
カタログ: 17.2×24.3cm、2冊組 / 各64ページ  
**グラフィックデザイン:** 近藤一弥  
**作品輸送・展示:** 日本通運株式会社  
**会場設置:** 株式会社カトウスタチオ  
**展示照明:** 株式会社USIO SPAX  
**学芸担当:** 天野一夫、都筑正敏、西崎紀衣  
**庶務担当:** 倉地弘子



カタログ (黒田編)      カタログ (田中編)

■ ワークショップ「くぼんだ、ふくらんだかたちを作る」  
講師: 田中信行  
日時: 3月16日[土]、3月23日[土] 午後1時-5時  
対象: 小学5年生以上  
会場: 高橋節郎館アトリエ

■ 学芸員による作品解説  
日時: 1月14日[月・祝]、2月23日[土]、3月9日[土]、3月20日[水・祝]、3月30日[土] 午後2時-  
■ 作品ガイドボランティアによるギャラリーツアー  
木曜日を除く毎日午後2時-

- 01**  
黒田 辰秋  
拭漆樺真鍮金具三段棚  
1927年  
147.2×72.6×47.0cm  
河井寛次郎記念館蔵
- 02**  
黒田 辰秋  
上加茂民藝協團関連図面 棚二  
1928年頃  
40.1×28.2cm  
河井寛次郎記念館蔵
- 03**  
黒田 辰秋  
上加茂民藝協團関連図面「棚物(五)」  
1928年  
39.0×27.3cm  
河井寛次郎記念館蔵
- 04**  
黒田 辰秋  
上加茂民藝協團関連図面「棚物(六)」  
1928年  
39.1×27.3cm  
河井寛次郎記念館蔵
- 05**  
黒田 辰秋  
上加茂民藝協團関連図面 丸卓  
1928年頃  
29.0×28.2cm  
河井寛次郎記念館蔵
- 06**  
黒田 辰秋  
溜漆汙文状差し  
1927-29年  
80.3×14.5×8.0cm  
河井寛次郎記念館蔵
- 07**  
黒田 辰秋  
拭漆樺彫花文箱  
1927-29年  
7.0×11.1×11.1cm  
個人蔵
- 08**  
黒田 辰秋  
拭漆桜彫文箱  
1930年頃  
漆、サクラ  
7.0×12.0×9.3cm  
公益財団法人 日本民芸館蔵
- 09**  
黒田 辰秋  
朱漆透彫文円卓  
1930年  
26.8cm、Φ96.8cm  
公益財団法人 日本民芸館蔵
- 10**  
黒田 辰秋  
拭漆六角小卓  
1930年頃  
49.0cm、Φ49.0cm  
アサヒビール大山崎山荘美術館蔵
- 11**  
黒田 辰秋  
朱漆三面鏡  
1931年  
181.0×120.2×39.2cm  
公益財団法人 日本民芸館蔵
- 12**  
黒田 辰秋  
スクラップブック「漆工(二)」  
1930-60年頃  
30.0×22.5cm  
豊田市美術館蔵
- 13**  
黒田 辰秋  
螺鈿八角菓子重箱  
1933年  
23.8cm、Φ26.0cm  
御菓子処 鍵善良房蔵
- 14**  
黒田 辰秋  
赤漆彫花文文庫  
1936年  
12.0×34.2×26.0cm  
個人蔵
- 15**  
黒田 辰秋  
赤漆彫華紋飾手篋  
1941年  
18.8×34.2×24.9cm  
豊田市美術館蔵
- 16**  
黒田 辰秋  
螺鈿総貼小棚  
1941年  
83.2×54.2×41.5cm  
個人蔵
- 17**  
黒田 辰秋  
溜漆樺飾棚完成図  
1942年頃  
30.2×37.2cm  
豊田市美術館蔵

- 18**  
黒田 辰秋  
彩漆群蝶図手篋  
1948年  
19.8×34.2×20.8cm  
豊田市美術館蔵
- 19**  
黒田 辰秋  
拭漆紙刀  
1948年  
32.6×4.0×1.8cm  
個人蔵
- 20**  
黒田 辰秋  
赤漆捻紋蓋物  
1949年  
19.6×23.2×20.8cm  
豊田市美術館蔵
- 21**  
黒田 辰秋  
樺拭漆彫花文長椅子  
1949年頃  
91.5×203.0×78.0cm  
東京国立近代美術館蔵
- 22**  
黒田 辰秋  
赤漆流棗文飾手篋  
1957年頃  
18.5×31.2×16.0cm  
東京国立近代美術館蔵
- 23**  
黒田 辰秋  
朱漆四稜瓊  
1960年  
5.5cm、Φ6.2cm  
個人蔵
- 24**  
黒田 辰秋  
拭漆文観木飾棚  
1960年  
102.0×176.8×45.3cm  
豊田市美術館蔵
- 25**  
黒田 辰秋  
朱漆撰紐文火鉢  
1962年頃  
30.0cm、Φ68.0cm  
豊田市美術館蔵
- 26**  
黒田 辰秋  
拭漆樺彫花紋椅子見取図・平面図(大椅子1)  
1963-64年  
35.8×49.6cm
- 27**  
黒田 辰秋  
拭漆樺彫花紋椅子側面図(大椅子2)  
1963-64年  
49.8×37.8cm  
豊田市美術館蔵
- 28**  
黒田 辰秋  
拭漆檜家具セット  
1964年  
彫花文椅子各128.5×85.0×80.5cm(3脚)  
テーブル37.0×181.3×79.0cm  
長椅子111.0×188.0×79.0cm  
豊田市美術館蔵
- 29**  
黒田 辰秋  
樺拭漆飾棚見取図  
1960年代  
27.0×37.6cm  
豊田市美術館蔵
- 30**  
黒田 辰秋  
拭漆文観木飾棚  
1964年  
81.0×118.1×38.5cm  
京都国立近代美術館蔵
- 31**  
黒田 辰秋  
乾漆羅貝螺鈿捻十稜水指  
1965年  
18.0cm、Φ22.4cm  
豊田市美術館蔵
- 32**  
黒田 辰秋  
黒柿紙刀  
1965-74年  
36.5×3.5×2.8cm  
豊田市美術館蔵
- 33**  
黒田 辰秋  
根来三椀  
1970年  
大:7.6cm、Φ14.3cm  
中:5.3cm、Φ13.6cm  
小:4.0cm、Φ12.9cm  
個人蔵
- 34**  
黒田 辰秋  
羅貝螺鈿總張飾手篋  
1974年頃  
18.4×30.5×15.5cm  
豊田市美術館蔵
- 35**  
豊田市美術館蔵

- 35**  
(朝鮮家具) 筆筒  
朝鮮時代 19世紀  
144.0×71.0×47.0cm  
公益財団法人 日本民芸館蔵
- 36**  
(朝鮮家具)(棚)  
朝鮮時代 19世紀  
81.2×63.0×44.0cm  
公益財団法人 日本民芸館蔵
- 37**  
(朝鮮家具) 状差 透彫文  
朝鮮時代 19世紀  
80.4×15.8×9.2cm  
公益財団法人 日本民芸館蔵
- 38**  
(朝鮮家具) 膳 八角円盤 透彫  
朝鮮時代 19世紀  
25.0cm、Φ59.4cm  
公益財団法人 日本民芸館蔵
- 39**  
(朝鮮家具) 回転盤  
朝鮮時代 19世紀  
32.0cm、Φ65.0cm  
公益財団法人 日本民芸館蔵
- 40**  
(外邦家具) 浮彫唐草文協卓  
18世紀  
50.0×40.0cm  
公益財団法人 日本民芸館蔵
- 41**  
河井 寛次郎  
海鼠五角食籠  
1942年  
17.0×20.0×20.0cm  
京都国立近代美術館蔵
- 42**  
河井 寛次郎  
木彫・像  
1950-58年  
73.5×28.5×21.5cm  
河井寛次郎記念館蔵
- 43**  
河井 寛次郎  
碧釉扁壺  
1962年  
24.0×18.5×17.0cm  
京都国立近代美術館蔵
- 44**  
河井 寛次郎  
碧釉扁壺  
1964年
- 19.5×21.0×21.0cm  
豊田市美術館蔵
- 45**  
田中 信行  
Mask  
1992年  
乾漆/漆、麻紐、麻布  
99.5×40.0×16.0cm  
作家蔵
- 46**  
田中 信行  
無題  
1993年  
漆、サイザル麻  
96.0×72.0×5.0cm  
作家蔵
- 47**  
田中 信行  
原形 I  
1994年  
漆、サイザル麻、エボキシ樹脂、発泡スチロール  
153.0×112.0×15.0cm  
作家蔵
- 48**  
田中 信行  
肉の刃  
1994年  
乾漆  
87.5×19.0×10.0cm  
豊田市美術館蔵
- 49**  
田中 信行  
Orga  
1999年  
乾漆  
89.5×72.5×34.5cm  
豊田市美術館蔵
- 50**  
田中 信行  
触生の記憶  
2003年  
乾漆/漆、麻布  
21.0×96.0×77.5cm  
金沢21世紀美術館蔵
- 51**  
田中 信行  
触生  
2003年  
乾漆/漆、麻布  
176.0×68.0×3.0cm  
作家蔵
- 52**  
田中 信行  
Inner side - Outer side  
2005年  
乾漆/漆、麻布  
220.0×158.0×85.0cm  
金沢21世紀美術館蔵
- 53**  
田中 信行  
THE FLOW  
2007年  
乾漆/漆、麻布、発泡スチロール  
375.0×56.0×50.0cm  
作家蔵
- 54**  
田中 信行  
触生の記憶  
2004, 08年  
乾漆/漆、麻布  
110.0×86.0×23.0cm  
作家蔵
- 55**  
田中 信行  
触生の記憶-G  
2008年  
乾漆/漆、麻布  
24.0×51.5×23.5cm  
個人蔵
- 56**  
田中 信行  
触生の記憶-F  
1998, 2009年  
乾漆/漆、麻布  
24.0×24.0×17.0cm  
金沢卯辰山工芸工房蔵
- 57**  
田中 信行  
触生の記憶 2010-1  
2010年  
乾漆/漆、麻布  
90.0×170.0×30.0cm  
作家蔵
- 58**  
田中 信行  
Primordial Form I  
2010年  
乾漆/漆、麻布  
46.0×90.0×46.0cm  
作家蔵
- 59**  
田中 信行  
Inner side - Outer side  
2011年  
乾漆/漆、麻布

- 209.3×82.0×42.0cm  
作家蔵
- 60**  
田中 信行  
はじまりのかたち II  
2011年  
乾漆/漆、麻布  
31.0×52.5×44.0cm  
作家蔵
- 61**  
田中 信行  
The Tactile Memory : Floral Impression  
(2011-II)  
2011年  
乾漆/漆、麻布  
20.0×128.5×20.0cm  
作家蔵
- 62**  
田中 信行  
The Tactile Memory : Floral Impression  
(2011-III)  
2011年  
乾漆/漆、麻布  
18.0×43.0×24.0cm  
作家蔵
- 63**  
田中 信行  
流れる水、ふれる水 I  
2012年  
乾漆/漆、麻布  
235.0×67.0×43.0cm  
作家蔵
- 64**  
田中 信行  
FLOW III  
2012年  
乾漆/漆、麻布、発泡スチロール  
369.0×25.0×32.0cm  
作家蔵
- 65**  
田中 信行  
記憶にある形 2012  
2012年  
乾漆/漆、麻布  
82.0×189.0×74.0cm  
作家蔵
- 66**  
田中 信行  
FLOW IV  
2012年  
乾漆/漆、麻布、発泡スチロール  
24.0×239.0×29.0cm  
作家蔵

67

田中 信行  
 流れる水、ふれる水 2  
 2012年  
 乾漆/漆、麻布  
 260.0×74.0×30.0cm  
 作家蔵

68

田中 信行  
 流れる水、ふれる水 3  
 2012年  
 乾漆/漆、麻布、発泡スチロール  
 19.0×247.0×66.0cm  
 作家蔵

69

田中 信行  
 無題  
 2012年  
 乾漆/漆、麻布、発泡スチロール  
 84.0×80.0×17.0cm  
 作家蔵

さわらないでください!?

2013年1月12日[土]-4月7日[日]  
 82日間  
 展示室 3-4

持ってさわってじっくりかえして確かめる。人は気になるモノがあると手を伸ばす衝動にかられることがあるが、それはかたちや素材を実感したり、モノとの距離や空間を確認したいからか、それともさわり心地が自分のなかにある記憶や感覚と結びつくことで安心するからか。

美術館では通常、作品保護のために、「さわらないでください」とお願いしており、鑑賞者は、さわらずに集中して見ることによって作品にまつわるさまざまな情報をとらえようとする。だが、その時おこなわれているのは「見る」行為だけではない。今回、所蔵作品から触覚を想起させる作品を選び展示した。鑑賞者にはさわりたい欲求を抱えながら作品の前に立ったときに身体の内側に生じる様々な感覚、感情に意識を傾けてもらうことで、美術を「見る」「識る」ことへの新たな理解につなげることを目指した。

観覧料：一般 300円[250円] / 高校・大学生 200円[150円] / 中学生以下無料  
 [ ]内は20名以上の団体料金 / 市内高校生、障がい者、市内75歳以上は無料[要証明]  
 主催：豊田市美術館  
 出品点数：32点  
 観覧者数：12,532人



チラシ



展示風景



展示風景

関連事業：

■ 学芸員による作品解説  
 日時：1月26日[土]、2月9日[土]、2月16日[土]  
 午後2時-

印刷物：

チラシ：A4判 (一部折り)  
 ギャラリーガイド：A4判二つ折り  
 グラフィックデザイン：AIRS 伊藤敦志  
 作品展示：ヤマトロジスティクス株式会社  
 会場設営：株式会社カトウスタチオ  
 学芸担当：成瀬美幸、北川智昭  
 庶務担当：端浦雅人



- 01**  
村上 隆  
R. P. (ランドセル・プロジェクト)  
1991年  
コブラ、タテゴトアザラシ (毛付)、タテゴトアザラシ、クジラ、ダチョウ、カマンワニ、カバ、ヨシキリザメ  
各30.0×23.0×20.0cm (8点)
- 02**  
堀内 正和  
D氏の骨ぬきサイコロ  
1964年 (1994年鑄造)  
ブロンズ  
53.5×18.0×18.0cm
- 03**  
野村 仁  
宇宙はきのこのように発生したか  
1987年  
ガラス  
26.0×22.0×22.0cm
- 04**  
野村 仁  
宇宙は収縮に転ずるか?  
1989年  
ガラス  
38.0×23.5×28.5cm
- 05**  
松井 紫朗  
HANASAKAZIZI  
1985年  
真鍮、粘土、鉄  
240.0×220.0×150.0cm
- 06**  
原口 典之  
Untitled CD-40  
1981年  
ポリウレタン、アルミニウム・ハニカムボード  
183.0×183.0×14.0cm
- 07**  
原口 典之  
Untitled CA-39a  
1981年  
ポリウレタン、アルミニウム・ハニカムボード  
183.0×183.0×14.0cm
- 08**  
小清水 漸  
作業台—七人と一人の食卓  
1990年  
ヒノキ、水銀朱、水、トチ、ミズメザクラ、シ  
オジ  
80.0×230.0×119.0cm
- 09**  
篠田 守男  
テンションとコンプレッション 30  
1961, 92年  
ブロンズ、ステンレスワイヤー、アルミニウム  
60.0×160.0×35.0cm
- 10**  
金 昌烈  
水滴  
1978年  
油彩、カンヴァス  
181.7×227.5cm
- 11**  
岡崎 和郎  
HISASHI  
1979年  
ABS樹脂に彩色  
6.6×19.9×18.5cm
- 12**  
岡崎 和郎  
HISASHI  
1979年  
ABS樹脂に彩色  
6.0×23.8×16.4cm
- 13**  
関根 伸夫  
空相—布と石  
1973年  
布、石、ロープ  
90.6×100.0cm、ロープ188.0cm
- 14**  
村上 友晴  
無題  
1989-90年  
油彩、カンヴァス  
162.0×130.0cm
- 15**  
エンリコ・カステッラーニ  
赤い表面  
1964年  
油彩、カンヴァス  
150.0×200.0×20.0cm  
寄託作品
- 16**  
狗巻 賢二  
作品 92-1  
1992年  
油彩、カンヴァス  
56.5×41.5cm
- 17**  
狗巻 賢二  
作品 92-4  
1992年
- 油彩、カンヴァス  
60.5×43.0cm
- 18**  
狗巻 賢二  
作品 92-5  
1992年  
油彩、カンヴァス  
60.5×43.0cm
- 19**  
狗巻 賢二  
作品 92-7  
1992年  
油彩、カンヴァス  
58.0×42.0cm
- 20**  
狗巻 賢二  
作品 92-9  
1992年  
油彩、カンヴァス  
58.0×42.0cm
- 21**  
狗巻 賢二  
作品 92-10  
1992年  
油彩、カンヴァス  
58.0×42.0cm
- 22**  
狗巻 賢二  
作品 92-16  
1992年  
油彩、カンヴァス  
56.5×41.5cm
- 23**  
秋吉 風人  
overall  
2010年  
油彩、カンヴァス  
45.5×45.5×2.5cm  
寄託作品
- 24**  
秋吉 風人  
overall  
2010年  
油彩、カンヴァス  
45.5×45.5×2.5cm  
寄託作品
- 25**  
秋吉 風人  
overall  
2010年  
油彩、カンヴァス  
45.5×45.5×2.5cm  
寄託作品

- 26**  
ギュンター・ユッカー  
変動する白の場  
1965年  
釘、カンヴァス、木、アクリル  
150.0×150.0cm
- 27**  
川俣 正  
コンストラクション・サイト: スパイ・プロジェ  
クト デン・ハーグ 1986  
1986年  
木  
295.0×220.0×80.0cm
- 28**  
鷺見 和紀郎  
熱の罅  
1987年  
ブロンズ  
195.0×38.0×120.0cm
- 29**  
大野 飯嵩  
寂  
1961年  
綿、麻袋、顔料  
172.0×143.0cm
- 30**  
手塚 愛子  
縦糸を引き抜く 新しい量として  
2003年  
引き抜いた縦糸、織物、パネル  
150.0×400.0cm
- 31**  
福永 恵美  
greenhide  
2005-06年  
脱色した菊の葉、蝶、油絵具、木材  
サイズ可変  
寄託作品
- 32**  
中村 哲也  
不知火  
1998年  
FRP、ウレタン塗料  
90.0×175.0×90.0cm

## アントワープ王立美術館所蔵 ジェームズ・アンソール —写実と幻想の系譜—

2012年4月14日[土]—6月17日[日]

57日間

展示室 8

アンソール研究の第一人者であるヘルヴィク・トッツ氏(アントワープ王立美術館学芸員)の監修のもと、同館のコレクションから、近代ベルギーを代表する画家であるジェームズ・アンソールを紹介する展覧会である。アンソールの初期の問題作《牡蠣を食べる女》や彼の代名詞的なモチーフを大胆に展開した《陰謀》など、アンソールの代表作と、アンソールに影響をあたえたルーベンスやハルスなどから、同時代のフランス印象派などまでの作例を並置することで、アンソールにおける伝統の継承と彼の独自性の両面を提示することを目指した。メナード美術館(愛知県小牧市)からは、アンソールの最大の傑作の一つ《仮面の中の自画像》を特別に出品していただいた。

**観覧料:** 一般 1,000円[800円] / 高校・大学生 800円[600円] / 中学生以下無料

[ ]内は前売券及び20名以上の団体料金 / 市内高校生、障がい者及び市内75歳以上は無料[要証明]

**主催:** 豊田市美術館、NHK名古屋放送局、NHKプラネット中部、中日新聞社

**後援:** ベルギー王国大使館

**協力:** KLMオランダ航空

**制作協力:** NHKプロモーション

**出品点数:** 111点

**観覧者数:** 11,468人



展示風景



展示風景



展示風景

### 関連事業:

【記念講演「アンソールと美術の歴史」

講師: ヘルヴィク・トッツ (アントワープ王立美術館学芸員、本展監修者)

日時: 4月14日[土] 午後2時—

【コンサート&レクチャー

ピアノ: 奥村理恵 (愛知県立芸術大学、愛知教育大学講師)

講師: 当館学芸員

日時: 4月30日[月・祝]、6月9日[土] 午後2時—

【30分で楽しむスライドレクチャー

講師: 当館学芸員

「におう絵画: フランドル美術のスカトロロジー」

日時: 5月5日[土・祝] 午後3時—

「画家の小宇宙: アンソールのアトリエ」

日時: 6月16日[土] 午後3時—

【バグバイブ・コンサート

出演: プリューゲルバンド

日時: 5月27日[日] 午後2時—

【ワークショップ「アンソールのこわくてふしぎな仮面をつくろう」

講師: 山口百子 (造形作家)

日時: 6月3日[日] 午前10時30分—12時30分

対象: 小学2-4年生

【学芸員によるギャラリートーク

日時: 4月21日[土]、5月3日[木・祝]、5月6日[日]、5月12日[土]、5月26日[土]、6月2日[土] 午後2時—

【作品ガイドボランティアによるギャラリートーク

木曜日を除く午後2時—

関連事業開催日は午前11時—



チラシ

### 印刷物:

ポスター: B1判、B2判

チラシ: A4判

作品リスト: A3二つ折り

カタログ: 228×295mm/204ページ

(発行: NHKプロモーション)

グラフィックデザイン: 見増勇介 (intext)

作品輸送・展示: カトーレック株式会社

会場設営: 株式会社カトウスタチオ

学芸担当: 鈴木俊晴、都筑正敏

庶務担当: 阿部吉朗、橋本園美

- 01**  
ペーテル・パウル・ルーベンス  
ミネルヴァ  
1630年  
油彩、キャンバス  
63.0×49.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 02**  
アドルフ・レオナルド・モル  
寓意的人物像  
19世紀  
水彩、紙  
22.6×15.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 03**  
ニケーズ・ド・ケイゼル  
アントワープのアカデミーの装飾のための下絵  
'ダーフィット・テニールス'  
1860-70年  
水彩、紙  
アントワープ王立美術館蔵
- 04**  
ニケーズ・ド・ケイゼル  
歴史画のための習作 '十字軍への参加を呼び  
かける隠修士ピエール'  
1850-70年  
鉛筆、紙  
19.4×15.8cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 05**  
ジャン・フランソワ・ポルタールス  
ブルターニュの花嫁  
1870年  
水彩、紙  
30.7×22.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 06**  
ニケーズ・ド・ケイゼル  
水差しと壺のための習作  
1840-70年  
鉛筆、水彩、紙  
22.9×29.1cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 07**  
シャルル・エルマン  
ボール遊び  
1871年  
水彩、紙  
23.5×47.9cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 08**  
ジェームズ・アンソール  
ボール遊びをする修道士  
1880年
- コンテ、紙  
17.0×22.5cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 09**  
ジェームズ・アンソール  
古代の頭像  
1877-79年  
鉛筆、紙  
25.9×19.6cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 10**  
ジェームズ・アンソール  
神話的場面  
1877年  
鉛筆、黒クレヨン、紙  
22.7×18.5cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 11**  
ジェームズ・アンソール  
スペイン兵：騎士と兵士（以前は 'ドン・キホー  
テ' とされていた）  
1880年頃  
鉛筆、黒クレヨン、紙  
19.6×25.9cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 12**  
ギュスターヴ・クールベ  
オルナンの岩  
1855-65年  
油彩、カンヴァス  
67.0×85.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 13**  
ルイ・アルタン・ド・サン＝マルタン  
朝  
1875-85年頃  
油彩、カンヴァス  
37.0×57.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 14**  
ギヨーム・ヴォーゲルス  
浜  
1875-85年頃  
油彩、カンヴァス  
34.0×50.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 15**  
ペリクレス・パンタジス  
浜辺にて  
1880-84年頃  
油彩、カンヴァス  
70.0×110.0cm  
アントワープ王立美術館蔵

- 16**  
ペリクレス・パンタジス  
崖  
1880-84年頃  
油彩、カンヴァス  
25.0×40.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 17**  
ジェームズ・アンソール  
コンスタブル 'ソールズベリー大聖堂' の模写  
1880-85年頃  
コンテ、紙  
22.5×17.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 18**  
ジェームズ・アンソール  
海辺の着替小屋（または〈カルトン・ロゼ〉シリー  
ズno.22および/またはno.23より浴槽車）  
1876年  
油彩、鉛筆（下絵）、厚紙  
23.0×18.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 19**  
ジェームズ・アンソール  
灰色の海の風景  
1880年  
油彩、カンヴァス  
59.0×74.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 20**  
ジェームズ・アンソール  
白い雲  
1884年  
油彩、カンヴァス  
80.0×99.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 21**  
ジェームズ・アンソール  
帆船  
1890年  
油彩、カンヴァス  
62.0×68.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 22**  
ジェームズ・アンソール  
フランドル通りの音楽  
1891年  
油彩、鉛筆、板  
24.0×19.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 23**  
ジェームズ・アンソール  
オステンド（またはフノズィー）の景色  
1891年

- 油彩、鉛筆、カンヴァス  
32.0×75.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 24**  
エミール・クラウス  
冬  
1900年  
油彩、カンヴァス  
87.0×114.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 25**  
コンスタン・ベルメーク  
緑の海  
1920-30年頃  
油彩、カンヴァス  
123.0×173.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 26**  
ヤーコフ・フォッペンズ・ヴァン・エス  
牡蠣のある静物  
1635-60年頃  
油彩、カンヴァス  
110.0×117.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 27**  
ギヨーム・ヴォーゲルス  
バラのある静物（一杯のコーヒー）  
1875-85年頃  
油彩、カンヴァス  
45.0×52.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 28**  
ジェームズ・アンソール  
エイ（または '魚' あるいは '静物：魚、薫の上  
のエイ、籠、ニシン'）  
1880年頃  
油彩、カンヴァス  
80.0×90.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 29**  
ジェームズ・アンソール  
シノワズリー（または大きなシノワズリー、  
団扇と織物）  
1880年  
油彩、カンヴァス  
100.0×78.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 30**  
ジェームズ・アンソール  
牡蠣（または '光の研究'）  
1882年  
油彩、カンヴァス  
79.0×99.0cm  
アントワープ王立美術館蔵

- 31**  
ジェームズ・アンソール  
花と野菜  
1896年  
油彩、カンヴァス  
79.0×98.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 32**  
オーギュスト・オレフ  
花  
1900-10年頃  
油彩、カンヴァス  
55.0×44.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 33**  
ヴィレム・バーレルス  
カリフラワー、キャベツ、野菜と果物のある静物  
1905-15年頃  
油彩、カンヴァス  
68.0×93.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 34**  
レオン・ド・スメット  
静物  
1910-25年  
油彩、カンヴァス  
55.0×46.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 35**  
ヤコブ・ヨルダーンズ  
女性の肖像  
1640-45年頃  
油彩、カンヴァス  
48.0×54.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 36**  
ヤコブ・アドリアーンズ・バックカー  
老女  
1640-50年  
油彩、カンヴァス  
110.0×96.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 37**  
ジェームズ・アンソール  
レンブラント '金細工師ヤン・リュトマ' の模写  
1885年  
コンテ、紙  
22.5×17.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 38**  
ジェームズ・アンソール  
フランス・ハルス 'ハールレムの養老院の女理事  
たち：ふたりの理事の肖像' の模写  
1880-83年頃

- 黒クレヨン、紙  
17.0×22.5cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 39**  
ジェームズ・アンソール  
上向きの鼻の女性（画家の恋人）  
1879年  
油彩、カンヴァス  
54.0×45.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 40**  
テオ・ヴァン・レイセルベルヘ  
コンスタンタン・ムニエ夫人の肖像  
1882年頃  
油彩、カンヴァス  
35.0×39.5cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 41**  
ジェームズ・アンソール  
青いショールの老婦人（画家の祖母）  
1881年  
油彩、カンヴァス  
74.0×59.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 42**  
ギヨーム・ヴァン・ストライドンク  
白いドレスを着たステファニー  
1885年  
油彩、カンヴァス  
102.0×75.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 43**  
エドゥワール・ヴェイヤール  
女性の肖像  
制作年不詳  
油彩、カンヴァス  
29.0×27.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 44**  
ジョルジュ・ヘンドリック・ブライトネール  
裸婦  
1885年頃  
油彩、カンヴァス  
55.0×85.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 45**  
ジェームズ・アンソール  
足を交差させて座る裸婦（オーギュスタ・ホ  
ガールツ?）  
1900-10年頃  
コンテ、紙（ライン入り）  
15.0×9.5cm  
アントワープ王立美術館蔵

- 46**  
ジェームズ・アンソール  
死せる母  
1915年  
鉛筆、板  
18.5×24.5cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 47**  
アンリ・エヴェヌプール  
病気の祖父  
1892年  
油彩、板  
17.0×27.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 48**  
アンリ・ファンタン＝ラトゥール  
自画像のための習作  
1858年  
油彩、カンヴァス  
88.0×61.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 49**  
アンリ・ド・ブラーケレル  
父フェルディナンド・ド・ブラーケレルのア  
トリエ  
1877年頃  
油彩、板  
28.0×39.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 50**  
ジェームズ・アンソール  
イーゼルに向かうウィリー・フィンチの肖像  
1881または82年頃  
油彩、カンヴァス  
49.5×29.5cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 51**  
ジェームズ・アンソール  
テオ・アノンの肖像  
1881または82年頃  
油彩、カンヴァス  
69.0×49.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 52**  
ジェームズ・アンソール  
イーゼルに向かう自画像  
1890年頃  
油彩、カンヴァス  
59.5×41.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 53**  
ワルテール・ヴァース  
ジェームズ・アンソールの肖像  
1929年

- 油彩、カンヴァス  
59.0×49.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 54**  
エグロン・ヘンドリック・ヴァン・デル・ネール  
訪問  
1664年  
油彩、カンヴァス  
65.0×55.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 55**  
アルフレッド・ステヴァンス  
絶望的な女  
1875-80年  
油彩、カンヴァス  
102.0×71.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 56**  
アンリ・ド・ブラーケレル  
食事  
1885年頃  
油彩、カンヴァス  
67.5×92.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 57**  
ジェームズ・アンソール  
女性の頭部と小さな人影  
1880-83年  
コンテ、紙  
22.6×17.5cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 58**  
ジェームズ・アンソール  
アンソールの母親  
1880-83年  
コンテ、紙  
22.3×17.3cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 59**  
ジェームズ・アンソール  
ピアノに向かうアンソールの妹  
1880-83年  
コンテ、紙  
22.3×17.4cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 60**  
ジェームズ・アンソール  
アルフレッド・ステヴァンス '情熱的な歌' の模写  
1880-83年  
コンテ、紙  
22.5×17.0cm  
アントワープ王立美術館蔵

- 61**  
ジェームズ・アンソール  
ジロン「ホフマン物語」でミラクル博士を演じるタスキンの模写  
1880-83年  
コンテ、紙  
22.5×17.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 62**  
ジェームズ・アンソール  
待ち合わせ  
1879年および/または82年頃  
油彩、カンヴァス  
65.0×52.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 63**  
ジェームズ・アンソール  
防波堤の女性  
1880年  
油彩、カンヴァス  
32.0×24.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 64**  
ジェームズ・アンソール  
扇子を持つ婦人(ミッチェ・アンソール)  
1880年または81年頃  
油彩、カンヴァス  
133.0×83.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 65**  
ジェームズ・アンソール  
赤いバラソルを持つ女(または赤い服の女)  
1880年  
油彩、カンヴァス  
51.0×37.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 66**  
ジェームズ・アンソール  
オステンドの昼食後(またはオステンドの午後)  
1881年  
油彩、カンヴァス  
108.0×133.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 67**  
ジェームズ・アンソール  
ブルジョワのサロン(またはサロン「印象」)  
1881年  
油彩、カンヴァス  
133.0×109.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 68**  
ジェームズ・アンソール  
牡蠣を食べる女(または色彩の国にて)  
1882年
- 油彩、カンヴァス  
207.0×150.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 69**  
アブラハム・ヴァン・ダイク  
老ユダヤ人  
1650-60年頃  
油彩、板  
24.0×19.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 70**  
ニコラス・マース  
漁師の少年  
1650-60年頃  
油彩、板  
24.0×19.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 71**  
ヤン・シベレヒツ  
臭い牡牛  
1660-70年頃  
油彩、カンヴァス  
82.0×95.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 72**  
ペリクレス・パンタジス  
男の頭部  
1875-80年頃  
油彩、カンヴァス  
55.0×46.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 73**  
ヤン・トーロップ  
美味い一杯  
1885年  
油彩、カンヴァス  
53.0×39.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 74**  
レオン・フレデリック  
ふたりのワロン地方の農家の子ども  
1888年  
油彩、カンヴァス  
124.0×91.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 75**  
ジェームズ・アンソール  
漕ぎ手(または渡し守)  
1883年  
油彩、カンヴァス  
79.0×99.0cm  
アントワープ王立美術館蔵

- 76**  
ジェームズ・アンソール  
レンブラント「ひげの老人」の模写  
1884-86年頃  
墨、紙  
22.5×17.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 77**  
ジェームズ・アンソール  
レンブラント「エマオのキリスト」の模写  
1884-86年頃  
コンテ、紙  
22.5×17.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 78**  
ペーテル・パウル・ルーベンス  
地獄墮ち  
1642年  
銅版画  
69.3×55cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 79**  
ペーテル・パウル・ルーベンス  
ライオン狩り  
制作年不詳  
銅版画  
48.8×63.6cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 80**  
ペーテル・パウル・ルーベンス  
反逆天使の墜落  
制作年不詳  
銅版画  
55.4×42.8cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 81**  
ペーテル・パウル・ルーベンス  
聖パウロの改宗  
制作年不詳  
銅版画  
45.1×60.6cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 82**  
ジェームズ・アンソール  
ドン・キホーテ  
1890-95年頃  
コンテ、紙  
22.5×17.4cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 83**  
ジェームズ・アンソール  
北斎の模写「『北斎漫画 五編』第二十丁表、柿本貴僧正(鬼)」  
1885年
- 黒チョーク、紙  
22.3×17.3cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 84**  
ジェームズ・アンソール  
「暖をとる骸骨たち」のための下絵  
1880-83年頃および1888-89年頃  
黒チョーク、紙  
30.2×22.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 85**  
ジェームズ・アンソール  
首つり死体を奪い合う骸骨たち  
1891年  
油彩、カンヴァス  
59.0×74.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 86**  
ジェームズ・アンソール  
絵を描く骸骨  
1896年頃  
油彩、板  
37.5×45.5cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 87**  
アンリ・エヴェヌブール  
売春宿の支配人の老女  
1895年  
銅版画  
32.0×27.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 88**  
アドルフ・モンティセリ  
森の洞窟  
1883年  
油彩、カンヴァス  
44.0×48.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 89**  
ジェームズ・アンソール  
仮面劇「かすみの効果」  
1889年  
油彩、カンヴァス  
59.0×72.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 90**  
ジェームズ・アンソール  
甲殻類を眺める仮面(四旬節の食事)  
1891年  
油彩、板  
31.0×39.0cm  
アントワープ王立美術館蔵

- 91**  
ピーテル・ブリューゲル(子)  
フランドルの諺:盲人が盲人を導けば、二人とも溝に落ちる  
制作年不詳  
油彩、板  
Φ17.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 92**  
ピーテル・ブリューゲル(子)  
フランドルの諺:この世が不実だから、わたしは喪に服す  
制作年不詳  
油彩、板  
Φ17.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 93**  
ピーテル・ブリューゲル(子)  
フランドルの諺:子牛がおぼれた後で、穴をふさぐ  
制作年不詳  
油彩、板  
Φ17.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 94**  
ピーテル・ブリューゲル(子)  
フランドルの諺:空の大卵にまたがる大酒飲み  
制作年不詳  
油彩、板  
Φ17.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 95**  
ピーテル・ブリューゲル(子)  
フランドルの諺:なぜガチョウが裸足で歩いているか誰が知るだろう(あらゆることには理由がある)  
制作年不詳  
油彩、板  
Φ17.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 96**  
ダーフィット・テニールス(子)  
聖アントニウスの誘惑  
制作年不詳  
油彩、銅版  
54.0×76.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 97**  
ジェームズ・アンソール  
ドミエの模写  
制作年不詳  
紅殻チョーク、紙  
17.0×25.5cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 98**  
ジェームズ・アンソール  
陰謀  
1890年  
油彩、カンヴァス  
90.0×150.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 99**  
ヤン・ホッサールト  
エック・ホモ(この人を見よ)  
1510-30年頃  
油彩、板  
24.0×18.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 100**  
コルネーリス・エンゲブレヒト  
磔刑の前  
1510-30年頃  
油彩、板  
52.0×41.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 101**  
16世紀南ネーデルラント派  
エック・ホモ(この人を見よ)  
制作年不詳  
油彩、板  
40.0×23.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 102**  
ピーテル・スハウブブルーク  
トロイ炎上  
1570-1607年  
油彩、板  
38.0×26.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 103**  
ピーテル・ブリューゲル(子)  
七つの善行  
1616年以前  
油彩、板  
41.5×57.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 104**  
アンリ・レイス  
ルーシー・レイス、画家の娘  
1865年頃  
油彩、板  
107.0×36.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 105**  
ヴィクトール・レイエ  
子どもの寝台の傍らに在るヨハンナ・ファン・デル・ヘインスト  
1861年
- 油彩、板  
72.0×59.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 106**  
ジェームズ・アンソール  
悲しみの人  
1891年  
油彩、木  
21.9×16.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 107**  
ジェームズ・アンソール  
上も下もいたるところ悪臭(ベスト)だらけ  
1888年  
黒・青・赤のチョーク、紙  
22.0×30.0cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 108**  
ジェームズ・アンソール  
ワートルローの機甲部隊  
1891年  
黒・青・赤のチョーク、紙  
22.5×62.5cm  
アントワープ王立美術館蔵
- 109**  
ジェームズ・アンソール  
愛の園  
1888年  
油彩、カンヴァス  
96.0×112.0cm  
豊田市美術館蔵
- 110**  
ジェームズ・アンソール  
仮面の中の自画像  
1899年  
油彩、カンヴァス  
117.0×82.0cm  
メナード美術館蔵

# カルペ・ディエム 花として今日を生きる

2012年6月30日[土] - 9月23日[日]  
77日間  
展示室 1-4、8

私たちは、明日のために今日を犠牲にして過ごすことがあるが、今日を深く生きなければ、明日も深く生きられないのは自明なことである。摘み花の鮮やかなイメージを通して人生の無常を訴えるローマ時代の格言、「カルペ・ディエム(今日を生きよ)」は、幸福の根拠を遠い未来に求めるのではなく、日々の暮らしの中に見出す言葉といわれてきた。

展覧会では、この古代の格言をキーワードに現代作家12名の絵画、写真、映像、インスタレーションを紹介するとともに、12名の作品に先立ち、花摘みの物語や生と死の図像を現代に伝える16世紀の版画からウィリアム・モリスや夏目漱石らの書籍、竹久夢二の挿絵、藤田嗣治、山本丘人らの絵画までを展示した。死の意識を持つことで、生の輝きを照らし出すカルペ・ディエムの多彩な表現を通して、今日を生きる意義について改めて考えて頂いた。

観覧料：一般 1,000円[800円] / 高校・大学生 800円[600円] / 中学生以下無料

[ ]内は20名以上の団体料金 / 市内高校生、障がい者及び市内75歳以上は無料[要証明]

主催：豊田市美術館、豊田市美術館、日本経済新聞社、テレビ朝日、テレビ愛知

協力：アーサー・サンダーソン&サンズ社、小原観光協会、株式会社JVCケンウッド、株式会社花ごころ、株式会社ミネルバ、昭和理化、日本バイオ株式会社、マナトレーディング株式会社

出品点数：108点

観覧者数：14,706人



ポスター

**印刷物：**

- ポスター：B1判、B2判
- チラシ：A4判
- ギャラリーガイド：A3判(2つ折)
- カタログ：26.5x19.5cm/150ページ
- グラフィックデザイン：中島浩
- 作品輸送・展示：ヤマトロジスティクス株式会社
- 会場設営：株式会社カトウスタテオ
- 学芸担当：北川智昭、能勢陽子
- 庶務担当：阿部吉朗



展示風景



展示風景



展示風景

**関連事業：**

- 講演会「空のうへの顔に触れる：時のなかのイメージ」  
講師：木俣元一(美術史家、名古屋大学大学院教授)  
日時：6月30日[土] 午後2時-3時30分  
会場：美術館講堂
- 講演会「死を想う ゆえに我あり」  
講師：坪井秀人(文学史家、名古屋大学大学院教授)  
日時：8月5日[日] 午後2時-3時30分  
会場：美術館講堂
- トーク・イベント「伊島薫x坂井真紀xアンジェラ」  
講師：伊島薫(出品作家/フォトグラファー)、坂井真紀(女優)、アンジェラ(モデル)  
日時：8月12日[日] 午後2時-3時30分  
会場：美術館講堂
- ワークショップ「宮島達男の「ぐっとくる話」中部大会」  
講師：宮島達男(出品作家)

- 日時：9月22日[土・祝] 午後2時-3時30分  
会場：美術館講堂
- ワークショップ「あなたが描く「最後の風景」」  
日時：展覧会期中  
会場：展覧会場出口
- コンサート「Time Release」  
出演：サイモン・ウェタム+桑山清晴  
日時：8月26日[日] 午後1時-1時30分  
会場：美術館講堂
- コンサート「花・愛」  
プロデュース：寺井尚行(作曲家、愛知県立芸術大学教授)  
出演：フルート、アルト・サクソ、キーボード奏者総勢18名  
日時：8月26日[日] 午後2時-3時  
会場：美術館展示室他

- 学芸員によるスライド・レクチャー  
担当：北川智昭  
日時：7月15日[日] 午後2時-3時30分  
会場：美術館講堂
- 学芸員によるギャラリートーク  
日時：7月21日[土]、8月18日[土]、9月1日[土]、9月15日[土] 午後2時-2時30分  
作品ガイドボランティアによるギャラリートーク  
木曜日を除く午後2時-  
イベント開催日は午前11時-

- 01** ルードヴィヒ・クルーク  
頭骸骨と砂時計を持つふたりの裸婦  
1510-12年  
エッチング  
13.0x8.5cm  
町田市立国際版画美術館蔵
- 02** ゲオルク・ベンツ  
「愛」の凱旋(『ペトラルカの「凱旋」』より)  
1539年頃  
エンブレヴィング  
14.9x20.8cm  
町田市立国際版画美術館蔵
- 03** ゲオルク・ベンツ  
「真潔」の凱旋(『ペトラルカの「凱旋」』より)  
1539年頃  
エンブレヴィング  
14.9x20.8cm  
町田市立国際版画美術館蔵
- 04** ゲオルク・ベンツ  
「死」の凱旋(『ペトラルカの「凱旋」』より)  
1539年頃  
エンブレヴィング  
14.9x20.8cm  
町田市立国際版画美術館蔵
- 05** ゲオルク・ベンツ  
「名声」の凱旋(『ペトラルカの「凱旋」』より)  
1539年頃  
エンブレヴィング  
14.9x20.8cm  
町田市立国際版画美術館蔵
- 06** ゲオルク・ベンツ  
「時」の凱旋(『ペトラルカの「凱旋」』より)  
1539年頃  
エンブレヴィング  
14.9x20.8cm  
町田市立国際版画美術館蔵
- 07** ゲオルク・ベンツ  
「永遠」の凱旋(『ペトラルカの「凱旋」』より)  
1539年頃  
エンブレヴィング  
14.9x20.8cm  
町田市立国際版画美術館蔵
- 08** ゼバルド・ベーハム  
貴婦人と死  
1541年  
エンブレヴィング
- 7.7x5.0cm  
町田市立国際版画美術館蔵
- 09** ガブリエル・ロレンハーゲン  
死を想え(『寓意の核心より』)  
1613年刊  
エンブレヴィング  
13.8x11.5cm  
個人蔵
- 10** スターファノ・デッラ・ベッラ  
女を連れ去る死  
17世紀後半  
エッチング  
19.3x15.1cm  
町田市立国際版画美術館蔵
- 11** ヨハン・ルドルフ・シュレンベルグ  
修道士と死(『ホルバイン風の死神の出現』より)  
1785年  
エッチング  
12.9x8.8cm  
町田市立国際版画美術館蔵
- 12** ヨハン・ルドルフ・シュレンベルグ  
若い女と死(『ホルバイン風の死神の出現』より)  
1785年  
エッチング  
13.0x8.8cm  
町田市立国際版画美術館蔵
- 13** ヴァーツラフ・ホルル  
ホルバインの「死の舞踏」  
1792年以降  
エッチング  
18.5x11.5cm  
町田市立国際版画美術館蔵
- 14** E.H.ラングロウ  
『死の舞踏の歴史的、哲学的、絵画的な研究』  
1852年刊 Rouen, A. Lebrument  
木版、木口木版、エッチング  
24.9x16.7cm  
武蔵野美術大学 美術館・図書館蔵
- 15** 『死の舞踏(3人の死者と3人の生者に導かれた男女の偉大な死の舞踏)』  
刊行年不詳(1862年?) Paris, Baillieu Libraire  
木版  
26.4x20.9cm  
武蔵野美術大学 美術館・図書館蔵
- 16** ウィリアム・モリス  
いちご泥棒  
1883年 モリス商会(マートン・アビー工房)  
木版捺染、インディゴ抜染、木綿  
133.0x63.0cm  
豊田市美術館蔵
- 17** ウィリアム・シェイクスピア著  
『詩集』  
1893年2月13日刊 リーヴス・アンド・ターナー  
ア社  
20.0x14.0cm(8折判)  
株式会社 モリスワ蔵
- 18** アルジャン・スインバーン著  
『キャリドンのアタランタ』  
1894年7月24日刊 ウィリアム・モリス出版  
29.0x21.2cm(大判4折判)  
株式会社 モリスワ蔵
- 19** ロバート・ヘリック著  
『ヘリック選集』  
1896年2月6日刊 ウィリアム・モリス出版  
20.0x14.0cm(8折判)  
株式会社 モリスワ蔵
- 20** トマス・克蘭ヴォウ著  
『花と葉、キュービッドの書、愛の神、あるいは山鳩と夜啼鶯』  
1896年11月2日刊 ケルムスコット・プレス  
23.5x15.5cm(中型4折判)  
株式会社 モリスワ蔵
- 21** クリストファー・ドレッサー  
花瓶  
1890年代  
ガラス  
40.0cm、Φ14.8cm  
豊田市美術館蔵
- 22** チャールズ・レニー・マッキントッシュ  
酒宴  
1900年  
水彩、鉛筆、トレーシングペーパー  
32.9x69.3cm  
豊田市美術館蔵
- 23** グスタフ・クリムト  
オイゲニア・プリマフェージュの肖像  
1913/14年  
油彩、カンヴァス  
140.0x85.0cm  
豊田市美術館蔵
- 24** エゴン・シーレ  
しゃがむ女  
1914年(1922年刷)  
ドライポイント  
48.3x32.2cm  
豊田市美術館蔵
- 25** エゴン・シーレ  
少女  
1918年(1922年刷)  
リトグラフ  
21.1x37.3cm  
豊田市美術館蔵
- 26** 森 鶴外 編  
『志がらみ草紙』第38号  
1892年11月25日刊 新聲社  
22.0x14.5cm(合本寸法)  
公益財団法人 日本近代文学館蔵
- 27** ハンス・クリスチャン・アンデルセン著/森 鶴外 編  
即興詩人  
1902年9月1日刊 春陽堂  
各23.0x16.0cm(上下巻)  
公益財団法人 日本近代文学館蔵
- 28** 夏目 漱石 著  
『鶉籠』  
装丁：橋口 五葉  
1906年1月1日刊 春陽堂  
22.5x15.0cm  
個人蔵(千葉市美術館寄託)
- 29** 与謝野 晶子 著  
『舞ころも』  
1916年5月30日刊 天竺堂書房  
17.4x10.5cm  
個人蔵(千葉市美術館寄託)
- 30** 竹久 夢二  
ゆくはるの日(『日本少年』第8巻第5号掲載)  
1913年4月1日刊 実業之日本社  
印刷口絵  
18.5x10.8cm  
竹久夢二美術館蔵
- 31** 竹久 夢二  
姉と弟(『日本少年』第8巻第10号掲載)  
1913年9月1日刊 実業之日本社  
18.2x11.2cm  
竹久夢二美術館蔵

- 32**  
『セノオ新小唄第3編「ゴンドラの唄」』  
装丁:竹久 夢二  
1917年10月2日刊 セノオ音楽出版社  
木版  
18.4×11.0cm  
金沢湯涌夢二館蔵
- 33**  
竹久 夢二 著  
『山へよする』  
装丁:竹久 夢二  
1919年2月10日第5版刊 新潮社  
15.8×11.0cm  
竹久夢二美術館蔵
- 34**  
『セノオ楽譜「言はれぬ嘆き」』  
装丁:竹久 夢二  
1920年4月29日第1版/1924年10月12日再  
版 セノオ音楽出版社  
オフセット  
22.5×31.0cm  
竹久夢二美術館蔵
- 35**  
『セノオ楽譜「死と少女」』  
装丁:竹久 夢二  
1924年11月25日第1版刊 セノオ音楽出版社  
多色石版  
22.5×30.8cm  
竹久夢二美術館蔵
- 36**  
藤田 嗣治  
花を持つ少女  
1918年  
油彩、カンヴァス  
65.0×54.0cm  
栃木県立美術館蔵
- 37**  
藤田 嗣治  
自画像  
1943年  
油彩、カンヴァス  
23.0×15.0cm  
豊田市美術館蔵
- 38**  
山本 丘人  
海の微風  
1936年  
膠彩、絹布  
173.6×180.6cm  
豊田市美術館蔵
- 39**  
山本 丘人  
星空の牡丹  
1971年
- 紙本着色  
73.0×53.0cm  
箱根・芦ノ湖 成川美術館蔵
- 40**  
中川 幸夫  
魔の山  
1992年  
タイプCプリント  
50.0×60.0cm  
中川幸夫事務所蔵
- 41**  
中川 幸夫  
時にたてる爪  
1991年  
タイプCプリント  
50.0×60.0cm  
中川幸夫事務所蔵
- 42**  
中川 幸夫  
聖なる書  
1994年  
タイプCプリント  
75.0×100.0cm  
中川幸夫事務所蔵
- 43**  
中川 幸夫  
地獄の門  
1991年  
タイプCプリント  
100.0×75.0cm  
中川幸夫事務所蔵
- 44**  
中川 幸夫  
遮られない休息 C  
1993年  
タイプCプリント  
75.0×100.0cm  
中川幸夫事務所蔵
- 45**  
中川 幸夫  
死の島  
1989年  
タイプCプリント  
50.0×60.0cm  
中川幸夫事務所蔵
- 46**  
中川 幸夫  
墓標  
1992年  
タイプCプリント  
50.0×60.0cm  
中川幸夫事務所蔵

- 47**  
荒木 経惟  
センチメンタルな旅  
1971年  
モノクロームプリント、バライタ紙  
41.0×34.0cm (1点)、34.0×41.0cm (21点)  
豊田市美術館蔵
- 48**  
伊島 薫  
501 Sakai Maki wears Jil Sander  
2008年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
180.0×217.5cm  
作家蔵
- 49**  
伊島 薫  
502 Sakai Maki wears Jil Sander  
2008年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
180.0×150.0cm  
作家蔵
- 50**  
伊島 薫  
503 Sakai Maki wears Jil Sander  
2008年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
180.0×217.5cm  
作家蔵
- 51**  
伊島 薫  
511 Angela Reynolds wears Valentino  
2011年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
197.0×375.0cm  
作家蔵
- 52**  
伊島 薫  
512 Angela Reynolds wears Valentino  
2011年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
197.0×125.0cm  
作家蔵
- 53**  
伊島 薫  
513 Angela Reynolds wears Valentino  
2011年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
197.0×125.0cm  
作家蔵
- 54**  
福田 美蘭  
Two Bouquets  
1991年  
アクリル、パネル、生花、額縁
- 116.7×91.0cm  
作家蔵
- 55**  
福田 美蘭  
胡蝶蘭  
1999年  
シルクフラワー、鉢、ミクストメディア  
260.0×70.0×90.0cm  
作家蔵
- 56**  
福田 美蘭  
震災後のアサリ  
2011-12年  
アクリル、カンヴァス  
181.8×227.3cm  
作家蔵
- 57**  
福田 美蘭  
供花  
2012年  
アクリル、カンヴァス  
181.8×227.4cm  
作家蔵
- 58**  
福田 美蘭  
涅槃図  
2012年  
アクリル、カンヴァス  
182.0×227.4cm  
作家蔵
- 59**  
福田 美蘭  
眠れる森の美女・オーロラ姫  
2012年  
アクリル、プリント生地、クッション材、ソファー  
66.0×270.0×90.0cm (ソファー)  
45.0×45.0×20.0cm (クッション)  
作家蔵
- 60**  
福田 美蘭  
魔女マレフィセント  
2012年  
アクリル、プリント生地、額  
72.0×65.0×7.5cm  
作家蔵
- 61**  
福田 美蘭  
鏡  
2012年  
シルク印刷、ステンレス・シート  
170.0×70.0cm  
作家蔵

- 62**  
渡辺 豪  
それになるためにそれを掴むこと  
2012年  
Full HD アニメーション (26分31秒)  
サイズ可変  
作家蔵
- 63**  
鬼頭 健吾  
クエーサー  
2004年  
パワープリント  
72.8×103.0cm  
ケンジタキギャラリー蔵
- 64**  
鬼頭 健吾  
無題  
2012年  
ミクストメディア  
サイズ可変  
作家蔵
- 65**  
鬼頭 健吾  
カルペ・ディエム  
2012年  
インクジェットプリント、布  
200.0×200.0cm  
作家蔵
- 66**  
荒木 経惟  
冬の旅  
1989-90年  
モノクロームプリント、バライタ紙  
各34.0×41.0cm (16点)  
豊田市美術館蔵
- 67**  
荒木 経惟  
アラキネマ「花曲」  
1996年  
映像、プロジェクター  
33分  
作家蔵
- 68**  
荒木 経惟  
墮楽園  
2012年  
インクジェット・プリント  
150.0×4500.0cm  
作家蔵
- 69**  
ノット・ヴィタル  
Lotus  
2011年  
ニス、ステンレス・スティール
- 371.0×60.0×60.0cm  
アキライケダギャラリー蔵
- 70**  
イクムラレイコ  
花  
2009年  
インクジェット・プリント  
77.0×52.2cm  
作家蔵
- 71**  
イクムラレイコ  
花  
2009年  
インクジェット・プリント  
77.0×51.0cm  
作家蔵
- 72**  
イクムラレイコ  
花  
2009年  
インクジェット・プリント  
75.0×50.3cm  
作家蔵
- 73**  
イクムラレイコ  
花  
2009年  
インクジェット・プリント  
77.0×50.3cm  
作家蔵
- 74**  
イクムラレイコ  
花  
2009年  
インクジェット・プリント  
77.0×51.0cm  
作家蔵
- 75**  
イクムラレイコ  
花  
2009年  
インクジェット・プリント  
77.0×51.0cm  
作家蔵
- 76**  
イクムラレイコ  
花の命  
1994年  
油彩、カンヴァス  
60.5×50.5cm  
作家蔵
- 77**  
イクムラレイコ  
花の命  
1994年  
油彩、カンヴァス  
39.5×20.0cm  
作家蔵
- 78**  
イクムラレイコ  
花の命  
1994年  
油彩、カンヴァス  
40.5×30.5cm  
作家蔵
- 79**  
イクムラレイコ  
花の命  
1994年  
油彩、カンヴァス  
50.5×26.0cm  
作家蔵
- 80**  
イクムラレイコ  
花の命  
1994年  
油彩、カンヴァス  
46.0×46.0cm  
作家蔵
- 81**  
イクムラレイコ  
花の命  
1994年  
油彩、カンヴァス  
60.0×50.0cm  
作家蔵
- 82**  
イクムラレイコ  
花  
2009年  
インクジェット・プリント、フィルム  
120.0×80.0cm  
作家蔵
- 83**  
イクムラレイコ  
花  
2009年  
インクジェット・プリント、フィルム  
120.0×80.0cm  
作家蔵
- 84**  
イクムラレイコ  
ひまわり  
2012年  
油彩、カンヴァス

- 150.0×80.0cm  
作家蔵
- 85**  
イクムラレイコ  
ひまわり  
2012年  
油彩、カンヴァス  
150.0×90.0cm  
作家蔵
- 86**  
イクムラレイコ  
メメント・モリ  
2012年  
陶  
30.0×130.0×40.5cm  
作家蔵
- 87**  
イクムラレイコ  
メメント・モリ  
2012年  
陶  
25.0×131.0×28.0cm  
作家蔵
- 88**  
イクムラレイコ  
メメント・モリ  
2012年  
陶  
15.0×45.3×19.5cm  
作家蔵
- 89**  
栗田 宏一  
いのちをつなぐ土  
2012年  
土、ガラス・シャーレ (49点)  
サイズ可変  
作家蔵
- 90**  
福永 恵美  
greenhide  
2005-06年 (2011-12年に修復)  
脱色した菊の葉、蠟、油絵具、木材  
サイズ可変  
作家蔵
- 91**  
福永 恵美  
lamination layer  
2011-12年  
脱色した菊、蠟  
サイズ可変  
作家蔵

**92**  
福永 恵美  
clear connection  
2011-12年  
脱色した菊、水、ガラス  
サイズ可変  
作家蔵

**93**  
福永 恵美  
penetrate  
2012年  
脱色したダリア、雁皮紙  
サイズ可変  
作家蔵

**94**  
河原 温  
May 8, 1971  
1971年  
アクリル、カンヴァス、新聞紙、厚紙  
25.5×33.0×4.0cm  
豊田市美術館蔵

**95**  
伊島 薫  
Sentosa, Shingapore  
2006年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
53.0×44.0cm  
作家蔵

**96**  
伊島 薫  
Varanasi, India  
2007年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
53.0×40.0cm  
作家蔵

**97**  
伊島 薫  
Lanai, Hawaii  
2007年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
53.0×40.0cm  
作家蔵

**98**  
伊島 薫  
Toyosu, Tokyo Summer solstice  
2007年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
53.0×40.0cm  
作家蔵

**99**  
伊島 薫  
Nordkapp, Norway 1  
2007年  
ゼラチン・シルバー・プリント

53.0×40.0cm  
作家蔵

**100**  
伊島 薫  
Nordkapp, Norway 2  
2007年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
53.0×40.0cm  
作家蔵

**101**  
伊島 薫  
Nordkapp, Norway 3  
2007年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
53.0×40.0cm  
作家蔵

**102**  
伊島 薫  
Nordkapp, Norway 4  
2007年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
53.0×40.0cm  
作家蔵

**103**  
伊島 薫  
Mt.Fuji, Japan  
2007年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
53.0×40.0cm  
作家蔵

**104**  
伊島 薫  
Toyosu, Tokyo Winter solstice  
2007年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
53.0×40.0cm  
作家蔵

**105**  
伊島 薫  
Koukyo, Tokyo  
2008年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
53.0×40.0cm  
作家蔵

**106**  
伊島 薫  
Nanyuki, Kenya  
2007年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
120.0×120.0cm  
作家蔵

**107**  
宮島 達男  
Death Clock for Participation  
2003-年  
コンピューター、キーボード、机、イス、入力  
ブース、プロジェクター  
フレキシブルインсталレーション  
作家蔵

**108**  
宮島 達男  
Archive of Death Clock  
2011-12年  
写真 (2005-2008年に「Death Clock」へ  
参加した495人のフォトプリント)  
21.0×28.0cm/フレーム付き:22.0×29.0  
×2.5cm (全495点)  
作家蔵

## 青木野枝 | ふりそそぐものたち

2012年10月13日[土]~12月24日[月・祝]  
63日間  
展示室 1-4、エントランス

青木野枝 [1958年生まれ] の作品は、重厚な鉄を素材としつつも軽やかな空間を創り出し、また、幾何学的な要素を纏いながらも安定感というイメージをすり抜け、繊細な均衡を生み出している。

青木はその創作の初期から、生命やその動きに関心を持ち、それらを主題とする作品を作りつづけてきた。鉄板を溶断、溶接し、円や丸などの基本となるかたちをつないで作られる作品は、自然において循環する折々の水のすがたを表わしており、循環する水は生命の営みを象徴するものでもある。この世界がこうしてあることの不思議と生命が存在することの難しさに感応することから生まれる作品は、身近にありながら見過ごしているものへの気づきを回復し、生命の発生と循環を感得する体験を私たちにもたらしめてくれよう。

この展覧会は、豊田市美術館と名古屋市美術館とが連携し、両館を会場として、かつてない規模と内容で青木野枝の創作世界に迫り、自然に親和しようとする青木の営みを、彫刻を中心としながら、素描や版画、写真コラージュなどを交えて多面的に紹介するものであった。

**観覧料:** 2館セット券/一般 1,800円 [1,500円] / 高校・大学生 1,300円 [1,000円] / 中学生以下無料  
1館券/一般 1,100円 [800円] / 高校・大学生 900円 [600円] / 中学生以下無料

[ ]内は前売券及び20名以上の団体料金/1館券は会場ごとに独自の割引料金を設定

**主催:** 豊田市美術館、名古屋市美術館、中日新聞社

**後援:** 愛知県・岐阜県・三重県各教育委員会

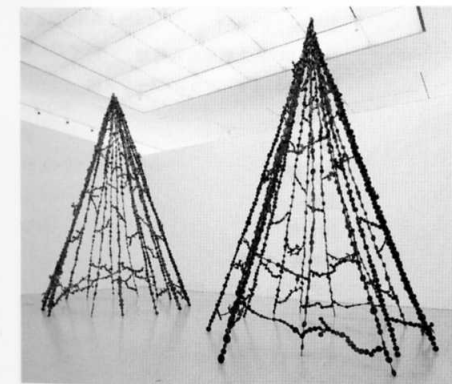
**協賛:** 株式会社資生堂

**認定:** 公益社団法人企業メセナ協議会

**協力:** 名古屋市交通局、ギャラリー・ハシモト、ホテルキヨシ名古屋

**出品点数:** 10点

**観覧者数:** 9,198人



展示風景

**関連事業:**  
豊田市美術館

【対談】

出演: 中原浩大 (美術家)、青木野枝

日時: 12月2日 [日] 午後2時~3時30分

会場: 美術館講堂

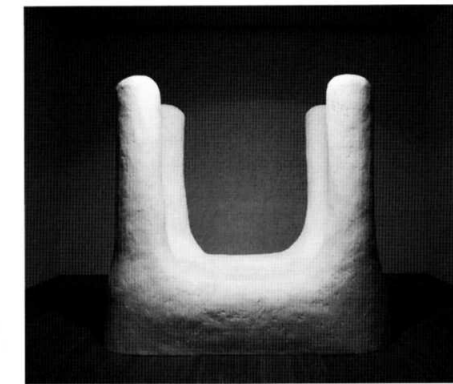
【ワークショップ】

講師: 青木野枝

日時: 10月27日 [土]~28日 [日] (2日間連続)

午前10時~午後4時

対象: 小学1年~6年



展示風景

【学芸員によるギャラリートーク】

日時: 10月13日 [土]、10月25日 [木]、11月3日 [土・祝]、11月15日 [木]、12月1日 [土]、12月20日 [木]

午後2時~

【作品ガイドボランティアによるギャラリートーク】

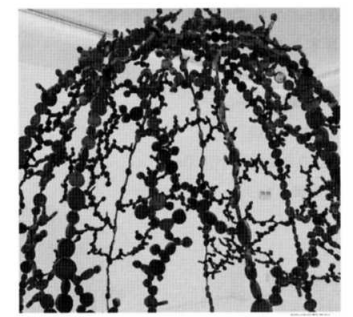
木曜日を除く毎日午後2:00~

関連事業開催日は午前11:00~

【美術館コンサート】

日時: 11月24日 [土]

会場: エントランス作品前



ポスター



カタログ

**印刷物:**

ポスター: B1判、B2判、B3判

チラシ: A4判 (A3二つ折り)

ギャラリートークガイド: A4変形 (A3変形二つ折り)

カタログ: 280×210mm / 136ページ

グラフィックデザイン: 下田理恵

作品展示: 熊玉スタジオ、ヤマトロジスティクス株式会社

会場設営: 株式会社カトウスタテオ

学芸担当: 北谷正雄、成瀬美幸

庶務担当: 阿部吉朗

- 01**  
青木 野枝  
Untitled  
1992年  
鉄、卵、銅線  
h200.0cm、Φ400.0cm  
作家蔵
- 02**  
青木 野枝  
Untitled  
1995年  
鉄  
250.0×100.0×100.0cm  
豊田市美術館蔵
- 03**  
青木 野枝  
積雲  
2002年  
鉄  
h250.0cm、Φ300.0cm  
作家蔵
- 04**  
青木 野枝  
水のとどまるどころ IV  
2007年  
ブロンズ、水  
各h12.0cm、Φ64.0cm (6個)  
作家蔵
- 05**  
青木 野枝  
雲谷/2009 I  
2009年  
鉄  
h200.0cm、Φ175.0cm  
作家蔵
- 06**  
青木 野枝  
流れ落ちつづける  
2011年  
鉄  
h250.0cm、Φ332.0cm  
作家蔵
- 07**  
青木 野枝  
立山/2012  
2012年  
鉄、石鯨  
200.0×600.0×600.0cm (12個、インス  
レーション・サイズ)  
作家蔵
- 08**  
青木 野枝  
原形質  
2012年

- 石膏、布、鉄  
231.0×251.0×186.0cm  
作家蔵
- 09**  
青木 野枝  
ふりそそぐものたち II  
2012年  
鉄  
810.0×565.0×510.0cm、830.0×630.0×  
530.0cm  
作家蔵
- 10**  
青木 野枝  
Untitled  
コラージュ、紙  
作家蔵

- 名古屋市美術館**  
会期：2013年10月20日[土] -  
12月16日[日]  
出品点数：15点
- 11**  
青木 野枝  
Untitled  
1981年  
鉄  
各h210.0cm、Φ100.0cm (9個)  
作家蔵
- 12**  
青木 野枝  
Untitled  
1984年  
鉄  
180.0×120.0×80.0cm  
豊田市美術館蔵
- 13**  
青木 野枝  
Untitled  
1992年  
鉄  
h88.0cm、Φ247.0cm (1個)  
各h200.0cm、Φ40.0cm (3個)  
作家蔵
- 14**  
青木 野枝  
空の水 XIV  
2007年  
鉄  
h530.0cm、Φ800.0cm  
作家蔵
- 15**  
青木 野枝  
ふりそそぐものたち I-2  
2012年  
鉄  
各h593.0cm、Φ706.0cm (13個)  
作家蔵
- 16**  
青木 野枝  
蒸気管/2012  
2012年  
鉄  
h450.0、Φ400.0cm、h450.0、Φ450.0cm  
作家蔵
- 17**  
青木 野枝  
雲谷/2012  
2012年  
鉄  
400.0×1800.0×1100.0cm (インステー

- ション・サイズ)  
作家蔵
- 18**  
青木 野枝  
空の水/2012  
2012年  
鉄  
279.0×1572.0×108.0cm (インステーショ  
ン・サイズ)  
作家蔵
- 19**  
青木 野枝  
雲垣  
1997年  
銅版画 (全5点)  
作家蔵
- 20**  
青木 野枝  
水冠  
1998年  
銅版画 (全10点)  
エディション・ワークス蔵
- 21**  
青木 野枝  
水天  
2007年  
銅版画 (全14点)  
No.1,14:名古屋市美術館蔵  
No.2-13:エディション・ワークス蔵
- 22**  
青木 野枝  
玉曇  
2011年  
銅版画 (全7点)  
エディション・ワークス蔵
- 23**  
青木 野枝  
protoplasm  
2012年  
鉛筆、紙  
101.6×76.2cm  
作家蔵
- 24**  
青木 野枝  
空の粒子/2012  
カラーコピー  
作家蔵
- 25**  
青木 野枝  
スケッチブック  
1986-2012年  
インク、鉛筆、クレヨン、水彩、紙  
作家蔵

## 収集作品一覧

2012年度末 総点数  
国内作家 2605点  
国外作家 616点  
合計 3221点

2012年度 購入作品  
国内作家 6点  
国外作家 1点

2012年度 寄贈作品  
国内作家 5点  
国外作家 0点

購入作品 | 国内作家 | 美術



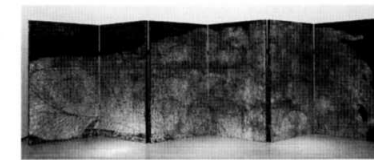
イクムラレイコ  
IKEMURA Leiko  
きつねヘッド

2010年  
陶  
18.0×27.0×11.0cm



志賀 理江子  
SHIGA Lieko  
カナリア

2007年  
写真  
36.0×54.0cm (61点組)



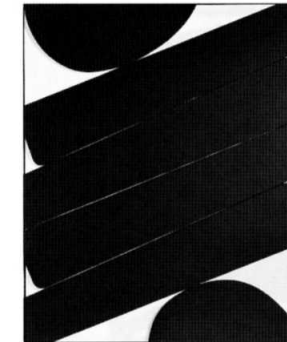
岡村 桂三郎  
OKAMURA Keizaburo  
北冥の魚

2008年  
岩絵具、板  
215.0×720.0×9.0cm (六曲一隻)



松井 紫朗  
MATSUI Shiro  
Carved Goblet with Four Masses

1984年  
木  
175.0×160.0×160.0cm



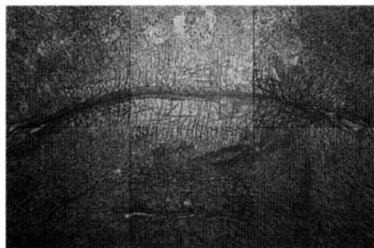
斎藤 義重  
SAITO Yoshishige  
トロウッド

1938年 (1973年再制作)  
アクリル、合板  
120.0×100.0cm



ヤノベケンジ  
YANOBE Kenji  
ラディエーションスーツ・アトム

1996年  
ガイガー・カウンター、プラスチック、ストロボライト、他  
175.0×110.0×70.0cm



ジュゼッペ・ペノーネ  
Giuseppe PENONE  
黒鉛の皮膚-方鉛鉱の影

2007年  
黒鉛、カンヴァスに貼った紙  
400.0x600.0cm



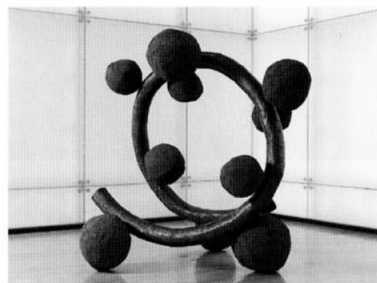
斎藤 義重  
SAITO Yoshishige  
作品

1951年(1973年再制作)  
ラッカー、合板  
120.0x100.1cm



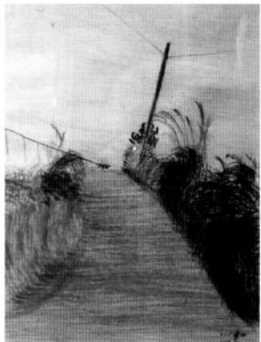
宇野 マサシ  
UNO Masashi  
おばあさんの三十五日

1975年  
鉛筆、色鉛筆、紙  
35.0x42.5cm



松井 紫朗  
MATSUI Shiro  
HANASAKAZIZI

1985年  
真鍮、粘土、鉄  
240.0x220.0x150.0cm



宇野 マサシ  
UNO Masashi  
豊田

1975年  
鉛筆、色鉛筆、紙  
40.0x29.5cm



松井 紫朗  
MATSUI Shiro  
Cave

2011年  
銅  
インスタレーションサイズ

## 作品貸出実績

※会期が複数年度にまたがる巡回展は、  
2012年度の会場のみ記載した。

作家名	作品名	展覧会名/会場	会期
チャールズ・レニー・マッキントッシュ	第7葉 応接間兼ミュージックルームの透視図	KATAGAMI Style 世界が愛した日本のデザイン 三菱一号館美術館	2012年4月6日-5月27日
チャールズ・レニー・マッキントッシュ	第14葉 ダイニングルームの透視図	京都国立近代美術館	2012年7月7日-8月19日
チャールズ・レニー・マッキントッシュ	ヒルハウスのライティング・デスクの椅子	三重県立美術館	2012年8月28日-10月14日
アドラー&サリヴァン事務所	シカゴ株式取引所のフリーズ		
フランク・ロイド・ライト	アヴェリー・クーンレイ邸の壁面照明器具		
ペーター・ペーレンス	接吻		
ペーター・ペーレンス	接吻		
ペーター・ペーレンス	ディナー・プレートとデザート・プレート		
ペーター・ペーレンス	ストーブの囲い		
コロマン・モーザー	椅子		
コロマン・モーザー	アームチェア		
マックス・エルンスト	子供、馬そして蛇	マックス・エルンスト-フィギュアxスケープ	
マックス・エルンスト	王妃とチェスをする王	横浜美術館	2012年4月7日-6月24日
		愛知県美術館	2012年7月13日-9月9日
		宇都宮美術館	2012年10月28日-12月16日
熊谷 守一	シジミ蝶	小さな画面に 無限の世界 熊谷守一展	
熊谷 守一	裸婦	伊丹市立美術館	2013年4月14日-5月27日
チャールズ・レニー・マッキントッシュ	302 アーガイル	CHAIR cheers CHAIRS!	
ルートヴィヒ・ミース・ファン・デル・ローエ	S533RF	愛知県立芸術大学 芸術資料館	2012年5月15日-6月10日
白髪 一雄	無題	具体-ニッポンの前衛18年の軌跡	
		国立新美術館	2012年7月4日-9月10日
草間 彌生	No. AB.	Yayoi Kusama	
		Whitney Museum of American Art, New York	2012年7月12日-9月30日
小堀 四郎	谷中風景	生誕110年 小堀四郎展 美の生命の永遠	
小堀 四郎	ツールの朝	茅野市美術館	2012年7月28日-8月27日
小堀 四郎	パリ郊外		
小堀 四郎	イタリアの少年		
小堀 四郎	ドーミエ作《洗濯女》の模写		
小堀 四郎	ブルターニュの男		
小堀 四郎	修道士の顔		
小堀 四郎	レンブラント作《ベッサベ・オー・パン》の模写		
小堀 四郎	想ひ		
小堀 四郎	厨房(アトリエの一隅)		
小堀 四郎	アトリエにて		
小堀 四郎	パロー街の夕暮れ		
小堀 四郎	黄衣の女		
小堀 四郎	赤衣の女		
小堀 四郎	フェスの門(モロッコ)		
小堀 四郎	ドーミエ作《クリスパンとスカパン》の模写		
小堀 四郎	ポジリポの丘より		
小堀 四郎	待漁		
小堀 四郎	桃		
小堀 四郎	中勘助像		
	ほか計60点		
イケムラレイコ	黒に浮かぶ	百花繚乱 女性の情景展-生きて行く私	
森村 泰昌	セルフポートレート(女優)/ヘッパバーンとしての私・2	横須賀美術館	2012年9月15日-10月21日



## 教育・普及

### 1 講演会、シンポジウム

#### 【企画展「ジェームズ・アンソール 一写真と幻想の系譜」記念講演会 「アンソールと美術の歴史」

講師：ヘルヴィク・トッツ（アントワープ王立美術館学芸員、展覧会監修者）  
日時：4月14日[土] 午後2時-3時  
会場：美術館講堂  
参加人数：172人

#### 【企画展「カルベ・ディエム 花として今日を生きる」講演会

「空のうへの顔に触れる：時のなかのイメージ」  
講師：木俣元一（美術史家、名古屋大学大学院教授）  
日時：6月30日[土] 午後2時-3時30分  
会場：美術館講堂  
参加人数：100人

#### 【企画展「カルベ・ディエム 花として今日を生きる」講演会

「死を想う ゆえに我あり」  
講師：坪井秀人（文学史家、名古屋大学大学院教授）  
日時：8月5日[日] 午後2時-3時30分  
会場：美術館講堂  
参加人数：95人

#### 【企画展「カルベ・ディエム 花として今日を生きる」トークイベント

「伊島薫×坂井真紀×アンジェラ」  
出演：伊島薫（出品作家）、坂井真紀（女優）、アンジェラ（モデル）  
日時：8月12日[日] 午後2時-3時30分  
会場：美術館講堂  
参加人数：170人

#### 【企画展「青木野枝 | ふりそそぐものたち」対談

出演：中原浩大（美術家）、青木野枝  
日時：12月2日[日] 午後2時-3時30分  
会場：美術館講堂  
参加人数：200人

#### 【企画展「黒田辰秋・田中信行一漆という力」アーティストトーク

出演：田中信行（聞き手：天野一夫 / 当館学芸員）  
日時：1月12日[土] 午後2時-3時30分  
会場：美術館講堂  
参加人数：50人

#### 【企画展「黒田辰秋・田中信行一漆という力」対談

出演：戸谷成雄（彫刻家、武蔵野美術大学教授）、田中信行  
日時：1月13日[日] 午後2時-3時30分  
会場：美術館講堂  
参加人数：50人

#### 【企画展「黒田辰秋・田中信行一漆という力」講演会

講師：赤坂憲雄（民俗学者、学習院大学教授、福島県立博物館長）  
日時：2月2日[土] 午後2時-3時30分  
会場：美術館講堂  
参加人数：40人

#### 【企画展「黒田辰秋・田中信行一漆という力」

作家レクチャー  
講師：田中信行  
日時：2月3日[日] 午後2時-3時30分  
会場：美術館講堂  
参加人数：60人

#### 【企画展「黒田辰秋・田中信行一漆という力」対談

出演：建昌哲（詩人、美術評論家、京都市立芸術大学学長）、田中信行  
日時：2月11日[月・祝] 午後2時-3時30分  
会場：美術館講堂  
参加人数：110人

### 2 講座、解説会、ギャラリートーク、ワークショップ

#### 解説会、ギャラリートーク

#### 【企画展「ジェームズ・アンソール 一写真と幻想の系譜」作品解説会

講師：鈴木俊晴（当館学芸員）  
日時：①4月21日[土]、②5月3日[木・祝]、③5月6日[日]、④5月12日[土]、⑤5月26日[土]、⑥6月2日[土] いずれも午後2時-  
参加人数：①20人、②18人、③22人、④27人、⑤25人、⑥25人

#### 【企画展「ジェームズ・アンソール 一写真と幻想の系譜」

30分で楽しむスライドレクチャー  
講師：鈴木俊晴（当館学芸員）  
①「におう絵画：フランドル美術のスカトロロジー」  
日時：5月5日[土・祝] 午後3時-  
②「画家の小宇宙：アンソールのアトリエ」  
日時：6月16日[土] 午後3時-

会場：いずれも講堂  
参加人数：①57人、②40人

#### 【企画展「カルベ・ディエム 花として今日を生きる」スライド・レクチャー

講師：北川智昭（当館学芸員）  
日時：7月15日[日] 午後2時-  
会場：美術館講堂  
参加人数：76人

#### 【企画展「カルベ・ディエム 花として今日を生きる」作品解説会

講師：北川智昭（当館学芸員）  
日時：①7月21日[土]、②8月18日[土]、③9月1日[土]、④9月15日[土] いずれも午後2時-2時30分  
参加人数：①13人、②20人、③15人、④15人

#### 【企画展「青木野枝 | ふりそそぐものたち」作品解説会

講師：北谷正雄（当館学芸員）  
日時：①10月13日[土]、②10月25日[木]、③11月3日[土・祝]、④11月15日[木]、⑤12月1日[土]、⑥12月20日[木] いずれも午後2時-  
参加人数：①20人、②20人、③15人、④20人、⑤18人、⑥25人

#### 【常設特別展「円環」作品解説会

講師：西崎紀衣（当館学芸員）  
日時：①10月20日[土]、②11月10日[土]、③12月8日[土] いずれも午後3時-  
参加人数：①1人、②5人、③6人

#### 【常設特別展「Organic Form」作品解説会

講師：能勢陽子（当館学芸員）  
日時：①11月4日[日]、②11月11日[日]、③12月16日[日] いずれも午後2時-  
参加人数：①5人、②10人、③11人

#### 【常設特別展「さわらないでください!？」作品解説会

講師：成瀬美幸（当館学芸員）  
日時：①1月26日[土]、②2月9日[土]、③2月16日[土] いずれも午後2時-  
参加人数：①10人、②15人、③20人

#### 【企画展「黒田辰秋・田中信行一漆という力」作品解説会

講師：天野一夫（当館学芸員）  
日時：①1月14日[月・祝]、②2月23日[土]、③3月9日[土]、④3月20日[水・祝]、⑤3月30日[土] いずれも午後2時-  
参加人数：①20人、②51人、③20人、④38人、⑤23人

作家名	作品名	展覧会名/会場	会期
田中 信行	Orga	現代の座標—工芸をめぐる11の思考 東京国立近代美術館工芸館	2012年9月15日-12月2日
横山 大観	帰牧	開館15周年記念 横山大観	
横山 大観	焚火	宇都宮美術館	2012年9月16日-10月14日
会田 誠	あぜ道	会田誠展 森美術館	2012年11月17日-2013年3月31日
高松 次郎	点	Tokyo: 1955-1970	
高松 次郎	紐 (黒 No. 1)	Museum of Modern Art, New York	2012年11月18日-2013年2月25日
高松 次郎	紐 (黒)		
中西 夏之	山頂の石蹴り No. 0		
グスタフ・クリムト	オイゲニア・プリマフェージの肖像	生誕150年記念 クリムト黄金の騎士をめぐる物語	
グスタフ・クリムト	若い女性の横顔	愛知県美術館	2012年12月21日-2013年2月11日
グスタフ・クリムト	エルミーヌ・ガリアの肖像の習作	長崎県美術館	2013年2月22日-4月7日
グスタフ・クリムト	左向きに立つ裸婦		
グスタフ・クリムト	〈オイゲニア・プリマフェージの肖像〉の習作		
グスタフ・クリムト	眠る裸婦		
ヨーゼフ・マリア・オルブリヒ	燭台		
アントン・ヨーゼフ・トリチカ	グスタフ・クリムト		
コロマン・モーザー	花入れ		
コロマン・モーザー	花瓶		
チャールズ・レニー・マッキントッシュ	アーガイル・ストリート・ティールームのハイバック・チェア		
チャールズ・レニー・マッキントッシュ	ハイバック・チェア		
ヨーゼフ・ホフマン	エッグ・カップとスモール・スプーン		
ヨーゼフ・ホフマン	フラットウェア・サーヴィス		
入江 波光	草園	入江波光展 笠岡市立竹喬美術館	2013年2月2日-3月17日
堀 浩哉	池へ-81. 4	ミニマル   ポストミニマル 宇都宮美術館	2013年2月24日-4月7日
速水 御舟	果物	近代日本画と工芸の流れ 1868-1945	
村上 華岳	瞻部樹下悉達太子禪定之図	Galleria Nazionale d'Arte Moderna, Roma	2013年2月26日-5月5日
加藤 泉	無題	Re: Quest-Japanese Contemporary Art since the 1970s	
高松 次郎	布の弛み	Museum of Art, Seoul National University	2013年3月5日-4月14日
中原 浩大	回転椅子(電動)—浩大少年に中原浩大のしてあげられること		
菱田 春草	春色	描かれた日本の美 さくら展	
富田 溪仙	吉野彩雨	豊川市桜ヶ丘ミュージアム	2013年3月16日-4月14日
中村 彝	鬮體のある静物	中村彝展—下落合の画室— 新宿歴史博物館	2013年3月17日-5月12日

ワークショップ

【企画展「ジェームズ・アンソール 一写実と幻想の系譜」ワークショップ

「アンソールのこわくてふしぎな仮面をつくろう」  
「仮面の画家」アンソールの描くグロテスクで、どこかユーモラスな仮面作りに挑戦する造形ワークショップ。市販のお面キットを使い、紙粘土と水彩絵具でみんなをびっくりさせる仮面を制作した。

講師：山口百子（造形作家）  
日時：6月3日[日] 午前10時30分-12時30分  
対象：小学2-4年生  
参加人数：15人



【常設特別展「小沢剛—あなたが誰かを好きのように、誰もが誰かを好き」ワークショップ

「ふとん山のトンネルに絵をかこう」  
ふとん山の秘密のトンネルにみんなで絵を描くワークショップ。持ち物は懐中電灯。絵のテーマは「ふとんの中でみた夢」。現代版の不思議な洞窟壁画が出来上がった。

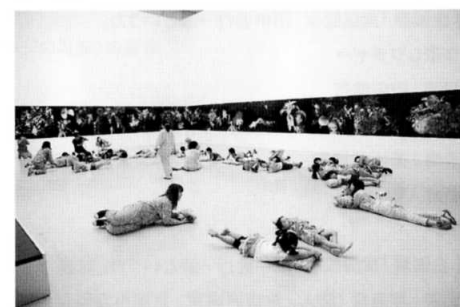
日時：7月21日[土] 午後2時-  
参加者数：170人



【常設特別展「小沢剛—あなたが誰かを好きのように、誰もが誰かを好き」ワークショップ

「信州まくら〜ず@ふとん山」  
信州大学人文学部芸術コミュニケーションゼミの学生らによるワークショップユニット「信州まくら〜ず」。パジャマを着た「まくら〜ず」のメンバーが、150個のまくらを使った驚きの遊びを子どもたちに伝授。みんなでまくらを持って美術館を探検した。

講師：信州まくら〜ず（信州大学人文学部芸術コミュニケーションゼミ）  
日時：8月11日[土] ①午前10時30分-、②午後3時-  
対象：小学校1-3年  
定員：各回20名（予約制）  
参加者数：20人



【企画展「カルペ・ディエム 花として今日を生きる」ワークショップ

「宮島達男の「くっとくる話」中部大会」  
宮島達男が提唱するアート・コンセプト「Art in You」を体現するワークショップ・イベント。参加者が「くっとくるもの」を持ち寄り、宮島さんと対話を行った。

講師：宮島達男（出品作家）  
日時：9月22日[土・祝] 午後2時-3時30分  
会場：美術館講堂  
参加人数：90人



【企画展「カルペ・ディエム 花として今日を生きる」ワークショップ

「あなたが描く「最後の風景」」  
伊島薫の出品作「最後に見た風景」に関連して、来館者が理想とする自分自身の「最後の風景」をイメージして描くワークショップ。

日時：展覧会期中いつでも  
会場：展覧会場出口  
参加人数：1,140人

【企画展「青木野枝 | ふりそそぐものたち」ワークショップ

青木野枝の創作技法である鉄板の溶断と溶接を体験しながら小さな作品をつくるワークショップを開催した。

講師：青木野枝  
日時：10月27日[土]-28日[日]（2日間連続）  
いずれも午前10時-午後4時  
対象：小学1年-6年  
参加人数：30人



【企画展「黒田辰秋・田中信行一漆という力」ワークショップ

田中信行の制作で用いられている乾漆技法で作品を作るワークショップ。制作の体験を通して、漆について学ぶことを目的とした。

講師：田中信行  
日時：3月16日[土]、3月23日[土]（2週連続）  
いずれも午後1時-5時  
会場：アトリエ  
参加人数：30人



3 | コンサート、映画上映会、パフォーマンス 等

コンサート

【企画展「ジェームズ・アンソール 一写実と幻想の系譜」コンサート&レクチャー  
ピアノ：奥村理恵（愛知県立芸術大学、愛知教育大学講師）  
レクチャー講師：鈴木俊晴（当館学芸員）  
日時：①4月30日[月・祝]、②6月9日[土]  
いずれも午後2時-  
会場：美術館講堂  
参加人数：①172人、②130人

【企画展「ジェームズ・アンソール 一写実と幻想の系譜」バグパイプ・コンサート

出演：ブリューゲルバンド  
日時：5月27日[日] 午後2時-  
参加人数：170人

【企画展「カルペ・ディエム 花として今日を生きる」コンサート

「Time Release」  
出演：サイモン・ウェタム+桑山清晴  
日時：8月26日[日] 午後1時-1時30分  
会場：美術館講堂  
参加人数：100人

【企画展「カルペ・ディエム 花として今日を生きる」コンサート

「花・変」  
プロデュース：寺井尚行（作曲家、愛知県立芸術大学教授）  
出演：フルート、アルト・サクソ、キーボード奏者総勢18名  
日時：8月26日[日] 午後2時-3時  
会場：美術館展示室他  
参加人数：200人

【企画展「黒田辰秋・田中信行一漆という力」コンサート

出演：マルモ・ササキ（チェリスト）  
日時：1月20日[日] 午後2時-3時30分  
会場：展示室1  
参加人数：120人

映画上映会

【企画展「黒田辰秋・田中信行一漆という力」関連映画上映/飯塚俊男監督「縄文うろしの世界」

トーク：天野一夫（当館学芸員）  
日時：3月2日[土] 午後2時-3時  
会場：美術館講堂  
参加人数：22人

パフォーマンス

【常設特別展「小沢剛—あなたが誰かを好きのように、誰もが誰かを好き」

パフォーマンス「しでかす! ふとん山」  
ダンサー・振付家、小林由佳と複数のアーティストが集まって結成された、世界初のきぐるみアイドルユニット「しでかすおともだち」が「ふとん山」に出演。活弁映画監督、山田広野のトークを交え、ナツメロをバックミュージックに魅惑のダンスを繰り広げた。



出演：しでかすおともだち  
トーク：山田広野（活弁映画監督）  
日時：8月4日[土] ①午後2時-、②午後4時-  
参加者数：①74人、②85人

4 | 作品ガイド・ボランティア

美術館の教育・普及活動を支援、活性化していくことを目的に平成8年より活動を開始。  
平成24年4月現在、25名が登録。

ギャラリーツアー

内容：来館者との対話を交えながら、企画展/常設展の展示作品についてのギャラリー・ツアーを行った。  
定時：毎日（木曜日を除く）午後2時-  
（関連事業開催日は午前11時-）  
団体：団体からの事前予約によるツアー

定時	活動日数	304
	参加者数	862
団体	件数	11
	参加者数	478
参加者数合計		1,340

5 | 出版、ビデオ制作

出版、印刷物

『展覧会のご案内 2012-2013』  
『年報（平成24年度版）』  
『配布用ギャラリーガイド』  
『紀要 No.6』  
企画展、テーマ展、常設展に関する出版/印刷物は、各展覧会の掲載ページを参照のこと。

ビデオ制作

・平成24年度自主企画展の記録ビデオ  
「ジェームズ・アンソール 一写実と幻想の系譜」展記録ビデオ 15分  
「カルペ・ディエム 一花として今日を生きる」展記録ビデオ 15分  
「小沢剛—あなたが誰かを好きのように、誰もが誰かを好き」展記録ビデオ 15分  
「黒田辰秋・田中信行一漆という力」展記録ビデオ 15分

# 利用実績

## 1 観覧者数

### 1 月別観覧者数

(人)

年	月	企画展			常設展			合計			
		日数	観覧者数	1日平均	日数	観覧者数	1日平均	日数	観覧者数	1日平均	
24	4	22	3,109	0	22	324	15	22	3,433	156	
	5	27	5,339	0	27	345	13	27	5,684	211	
	6	16	3,983	249	16	185	12	16	4,168	261	
	7	27	3,533	131	27	6,259	232	27	9,792	363	
	8	28	6,185	221	28	8,037	287	28	14,222	508	
	9	21	4,629	220	21	270	13	21	4,899	233	
	10	16	1,834	115	16	295	18	16	2,129	133	
	11	26	3,340	128	26	468	18	26	3,808	146	
	12	21	4,024	192	21	294	14	21	4,318	206	
	25	1	0	0	0	18	2,271	126	18	2,271	126
		2	0	0	0	25	3,816	153	25	3,816	153
		3	0	0	0	27	4,702	174	27	4,702	174
合計		204	35,976	176	274	27,266	100	274	63,242	231	

### 1 年度別観覧者数

(人)

年度	企画展			常設展			合計		
	日数	観覧者数	1日平均	日数	観覧者数	1日平均	日数	観覧者数	1日平均
7	57	50,600	888	119	20,881	175	119	71,481	601
8	148	59,858	404	311	36,444	117	311	96,302	310
9	235	35,479	151	302	29,686	98	302	65,165	216
10	191	33,476	175	302	23,655	78	302	57,131	189
11	181	31,499	174	307	36,754	120	307	68,253	222
12	162	26,614	164	301	21,538	72	301	48,152	160
13	140	44,633	319	303	13,700	45	303	58,333	193
14	167	22,271	133	303	23,478	77	303	45,749	151
15	153	44,829	293	304	20,992	6	304	65,821	217
16	211	51,999	246	293	8,975	31	293	60,974	208
17	208	60,332	290	286	17,091	60	286	77,423	271
18	177	50,082	282	218	16,105	73	294	66,187	225
19	186	40,300	217	297	19,554	66	297	59,854	202
20	250	39,563	159	299	19,587	66	299	59,150	198
21	204	42,145	207	274	17,746	65	274	59,891	219
22	209	39,729	190	288	15,251	53	288	54,980	191
23	233	122,327	525	280	10,380	37	280	132,707	474
24	204	35,976	176	274	27,266	100	274	63,242	231
合計	3,316	831,712	251	5,061	379,083	75	5,137	1,210,795	236

### 1 企画展観覧者数

(人)

開催期間	展覧会名	開催日数	観覧者数	1日平均
平成24年4月14日-6月17日	アントワープ王立美術館所蔵 ジェームズ・アンソール —写実と幻想の系譜—	57	11,468	201
平成24年6月30日-9月23日	カルペ・ディエム 花として今日を生きる	77	14,706	191
平成24年10月13日-12月24日	青木野枝   ふりそそぐものたち	63	9,198	146

## 6 美術館学習

### 1 中学校/美術館見学学習

来館日	学校名	3年生徒数(引率数)
8月21日	旭中学校	18 (2)
8月22日	高岡中学校	159 (10)
	稲武中学校	17 (4)
	石野中学校	35 (3)
	若園中学校	131 (10)
8月23日	梅坪台中学校	223 (15)
	美里中学校	218 (15)
合計		801 (59)

### 1 小学校/公共施設見学学習

来館日	学校名	4年生徒数(引率数)
1月16日	道慈、本城、 小原中部小学校	23 (3)
合計		23 (3)

### 1 学習の基本的な流れ

- ①講堂へ入場
- ②館職員による概要説明、館紹介ビデオ視聴
- ③クラス単位で常設展、企画展を観覧
- ④講堂へ再入場、点呼後、退場

## 7 研修会

教員初任者研修・校外研修会 8月1日/118人  
 図工・美術部 夏季実技研修会・豊田市免許状更新講習 8月3日/148人

## 8 博物館実習

実習生: 15人 (10大学)

実習期間: 2011年8月1日[水]-8月5日[日]

計5日間

カリキュラム:

	実習内容
1日目	オリエンテーション、館内見学 美術館の役割 館内の各種業務について
2日目	展示活動とその意義~展覧会の企画から 実施まで 作品収集の意義 作品の貸借について美術館建築について
3日目	作品管理・保存 作品・資料調査、調書作成/作品の取り扱い 作品・資料調査、調書作成/作品の取り扱い
4日目	美術館の意義 教育普及活動について 教育普及活動について
5日目	調査・研究活動について 講演会準備および聴講 講演会準備および聴講、まとめ

## 2 | ギャラリー利用状況

(人)

開催期間	開催日数	展覧会名	入場者数
4月1日(日)–4月1日(日)	1	第19回私にも描けました展(最終日)	183
5月8日(火)–5月13日(日)	6	季の鼓動 成瀬清秋	958
5月15日(火)–5月20日(日)	6	2012 二科三河グループ展	353
5月22日(火)–5月27日(日)	6	第10回ラ・ヴァレー豊田展	388
5月30日(水)–6月3日(日)	5	第12回G.A.M公募展	1,057
6月5日(火)–6月10日(日)	6	K-TEN.19	1,419
7月3日(火)–7月8日(日)	6	ハーモニック スケープ	324
8月28日(火)–9月2日(日)	6	ZEROの視点	640
9月4日(火)–9月9日(日)	6	第6回創造の仲間たち展	675
10月23日(火)–10月28日(日)	6	第29回展覧会	591
10月30日(火)–11月4日(日)	6	第13回豊田工芸協会作品展	718
11月6日(火)–11月11日(日)	6	第6回澤田季未子日本画展	976
11月17日(土)–11月25日(日)	8	第50回豊田市民美術展	2,272
11月28日(水)–12月9日(日)	11	第15回豊田市障がい者作品展	1,634
12月18日(火)–12月23日(日)	6	キルトハーツパッチワークキルト展29th	1,421
1月15日(火)–1月20日(日)	6	BIN3F'S会展	261
2月5日(火)–2月17日(日)	13	吉村靖孝   Re : Public	1,347
2月26日(火)–3月3日(日)	6	とよたアートナウ2012	616
3月19日(火)–3月24日(日)	6	伊藤節子展	638
3月26日(火)–3月31日(日)	6	第20回私にも描けました展	1,140
	128		17,611

ワークショップ除く

## 3 | 図書閲覧室利用状況

(人)

年	月	利用人数	
24	4	149	
	5	186	
	6	145	
	7	283	
	8	376	
	9	216	
	10	95	
	11	187	
	12	170	
	25	1	121
		2	221
		3	195
合計		2,344	
1日平均		9	

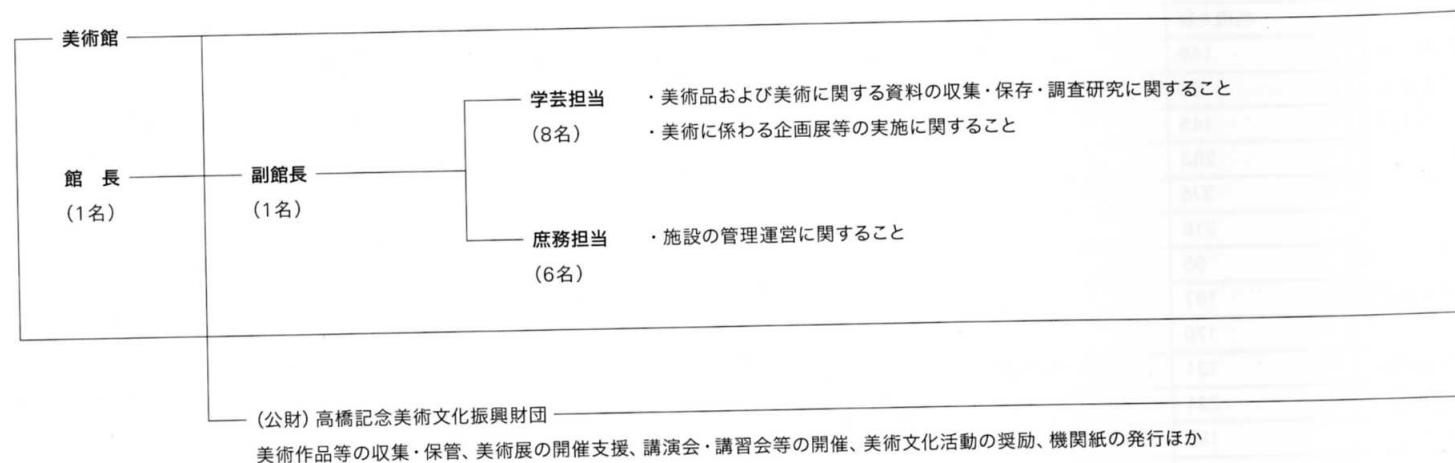
## 4 | レストラン等付属施設利用状況

(人)

年	月	日数	レストラン	ミュージアムショップ	茶室童子苑	合計	
24	4	22	1,825	969	576	3,370	
	5	27	2,682	1,459	861	5,002	
	6	16	1,609	1,115	393	3,117	
	7	27	1,956	840	571	3,367	
	8	28	2,527	1,238	681	4,446	
	9	21	2,298	1,136	551	3,985	
	10	16	1,341	529	387	2,257	
	11	26	2,259	961	1,263	4,483	
	12	21	2,110	1,383	636	4,129	
	25	1	18	1,156	490	342	1,988
		2	25	1,839	836	874	3,549
		3	27	2,694	1,011	1,246	4,951
合計		274	24,296	11,967	8,381	44,644	

# 組織

## 1 組織図 ※平成24年4月1日現在



### ※ 美術館の分掌事務

- ・ 美術館の運営管理に関すること
- ・ 美術品及び美術に関する資料の収集に関すること
- ・ 美術品及び美術に関する資料の保管及び取扱いに関すること
- ・ 美術品及び美術に関する資料の展示に関すること
- ・ 美術に関する展覧会等の事業の実施に関すること
- ・ 美術に係る調査研究に関すること
- ・ 美術の啓発に関すること

※ (公財) 高橋記念美術文化振興財団は、事務局を豊田市美術館内に置き、美術館職員がその事務事業の一部を補佐する。

## 2 美術館運営協議会

より多くの感動を与え、親しまれる美術館運営を目指して、運営協議会を設置し、展覧会の開催、美術文化の普及、来館者サービスの現状と課題について協議しました。

- ① 委員 10名
- ② 開催日 平成24年7月3日(火)  
10月26日(金)  
平成25年2月6日(水)

## 3 美術品収集委員会

今年度は、ジュゼッペ・ペノーネ《黒鉛の皮膚一方鉛鉱の影》はじめ7件の美術品購入と5件の寄贈受け入れについての審査及び評価がされ、すべての案件が可決されました。

- ① 委員 6名
- ② 開催日 平成24年6月14日(木)

## 4 美術館ボランティア

来館者の館内案内の他、新聞記事や図書の整理、アンケートの収集などを行いました。

- ① 発足 平成7年11月
- ② 登録人数 19人 ※平成24年4月1日
- ③ 活動内容 ・ 館内の案内(作品解説は除く)  
・ 庶務業務の補助など

## 5 作品ガイドボランティア

毎日(木曜日を除く)午後2時から来館者と対話しながら作品の魅力を紹介し、鑑賞のガイドをするギャラリー・トークの他、美術館学習での小・中学生やガイドを希望する団体等への対応をしました。

- ① 発足 平成9年7月
- ② 登録人数 25人 ※平成24年4月1日現在
- ③ 活動内容 ・ 常設展・企画展でのギャラリーツアー  
・ 美術館学習のための事前出張授業  
・ 団体来館者への作品解説など

# 関係法規

## 【豊田市美術館条例

平成7年3月31日

条例第1号

### 趣旨

第1条 この条例は、博物館法（昭和26年法律第285号。以下「法」という。）第18条の規定に基づき、豊田市美術館の設置及び管理に関し、必要な事項を定めるものとする。

### 設置

第2条 美術に関する市民の知識及び教養の向上を図り、市民文化の発展に寄与するため、豊田市美術館（以下「美術館」という。）を豊田市長本町8丁目5番地1に設置する。

### 事業

第3条 美術館においては、次に掲げる事業を行う。

- （1）美術品及び美術に関する資料（以下「美術品等」という。）を収集し、保管し、及び展示すること。
- （2）美術に関する専門的な調査研究を行うこと。
- （3）美術に関する解説書、図録、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。
- （4）美術に関する講演会、講習会等を開催すること。
- （5）前各号に掲げるもののほか、美術館の設置目的を達成するため、教育委員会が必要と認めた事業

### 観覧料

第4条 美術館が主催して展示する美術品等を観覧しようとする者は、別表第1に定める観覧料を納付しなければならない。ただし、中学生以下の者は、無料とする。

### 利用の許可

第5条 別表第2に掲げる施設（以下「施設」という。）を利用しようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。

- 2 学術研究等のため、美術品等の撮影、模写、模造、熟覧等（以下「美術品等の利用」という。）をしようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。
- 3 教育委員会は、美術館の管理上必要があると認めるときは、前2項の許可に条件を付することができる。

### 利用の不許可

第6条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、施設の利用及び美術品等の利用を許可しない。

- （1）利用目的に違反すると認めるとき。
- （2）商業宣伝、営業等の行為が主たる目的であると認めるとき。
- （3）公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認めるとき。
- （4）その他管理上支障があると認めるとき。

### 許可の取消し等

第7条 教育委員会は、第5条第1項又は第2項の規定により許可を受けた者（以下「利用者」という。）が次の各号のいずれかに該当するとき、又は公益上特に必要があると認めるときは、許可を取り消し、利用の中止若しくは停止を命じ、又は許可に付された条件を変更することができる。

- （1）この条例又はこれに基づく教育委員会規則の規定に違反したとき。

- （2）許可に付された条件に違反したとき。
- （3）偽りその他不正な手段により許可を受けたとき。

2 前項の規定による許可の取消し等によって利用者に損害が生じた場合においても、市は、その責めを負わないものとする。

### 使用料

第8条 利用者（第5条第1項の規定により許可を受けた者に限る。）は、許可を受けたときにおいて、別表第2に定める使用料を納付しなければならない。

### 観覧料等の減免

第9条 市長は、特別の事由があると認めるときは、観覧料及び使用料を減免することができる。

### 観覧料等の不還付

第10条 既納の観覧料及び使用料は、還付しない。ただし、市長において特別の事由があると認めるときは、その全部又は一部を還付することができる。

### 権利の譲渡等の禁止

第11条 利用者は、その利用の権利を他に譲渡し、又は転貸してはならない。

### 設備の承認及び原状回復

第12条 利用者は、その利用に際して特別の設備をしようとするときは、あらかじめ教育委員会の承認を受けなければならない。

- 2 利用者は、前項の規定により特別の設備をしたときは、利用後速やかに原状に回復しなければならない。
- 3 利用者が前項の義務を履行しないときは、市がこれを代行し、その費用を利用者から徴収することができる。

### 入館の制限

第13条 教育委員会は、美術館内の秩序を乱し、又は乱すおそれがあると認められた者に対して、入館を拒絶し、又は退館を命ずることができる。

### 損害賠償

第14条 美術館の入館者及び利用者は、故意又は過失により建物、附属設備又は物品を破損し、又は滅失したときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、市長が損害を賠償させることが適当でないと認めるときは、この限りでない。

### 美術館運営協議会

第15条 法第20条第1項の規定に基づき、美術館に豊田市美術館運営協議会（以下「運営協議会」という。）を置く。

- 2 運営協議会は、委員10人以内をもって組織する。
- 3 委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱し、又は任命する。

- （1）学校教育の関係者
- （2）社会教育の関係者
- （3）家庭教育の向上に資する活動を行う者
- （4）学識経験を有する者
- （5）地域との連携に資する活動を行う者
- （6）公募による市民（市内に居住し、通勤し、又は通学する個人をいう。）

4 委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

5 前項本文の規定にかかわらず、委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

### 委任

第16条 この条例に定めるもののほか、必要な事項は、教育委員会が別に定める。

### 附則

#### 施行期日

1 この条例は、平成7年11月11日（以下「施行日」という。）から施行する。

#### 準備行為

2 この条例の規定に基づく利用許可の申請その他の準備行為は、施行日前においても行うことができる。

附則（平成15年3月28日条例第10号）

この条例は、平成15年4月1日から施行する。

附則（平成17年3月29日条例第24号）

この条例は、平成17年4月1日から施行する。

附則（平成18年12月27日条例第92号）

#### 施行期日

1 この条例は、平成19年4月1日（以下「施行日」という。）から施行する。ただし、次項の規定は、公布の日から施行する。

#### 経過措置

2 施行日前に施行日以後の利用について許可を受けた者からは、改正前の豊田市美術館条例の規定にかかわらず、施行日前においても当該利用に係る改正後の豊田市美術館条例に定める額の使用料を徴収する。

附則（平成24年3月30日条例第14号）

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

別表第1（第4条関係）

#### 豊田市美術館観覧料

区分	単位	観覧料（円）		
		個人	20人以上の団体	
常設展示	一般	1人1回	300	250
	大学生又は高校生	1人1回	200	150
常設特別展示	1人1回	2,000円以内で市長がその都度定める額		
企画展示	1人1回			

備考 「大学生又は高校生」とは、大学、短期大学、高等学校、高等専門学校若しくは専修学校に在学する学生若しくは生徒又はこれらに準ずる者をいう。

別表第2（第5条、第8条関係）

#### 豊田市美術館使用料

##### 1 ギャラリー使用料

区分	利用目的	単位	使用料（円）
ギャラリー	美術に関する展覧会等の開催	1日	12,000

## 2 茶室使用料

区分	利用目的	使用料（円）		
		午前 (9:00～13:00)	午後 (13:00～17:00)	夜間 (17:00～21:00)
一步亭	茶会の開催	3,500	3,500	3,500
豊祥庵		1,500	1,500	1,500

【豊田市美術館管理規則

平成7年9月29日

教育委員会規則第8号

### 趣旨

第1条 この規則は、豊田市美術館条例（平成7年条例第1号。以下「条例」という。）第15条の規定に基づき、豊田市美術館（以下「美術館」という。）の管理に関し、必要な事項を定めるものとする。

### 閉館日及び閉館時間

第2条 美術館の閉館日は、次に掲げる日を除く日とする。

- （1）月曜日（国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日当たる日を除く。）
  - （2）12月28日から翌年1月4日まで
- 2 美術館の閉館時間は、午前10時から午後5時30分までとする。ただし、茶室にあっては、午前9時から午後9時までとする。
- 3 前項の規定にかかわらず、美術館が主催して展示する美術品等（条例第3条第1号に規定する美術品等をいう。以下同じ。）の展示会場（以下「展示会場」という。）へ入場できる時間（次項において「入場時間」という。）は、午前10時から午後5時までとする。
- 4 前3項の規定にかかわらず、教育委員会は、特に必要があると認めるときは、臨時に閉館日、閉館時間及び入場時間を変更することができる。

### 観覧券の交付

第3条 美術館が主催して展示する美術品等を観覧しようとする者（条例第4条各号に規定する者、第10条の規定により観覧料の全額を免除される者及び第11条に規定する優待券及び招待券により観覧しようとする者を除く。）は、観覧料の納付と引換えに豊田市美術館観覧券（様式第1号。以下「観覧券」という。）の交付を受けるものとする。

### 観覧券の提示

第4条 前条の規定により観覧券の交付を受けた者は、展示会場へ入場する際に当該観覧券を入口の係員に提示しなければならない。

### 利用の手続

第5条 条例第5条第1項の規定により施設の利用許可を受けようとする者又は同条第2項の規定により美術品等の利用許可を受けようとする者（以下「申請者」という。）は、豊田市美術館利用許可申請書（様式第2号。以下「申請書」という。）を教育委員会に提出しなければならない。

2 前項の場合において、条例第5条第2項の美術品等の利用の申請者は、利用しようとする美術品等が寄託されたものであるときは当該寄託者の同意を得た書面を、他に著作権者があるものであるときは当該著作権者の同意を得た書面をそれぞれ必要に応じて添付しなければならない。

- 3 申請者は、前2項の申請書その他必要な書面を別表第1に定める区分に従い同表に掲げる期間内に提出しなければならない。ただし、教育委員会が特に必要と認めたとときは、この限りでない。

#### 利用許可書の交付

第6条 教育委員会は、利用を許可したときは、豊田市美術館利用許可書（様式第3号。以下「許可書」という。）を申請者に交付する。

#### 利用期間

- 第7条 施設を引き続き利用することのできる期間（以下「利用期間」という。）は、12日間とする。ただし、教育委員会が特に必要と認めたとときは、この限りでない。
- 2 利用期間には、休館日を含めないものとする。

#### 利用の変更

- 第8条 利用許可を受けた者（以下「利用者」という。）は、許可書に記載された事項を変更しようとするときは、豊田市美術館利用変更許可申請書（様式第4号）に許可書を添えて教育委員会に提出し、その許可を受けなければならない。
- 2 教育委員会は、前項の規定により利用の変更を許可したときは、豊田市美術館利用変更許可書（様式第5号。以下「変更許可書」という。）を利用者に交付する。
- 3 前項の規定により利用の変更を許可された場合において、既納の使用料の額が変更後の使用料の額に対して不足額を生じるときは、利用者は、直ちに当該不足額を納入しなければならない。

#### 利用許可の取消し

- 第9条 利用者は、許可の取消しを受けようとするときは、豊田市美術館利用許可取消申請書（様式第6号）に許可書又は変更許可書を添えて、教育委員会に提出しなければならない。
- 2 教育委員会は、前項の規定により許可を取り消したときは、豊田市美術館利用許可取消通知書（様式第7号）を利用者に交付する。

#### 観覧料等の減免

- 第10条 条例第9条の規定により観覧料及び使用料を減免することができる場合及びその額は、次のとおりとする。
- (1) 中学校若しくは小学校又はこれらに準ずる学校の教育課程に基づく教育活動の一環として生徒又は児童の引率者が美術館の展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額
- (2) 高等学校又はこれに準ずる学校に通学する者で次に掲げる要件のいずれかに該当するものが美術館の展示を観覧しようとする場合及び市内の高等学校又はこれに準ずる学校の教育課程に基づく教育活動の一環として生徒の引率者が美術館の展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額
- ア 市内に住所を有する者
- イ 市内の高等学校又はこれに準ずる学校に通学する者
- (3) 次に掲げる手帳のいずれかの交付を受けている者及びその介添者が当該手帳を係員に提示し確認を受けて美術館の展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額
- ア 身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条に規定する身体障害者手帳
- イ 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）第45条に規定する精神障害者保健福祉手帳
- ウ 戦傷病者特別援護法（昭和38年法律第168号）第4条に規定する戦傷病者手帳

- エ 厚生労働大臣の定めるところにより交付された療育手帳
- (4) 市内に住所を有する者で次に掲げる証書のいずれかの交付を受けているものが当該証書を係員に提示し確認を受けて美術館の常設展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額
- ア 高齢者の医療の確保に関する法律施行規則（平成19年厚生労働省令第129号）第17条第1項に規定する被保険者証
- イ 市が実施する母子家庭等医療費支給事業において当該母子家庭等医療費の受給者に対し交付する受給者証
- (5) 市又は市の機関が主催し、又は他の団体と共催する行事に施設を利用する場合 使用料の全額
- (6) その他教育委員会が特別の事由があると認められた場合 その都度教育委員会が定める額
- 2 前項（第3号及び第4号を除く。）の規定により観覧料の減免を受けようとする者は観覧日の前7日までに豊田市美術館観覧料減免申請書（様式第8号）を、使用料の減免を受けようとする者は第5条第1項に規定する申請書の提出に併せて豊田市美術館使用料減免申請書（様式第9号）を教育委員会に提出しなければならない。ただし、教育委員会が特に必要がないと認めたとときは、この限りでない。
- 3 教育委員会は、観覧料の減免申請を承認したときは豊田市美術館観覧料減免承認書（様式第10号）を、使用料の減免申請を承認したときは豊田市美術館使用料減免承認書（様式第11号）を交付する。

#### 優待券等

第11条 教育委員会は、特に必要があると認めたとときは、優待券又は招待券を発行することができる。

#### 観覧料等の還付

第12条 条例第10条ただし書の規定による観覧料及び使用料の還付は、別表第2に定める基準によるものとする。

#### 利用責任者

第13条 利用者は、美術館の施設及び美術品等の利用に係る規律を保持するため、あらかじめ利用責任者を定めておかななければならない。

#### 事前打合せ

第14条 利用者は、事前に係員と利用方法その他必要な事項について打合せを行わなければならない。ただし、教育委員会が特に必要ないと認めたとときは、この限りでない。

#### 利用後の届出等

第15条 利用者は、利用が終わったときは、直ちにその旨を届け出て、係員の点検を受けなければならない。

#### 利用者の遵守事項

- 第16条 利用者は、次に定める事項を守らなければならない。
- (1) 利用許可を受けていない施設及びその附属設備並びに美術品等の利用をしないこと。
- (2) 次条各号に規定する行為をしないこと。
- (3) 施設の利用に当たっては、入場者の安全確保の措置を講じ、及び入場者に次条各号に規定する行為をさせないこと。
- (4) 美術品等の利用に当たっては、美術品等の保存に悪影響を与え、及び観覧者の観覧に支障を来す行為をしないこと。

- (5) 係員の指示に従うこと。

#### 入館者の遵守事項

第17条 入館者は、次に定める事項を守らなければならない。

- (1) 施設及びその附属設備並びに美術品等を汚損し、又は損傷するおそれのある行為をしないこと。
- (2) 図書閲覧室その他館内の所定の場所以外で図書、文献その他の閲覧をしないこと。
- (3) 所定の場所以外で飲食又は喫煙をしないこと。
- (4) 騒音又は大声を発する等他人に迷惑を及ぼす行為をしないこと。
- (5) 他人に危害又は迷惑を及ぼすおそれのある物品又は動物を持ち込まないこと。
- (6) 許可を受けなくて美術館内及び敷地内において物品を販売し、又は金品の募集等の行為をしないこと。
- (7) その他美術館の運営に支障を来す行為をしないこと。

#### 美術館運営協議会

- 第18条 豊田市美術館運営協議会（以下「運営協議会」という。）に、会長を置く。
- 2 会長は、委員が互選し、その任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。
- 3 会長は、運営協議会を代表し、会務を総理する。

#### 運営協議会の会議

- 第19条 運営協議会は、会長が招集し、議長となる。
- 2 運営協議会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。
- 3 運営協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

#### 委任

第20条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、教育委員会が別に定める。

#### 附則

##### 施行期日

- 1 この規則は、平成7年11月11日（以下「施行日」という。）から施行する。

##### 準備行為

- 2 この規則の規定に基づく利用許可の申請その他の準備行為は、施行日前においても行うことができる。

附則（平成13年3月30日教委規則第1号）

この規則は、公布の日から施行する。

附則（平成15年3月28日教委規則第3号）

この規則は、平成15年4月1日から施行する。

附則（平成16年12月27日教委規則第16号）

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附則（平成17年3月29日教委規則第5号）

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附則（平成18年12月27日教委規則第13号）

#### 施行期日

- 1 この規則は、平成19年4月1日から施行する。

#### 経過措置

- 2 この規則の施行の際現に改正前の豊田市美術館管理規則の規定に基づいて作成されている帳票は、改正後の豊田市美術館管理規則の規定にかかわらず、当分の間、使用することができる。

附則（平成19年3月30日教委規則第4号）

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附則（平成20年3月28日教委規則第8号）

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

#### 別表第1（第5条関係）

利用申請期間		利用区分	期間
施設の利用	ギャラリー		利用日の属する月が1月から3月までの場合 前年の1月5日から1月31日までの間
			利用日の属する月が4月から6月までの場合 前年の4月1日から4月30日までの間
			利用日の属する月が7月から9月までの場合 前年の7月1日から7月31日までの間
			利用日の属する月が10月から12月までの場合 前年の10月1日から10月31日までの間
	茶室		利用日の属する月の前12月から 利用日の前7日までの間
美術品等の利用			利用日の属する月の前6月から利用日までの間

備考 引き続き2日以上利用しようとする場合の「利用日」とは、その最初の日をいう。

#### 別表第2（第12条関係）

観覧料還付の基準		区分	還付率
災害その他観覧料を納付した者の責めに帰すことができない事由によって観覧ができなくなった場合			100%
その他教育委員会が特別の事由があると認められた場合			その都度教育委員会 が定める還付率

#### 使用料還付の基準

使用料還付の基準		区分	還付率
災害その他利用者の責めに帰すことができない事由による取消し			100%
利用日前30日までに取消申請がなされた場合			90
利用日前20日までに取消申請がなされた場合			60
利用日前10日までに取消申請がなされた場合			30
その他教育委員会が特別の事由があると認められた場合			その都度教育委員会 が定める還付率

# 沿革

- 昭和 54 (1979) 年 7月 市民意識調査で、市民の20%が美術館の建設を望む結果  
59 (1984) 年 3月 第4次豊田市総合計画 (1984-1990) の文化施設整備で、(仮称) 豊田市美術館の建設を発表  
平成 2 (1990) 年 4月 (仮称) 豊田市美術館構想委員会を設置  
3 (1991) 年 3月 (仮称) 豊田市美術館構想委員会が (仮称) 豊田市美術館構想を答申  
4月 (仮称) 豊田市美術館美術品収集委員会 (平成6年8月に同選定委員会に改称) を設置  
9月 (仮称) 豊田市美術館・高橋節郎記念館基本計画を策定  
4 (1992) 年 3月 (仮称) 豊田市美術館建設基本設計を策定  
5 (1993) 年 3月 (仮称) 豊田市美術館建設実施設計を策定  
6月 建設工事着工  
10月 ヴァチカン美術館との友好交流提携に調印  
6 (1994) 年 6月 テトロイト美術館との友好交流提携に調印  
7 (1995) 年 3月 豊田市美術館条例公布  
6月 建設工事竣工  
11月 豊田市美術館開館  
8 (1996) 年 7月 入館者10万人達成  
11月 豊田市都市景観賞 (主催: 豊田市)  
12月 サインデザイン準優秀賞 (主催: (社) 日本サインデザイン協会)  
9 (1997) 年 11月 入館者20万人達成  
11月 建築業協会賞 (主催: 建築業協会)  
10 (1998) 年 2月 愛知まちなみ建築賞 (主催: 愛知県)  
4月 博物館登録  
12月 中部建築賞 (主催: 中部建築賞協議会)  
11 (1999) 年 5月 入館者30万人達成  
12 (2000) 年 11月 公共建築賞 (主催: (社) 公共建築協会)  
13 (2001) 年 1月 入館者40万人達成  
12月 サインデザイン準優秀賞 (主催: (社) 日本サインデザイン協会)  
12月 印刷出版研究所奨励賞 (主催: 印刷出版研究所)  
14 (2002) 年 3月 豊田市美術館モニターを設置  
4月 豊田市美術館運営協議会を設置  
10月 グッドデザイン賞 (主催: (財) 日本産業デザイン振興会)  
12月 サインデザイン優秀賞 (主催: (社) 日本サインデザイン協会)  
15 (2003) 年 1月 入館者50万人達成  
16 (2004) 年 6月 入館者60万人達成  
9月 豊田市美術館評価専門委員会を設置  
17 (2005) 年 11月 開館10周年記念事業  
12月 入館者70万人達成  
19 (2007) 年 7月 入館者80万人達成  
22 (2010) 年 12月 入館者100万人達成  
23 (2011) 年 8月 入館者110万人達成  
24 (2012) 年 12月 入館者120万人達成

豊田市美術館 年報 No.17 (平成24年度)

発行: 2014年3月

編集・発行: 豊田市美術館

愛知県豊田市小坂本町8丁目5番地1

tel. 0565-34-6610

印刷・製作: 豊田出版社